# O NTT





# INSメイトV30Slim 取扱説明書

このたびは、INSメイトV30Slimをお買い求め いただきまして、まことにありがとうございます。 ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読 みのうえ、内容を理解してからお使いください。 お読みになったあとも、本商品のそばなどいつ も手もとに置いてお使いください。



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に お使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みくだ さい。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお 求めください。

# 本書中のマーク説明

▲ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡また は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示 しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡また は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<u>♪</u> 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負 う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定さ れる内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来 の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示してい ます。
🐠 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示していま す。
(の) ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容 を示しています。

### ご使用にあたってのお願い

本商品のご利用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要と なった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連 絡いただければ、「機器使用料」は、不要となります。

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置 です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信 機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本商品のアナログポートは、電話網の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器 によっては、正常に動作しないことがあります。

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸した ために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損 失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商 品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。

本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の 工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。

本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。

本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強 制するものではありません。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社の サービス取扱所へお申しつけください。

この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更す ることがあります。

Windows<sup>®</sup> 95は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 95 operating systemの略です。 Windows<sup>®</sup> 98は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 98 operating systemの略です。 Windows<sup>®</sup> 98 Second Editionは、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 98 operating system Second Editionの略です。 Windows<sup>®</sup> Meは、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> Millennium Edition operating systemの略です。 Windows<sup>®</sup> 2000は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000 operating systemの略です。 Windows NT<sup>®</sup> 4.0は、Microsoft<sup>®</sup> Windows NT<sup>®</sup> operating system Version 4.0の略です。 Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標 です。 画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。 Havesは米国Haves Microcomputer Products, Inc.の登録商標です。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。 付属品のCD-ROMは日本語版OS以外の動作保証はしていません。 付属品のCD-ROMはソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複製することができ ます。また、ソフトウェアについてのいかなる改変も禁止とし、それに起因する障害について当社は 一切の責任を負いません。

# <u>⚠ 危険</u>

乾電池のアルカリ液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水 などの多量のきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

# ▲警告

万一、煙が出ている、変なにおいがする、異常音がするなど異常状態のまま使用すると、火災、感 電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくな るのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険です から絶対におやめください。

万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセン トから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因 となることがあります。

万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセント から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因と なることがあります。

本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたり しないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、 当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあ ります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本商品を分解、改造したりしないでください。火災、感電の原因となることがあります。

本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部 の点検、調整、清掃、修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

本商品のそばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金属 類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。

ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電 の原因となることがあります。

AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあ ります。

差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計 の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となり ます。

# ⚠警告

電源アダプタコードに傷を付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、 ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源アダプ タコードが破損し、火災、感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら、電 源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

電源アダプタコードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災、感電の原因 となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所 に修理をご依頼ください。

ぬれた手で本商品を操作したり、ぬれた手で乾電池を交換しないでください。感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。 火災、感電の原因となることがあります。

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火 災、感電の原因となることがあります。

お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取 扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感 電の原因となることがあります。

本商品を移動させる場合は、電源アダプタを電源コンセントから抜き、電話機コードを差込口から 抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷付き、火災、感電 の原因となることがあります。

万一、漏電した場合の感電事故防止や、誘雷による感電防止、機器保護のため、必ずアース線をと り付けてください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあ ります。

電源アダプタを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源アダプタの刃 に金属などが触れると、火災、感電の原因となることがあります。

電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。 電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでくださ い。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。

本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷 を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

## お使いになる前に(設置環境)

# ⚠注意

直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでく ださい。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に物を 置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動、衝撃の多い場所に置かないでください。パランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因 となることがあります。

本商品をあおむけに置かないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災、故障の原因 となることがあります。

本商品を重ね置きしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となるこ とがあります。

高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大 きな混乱が発生するおそれがあります。

### お使いのとき

∕∖注意

近くに雷が発生したときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。 雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。

本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、 火災、感電の原因となることがあります。

本商品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災の原因となるこ とがあります。

本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災、故 障の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。
- 本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
- 紙、本などを載せたり立て掛けたりする。

# お使いのとき

# <u>⚠ 注意</u>

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず乾電池を抜き、電源アダプタを電源コンセントか ら抜いてください。 電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。 お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。 半年に1回程度、電源アダプタと電源コンセント間のほこりを取り除いてください。ほこりにより、 火災、感電の原因となることがあります。ほこりを取り除くときは、安全のため必ず電源アダプタ を電源コンセントから抜いて行ってください。 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの 原因となることがあります。 乾電池は正しくお使いください。使いかたを間違えると液漏れ、発熱、破裂により、けがや故障の 原因となることがあります。以下のことを必ず守ってください。 保証期間内の単3アルカリ乾電池をお使いください。 (アルカリ以外のマンガン電池などでの動作保証はしていません。) • 乾電池をショートさせたり、分解したりしないでください。 ・乾電池のプラス(+)、マイナス(-)の方向を確認して入れてください。 ・乾電池の液漏れによる本商品の故障については保証いたしかねます。 外装ラベルがはがれたり、傷付いた乾電池を使用しないでください。 新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる乾電池などを混用しないでください。 使用済みの乾電池を火中に投げないでください。 消耗した乾電池は、すぐに交換してください。 停電がない場合でも1年に1回の割合で新しいアルカリ乾雷池に交換してください。長期間乾雷池 を装着したままでご使用になると、液漏れによるトラブルが発生するおそれがあります。 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池をなめたり、誤って飲むことがないようにして ください。乾電池は幼児の手の届かない所に置いてください。 乾電池のアルカリ液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。 乾電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、 すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。 停電回復後すぐに乾電池を交換する場合は、乾電池が熱くなってやけどをするおそれがありますの で、確認してから交換してください。 S/Tユニットを取り付けるときおよび取り外すときは、電源アダプタを電源コンセントから抜き、 乾電池を取り外した状態で行ってください。感電やけがの原因となることがあります。

付属品のCD-ROMをオーディオ用プレイヤーで使用しないでください。大音量によりスピーカの 破損や耳の障害の原因となることがあります。

### 取り扱いについて

STOP お願い

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

S/Tユニットのはんだ面に直接手を触れないように注意してください。けがの原因となります。

# 置き場所について



製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあ ります。

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生している所に置かないで ください(コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワー プロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります
   (特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

硫化水素が発生する場所(温泉地)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

# お使いのとき



電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。 故障の原因となることがあります。

INSナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

本商品のプラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心し てお使いください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください ・・・・・・・・・・・・・・・・	· 2
サービスガイド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I 6
マニュアルの読み進めかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20

# お使いになる前に

セットを確認してください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 24
各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 25
停電になったときのために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
接続します・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 29
1 INSネット64回線の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 29
2 動作の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3 電話機などの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 31
4 電話がかけられることの確認 ・・・・・・・・・・・・・・	•••••33

# パソコン準備編

1	通信をする進ん	분
		ΤŦ

パソコンとの接続について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•36
ご使用のOSを確認するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•37

# 2 Windows®

ユーティリティをインストールするには・・・・・・・・・・・・・・	•••••38
USBポートを使うには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 4 1
RS-232Cポートを使うには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••• 46
アナログポートの設定を行うには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 50
アナログポートの簡単設定を開始する ・・・・・・・・・・・・	••••• 50
i・ナンバーを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 5 3
ダイヤルインを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••• 54

# 3 Mac OS

必要なソフトウェアをインストールするには	
( Mac OS 8.1 / 8.5 / 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2 )••••••••••••••••••••••••••••••••••••	55
必要なソフトウェアをインストールするには(Mac OS X)・・・・・・	59
アナログポートの設定を行うには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62
アナログポートの簡単設定を開始する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62

i・ナンバーを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
ダイヤルインを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ô

4 設定ユーティリティの利用

設定ユーティリティを起動するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・67
Windows®の場合 ・・・・・67
Mac OS 8.1 / 8.5 / 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2の場合 ・・・・・・・・・69
Mac OS Xの場合 ・・・・・70
設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合 ・・・・・・・72
設定ユーティリティの基本操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・73
メニュー画面からの操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・.73
設定画面の基本操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
カレンダを設定するには・・・・・・76

5 パソコンの活用

「パソコン活用編」について・・・・・・ア7

# 電話 / ファクス編

**1** すぐに使えます

電話をかける / ファクスを送るには (発信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	80
電話を受ける / ファクスを受けるには (着信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	82
内線でお話しするには(内線通話)・・・・・・・・・・・・・・・・・・	84
外からの電話を取りつぐには (内線転送)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	86

### 2 電話のいろいろな使いかた

INSなりわけサービス・・・・・92
疑似なりわけ ・・・・・・93
お話し中に特定の相手からかかってきた電話を識別するには
(通信中着信識別通知)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・.95
特定の相手からかかってきた電話の着信を拒否するには
(迷惑電話防止)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
迷惑電話を切った直後に設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・96
あらかじめ設定しておく ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・96
非通知の着信拒否を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3人でお話しするには(フレックスホン三者通話/疑似三者通話)・・・・・・98
フレックスホン三者通話(切替モード / ミキシングモード)・・・・・・98
疑似三者通話(切替モード / ミキシングモード)・・・・・・・・・・99
相手を切り替えてお話しする(切替モード)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3人で同時にお話しする ( ミキシングモード ) ・・・・・・・・・・・101
お話し中の電話を別の電話番号へ転送するには(通信中転送)・・・・・103
お話し中に転送する・・・・・・103
Lモードを利用するには ······105
INSメッセージ到着お知らせサービスを利用するには・・・・・・107

3 ファクスのいろいろな使いかた

ファクスを自動転送するには (FAX自動転送 )・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	09
電話機からファクスへ自動転送する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	09
着信音を鳴らさずにファクスを受信するには (FAX無鳴動着信)・・・・・・・	1	11

### 4 発信者番号の通知と表示

発信者番号の通知について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
一般回線からの電話番号も表示するには(INSナンバー・ディスプレイ)・・114
INSナンバー・ディスプレイを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・114
電話番号が通知されないときにメッセージで応答する
(INSナンバー・リクエスト )・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116
キャッチホンと組み合わせて利用する
(キャッチホン・ディスプレイ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116

5 電話やファクスの呼び分け

呼び分けのいろいろな方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
i・ナンバーで複数の電話番号を使い分けるには (i・ナンバー)・・・・・・12	0
i・ナンバーを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0

ダイヤルイン / グローバル着信で複数の電話番号を使い分けるには
(ダイヤルイン / グローバル着信 )・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・122
1台のアナログ通信機器で番号を使い分けるには
(モデムダイヤルイン)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
i・ナンバーを利用する場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
ダイヤルインを利用する場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・126
サブアドレスを指定して特定の機器を呼び出すには(サブアドレス)・・・128
HLCの設定で呼び分けるには(HLC・接続機器設定)・・・・・・129
HLCの設定で呼び分けるには(HLC・接続機器設定)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・129

### 6 転送 / メッセージ録音

電話に出られないときのいろいろな方法 ・・・・・・・・・・130
外からの電話を別の相手に転送するには(着信転送/疑似着信転送)・・・132
着信転送(フレックスホン )・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・132
疑似着信転送 •••••••132
着信転送または疑似着信転送を設定する・・・・・・・・・・・・・・・133
条件を指定して転送するには
(INSボイスワープ / INSボイスワープセレクト )・・・・・・・・・・137
INSボイスワープ ・・・・・・137
INSボイスワープセレクト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・137
INSボイスワープ / INSボイスワープセレクトを
ご利用になる場合の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・137
すべての電話をキャッチするには(INSマジックボックス)・・・・・139

# 7 電話機からの設定

電話機から機能を設定す	っには	 14	0

# ご参考

# **1** USBドライバについて

Windows®でUSBドライバを使用できないときは ······160
USBドライバをアップデートするには・・・・・・164
Windows <sup>®</sup> をご利用の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・164
Mac OS 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2をご利用の場合・・・・・・・・・・・・164
不要になったUSBドライバを削除するには・・・・・・・・・・・166
USBドライバを削除する前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・166
Windows®をご利用の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Mac OS 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2をご利用の場合・・・・・・・・・・・・167

USBホートに関するQ&A・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16	••••••••••		トに関するQ&A·・・	USBポー
---	------------	--	-------------	-------

# 2 ご参考に

CD-ROMの「パソコン活用編・参考情報」について ・・・・・・171
お買い求め時の設定に戻すには(初期化)・・・・・・・・・・・172
設定ユーティリティで初期化を行う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・172
電話機で初期化を行う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・173
本商品のバージョンアップを行うには ・・・・・・・・・・・175
オプションをご利用になるには ・・・・・ 179
S/Tユニットを準備する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・180
S/Tユニットを取り外す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・182
すでにお持ちのDSUを接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・184
本商品以外のINSネット64用通信機器を接続する ・・・・・・・・・185
INSネット64用通信機器を接続する場合の各スイッチの設定 ・・・・・186
RS-232Cポートインタフェース ・・・・・187
故障かな?と思ったら ・・・・・・188
Q&A194
索引201
仕様 ・・・・・206
保守サービスのご案内 ・・・・・207

インターネットについては、別冊「インターネット接続ガイド」をご覧ください。

・以下については、付属のINSメイトV30Slim専用CD-ROM「参考情報」をご覧ください。

パソコン活用編

- ・設定ユーティリティの活用
- ・パソコンでの設定画面
- ・いろいろな通信機能

手動設定編

その他

- ・ATコマンド
- ・設定記入シート

# サービスガイド



INSネット64ならではの幅広いサービス

INSネット64には、いろいろなご利用形態があります。



電話に出られないときのいろいろな方法 (●P130)

# ご利用になれる主なサービス

サ-	ービス	説明	料金	設定	参照ページ
発信者番号通知		電話をかけたときに、こちらの電話番 号を相手に通知することができます。	-	設定	P112
料金情報通知		通話料金、通信料金が通知されます。	-	-	CD-ROM
サブアドレス通知	知	サプアドレスを通知して、特定の機器 に着信させることができます。	-	設定。	P119 P128
INSナンバー・テ	ディスプレイ	ー般の電話回線からかかってきた電話 も、電話番号が通知されます。	¥	設定。	P114
i・ナンバー		複数の電話番号を持つことができま す。	¥	設定	P118 P120
フレックスホン	INSキャッチホン	お話し中にかかってきた電話に出るこ とができます。	¥	設定	P88
	三者通話	お話し中に別の相手に電話をかけ、3 人でお話しになれます。	¥	設定	P98
	通信中転送	お話し中の電話を別の電話番号へ転送 できます。	¥	設定	P103
	着信転送	かかってきた電話をあらかじめ登録し た電話番号へ転送できます。	¥	設定	P130 P132
通信中着信通知	サービス	すでに通信中で空きBチャネルがない 場合でも、電話がかかってきたことを お知らせします。	-	-	-
代表取扱サービ	ス	あらかじめ決めておいた代表番号に着 信があると、代表群から空き回線を選 んで着信します。	-	-	-
ダイヤルイン		複数の電話番号を持つことができます。	¥	設定。	P118 P122
INSなりわけサ-	ービス	あらかじめ登録した電話番号からか かってきたときは、通常と異なる着信 音を鳴らします。	¥	設定。	P92
INSボイスワーフ	プ	かかってきた電話を、指定した条件に よって転送します。	¥	設定	P130 P137
INSボイスワー:	プセレクト	INSボイスワープの機能に加えて、転 送方法を選択できます。	¥	設定	P130 P137
INSマジックボッ	ックス	メッセージ録音、INSキャッチホン、 着信転送の機能を利用できます。	¥	設定	P131 P139
発着信専用サー	ビス	発信専用または着信専用にすることが できます。	-	-	-

サービス	説明	料金	設定	参照ページ
Lモード	電話機でメールサービスとブラウザ サービスの2つのサービスがご利用に なれます。	£¥)	設定。	P105

フレックスホンとは:INSキャッチホン、三者通話、通信中転送、着信転送の4つの機能の総称です。4つの 機能を組み合わせて契約することも、必要な機能だけを契約することもできます。

# マニュアルの読み進めかた

本商品を最初にお使いになるときは、この「INSメイトV30Slim取扱説明書」、「インターネット 接続ガイド」、「接続早わかりガイド」、「サービスガイド」付属のINSメイトV30Slim専用CD-ROMの「参考情報」を次の順序でお読みください。

ビットで推移して、たこり 箱を聞け、付尾品がすべてそろっているか確かめます
振行すかが)取扱説明書 お使いになる前に  229
接続します
本商品とINSネット64回線、電話機などを接続します。
パソコンをお使いの方 🛄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
取扱説明書 パソコン準備編 1236
パソコンのOSと接続方法を確認します
パソコンのOS、本商品とパソコンを接続するポート(USBポートまたはRS-232Cポート) を確認します。
取扱説明書 パソコン準備編 1238
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使 用するために必要なソフトウェアをインストールします。
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使 用するために必要なソフトウェアをインストールします。 Windows <sup>®</sup> : (●P38)
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使 用するために必要なソフトウェアをインストールします。 Windows <sup>®</sup> : (◆P38) Mac OS: (◆P55) Mac OS X: (◆P59)
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使 用するために必要なソフトウェアをインストールします。 Windows <sup>®</sup> : (●P38) Mac OS: (●P55) Mac OS X: (●P59) 続けてアナログポートの設定をします。
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使 用するために必要なソフトウェアをインストールします。 Windows <sup>®</sup> : (●P38) Mac OS: (●P55) Mac OS X: (●P59) 続けてアナログポートの設定をします。
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使 用するために必要なソフトウェアをインストールします。 Windows <sup>®</sup> : (●P38) Mac OS : (●P55) Mac OS X: (●P59) 続けてアナログポートの設定をします。
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストー ルとアナログポートの設定を行います イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使 用するために必要なソフトウェアをインストールします。 Windows <sup>®</sup> : (●P38) Mac OS: (●P55) Mac OS X: (●P59) 続けてアナログポートの設定をします。
<ul> <li>イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストールとアナログポートの設定を行います。</li> <li>イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使用するために必要なソフトウェアをインストールします。</li> <li>Windows<sup>®</sup>: (●P38)</li> <li>Mac OS: (●P55)</li> <li>Mac OS: (●P59)</li> <li>続けてアナログポートの設定をします。</li> </ul> RMAR パソコン準備編 の カレンダを設定します
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストールとアナログポートの設定を行います。         イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使用するために必要なソフトウェアをインストールします。         Windows®:(●P38)         Mac OS:(●P55)         Mac OS X:(●P59)         続けてアナログポートの設定をします。         CD-ROM         イージーウィザードをご利用になれない場合         MARKING         MARKING </td
<ul> <li>イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストールとアナログポートの設定を行います。</li> <li>イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使用するために必要なソフトウェアをインストールします。</li> <li>Windows<sup>®</sup>: (●P38)</li> <li>Mac OS: (●P55)</li> <li>Mac OS X: (●P59)</li> <li>続けてアナログポートの設定をします。</li> </ul> <b>CD-ROM</b> イージーウィザードをご利用になれない場合 <b>DROM INDUT INDUT</b>
<ul> <li>イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストールとアナログポートの設定を行います。</li> <li>イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使用するために必要なソフトウェアをインストールします。</li> <li>Windows<sup>®</sup>: (●P38)</li> <li>Mac OS: (●P55)</li> <li>Mac OS X: (●P59)</li> <li>続けてアナログポートの設定をします。</li> </ul> Intervention イージーウィザードをご利用になれない場合 Intervention アナログボートの設定をします。 Intervention アナログボートの設定といたが、 Interventintervention アナログボートの設定といたが、 Intervention アナログボールの </td
イージーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストールとアナログポートの設定を行います。         イージーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使用するために必要なソフトウェアをインストールします。         Windows®:(●P38)         Mac OS:(●P55)         Mac OS:(●P59)         続けてアナログポートの設定をします。         CPFOM         イージーウィザードをご利用になれない場合         Maxwett         パソコン準備編         Maxwett         パソコン準備編         Maxwett         パソコン準備編         Mac OS:         ・パソコン準備編         ・ <td< td=""></td<>



# 操作説明のページの構成

電話/ファクス編を例に説明します。



参照の見かた

11. で設定 ……電話機から設定を行うときに参照してください。

PCで設定 ......パソコンから設定ユーティリティを使って設定するときに参照してください。

セットを確認してください・・・・・24
各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・25
停電になったときのために・・・・・27
接続します・・・・・29

# になる前に



本体

# セットを確認してください

# 付属品





L.E-F BE

4114

電源アダプタ(1個) 電話機コード(1本:約3m)

(O) NIT



取扱説明書(1部)



\_\_\_\_\_ CD-ROM(1枚) 田CD-ROMの使い支(1前

専用CD-ROMの使い方(1部)







USBケーブル(1本:約1.5 m)



接続早わかりガイド(1部) サービスガイド(1部)

保証書(1枚)

インターネット接続ガイド(1部)

Alexandra Children
Rest That a rest
ABLARIA ABALANCED

NTT通信機器お取扱

相談センタシール(1枚)

セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取 扱所にご連絡ください。

# お使いに なる前に

# 各部の名前





# 【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方(色)	本商品の状態
PWR ( POWER ) ランプ	点灯(緑)	電源が入っているとき
	遅い点滅(緑)	バージョンアップに失敗したとき
	遅い点滅(赤)	電池動作モードで動作しているとき
	消灯	電源が入っていないとき
	点灯(緑)	非同期 / 同期PPP変換で通信中のとき( CD-ROM )
ACT(Active)ランプ	点灯 (赤)	128KマルチリンクPPPで通信中のとき(●CD-ROM)
	速い点滅(緑)	RS-232CポートまたはUSBポートで発信・着信中のとき
	遅い点滅(緑)	回線に異常があるとき(●P196)
	点滅と点灯の繰り	着信転送または疑似着信転送を行っているとき(●P136)
	返し(緑)	(ただし、回線異常表示およびデータポート状態表示が優
		先されます。)
	消灯	データポートで通信していないとき、また着信転送・疑
		似着信転送を行っていないとき
ER (Equipment Ready)	点灯(緑)	接続されているパソコンのER信号がオンのとき( ●CD-ROM )
ランプ	消灯	接続されているパソコンのER信号がオフのとき
SD/RD (Sand Data/	点灯 ( 緑 )	パソコンから本商品へデータを転送しているとき
SD/RD (Send Data/ Receive Data) ランプ	点灯 ( 赤 )	本商品からパソコンヘデータを転送しているとき
	消灯	データ転送を行っていないとき
	点灯(緑)	センタにメッセージがあるとき (Lモード、INSメッセージ
MSG ( Message ) ランプ		到着お知らせサービスをご利用の場合 )( <b>●</b> P105、107 )
	消灯	センタにメッセージがないとき、またはLモード、INSメッ
		セージ到着お知らせサービスを利用していないとき

MacintoshでRS-232Cポートをご利用の場合、ER信号制御の設定( <- CD-ROM )を「常時ON」に設定しますが、お使いの 変換コネクタまたはケーブルによっては、ERランブが点灯しない場合があります。

ワンポイント (ट्यू

ランプの点滅のしかたについて 遅い点滅:1秒間に約1回の点滅

速い点滅:1秒間に約5回の点滅



# 各部の名前

# 【背面】



RS-232CポートとUSBポートについて

- RS-232Cポートは、モデムやターミナルアダプタなどの周辺機器を接続する標準の規格として、多くのパ ソコンに装備されています。
- USBポートは、周辺機器を接続するための規格です。Windows<sup>®</sup> Me、Windows<sup>®</sup> 98 Second Edition、Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 2000、Mac OS 8.6、9、9.1、9.2およびMac OS Xに対応したパソコンに 接続できます。

### 🐠) お知らせ

RS-232CポートとUSBポートを同時に使用することはできません。

# お使いに なる前に

# 停電になったときのために

本商品に市販の単3アルカリ乾電池(6本)を入れておくと、停電時には自動的に 電池動作モードに切り替わり、電話をかけたり、データ通信をすることができま す。乾電池はお客様でご用意ください。

電池動作モード中はPWR(POWER)ランプが赤く点滅し、すべてのポートが使用可能です。





) 単3アルカリ乾電池を6本入れま す。

乾電池を入れるときは、プラス(+)・マ イナス(-)の向きを確かめて入れてくだ さい。









(前ページの続きです)



💵 お知らせ

新品の乾電池で待ち受け時間約3時間、または1つのアナログポートの通話で通話時間約2時間の動作が できます。乾電池の残量がなくなると、本商品は動作しなくなります。

パソコンの背面のコンセントなどから本商品の電源をとっている場合は、パソコンの電源を切ると電池 動作モードに切り替わり、乾電池が消耗します。電源はパソコンの背面以外のコンセントからとること をおすすめします。

オプションのS/TユニットのS/T端子にINSネット64用通信機器を接続する場合は、停電時に動作可能 な機器をお使いください。

オプションのS/TユニットのS/T端子やRS-232CポートまたはUSBポートに接続した機器の種類によって は、乾電池の消耗を早めるものがあります。停電時は、必要でない機器を本商品から外してください。

# <sup>お使いに</sup>なる前に 接続します

本商品をINSネット64に接続し、電話機やファクス、パソコンなどを接続します。 本商品にはDSUが内蔵されていますが、オプションのS/Tユニットをご利用にな ると、すでにお持ちのDSUをご使用になることもできます。(◆P179)

# 1 INS**ネット**64回線の接続



### ) ワンポイント

すでにお持ちのDSUをご使用になるには(●P179、184)

オプションのS/Tユニットをご利用になると、本商品に内蔵のDSUを使用しないで外付けDSUをお使いになることができます。

### 💵 お知らせ

電話回線のコンセントがモジュラジャック式でない場合は、工事が必要です。局番なしの116番または 当社の営業所等へご相談ください。

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または 当社の営業所等にご連絡いただければ、機器使用料は不要となります。



(前ページの続きです)

2 動作の確認

電源アダプタをコンセントに差し込むと、自動的に自己診断を行います。 終了すると、PWR(POWER)ランプだけが緑色に点灯した状態になります。このような状態にならな い場合は、右図で原因を見つけてください。



# 電話機などの接続

電話機などの機器を接続する前に、必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。



アナログ通信機器の電話機コードを、アナログ

一般の電話回線に接続するプッシュ式(PB)の アナログ通信機器(電話機、ファクスなど)を 接続できます。

アナログ通信機器を1台のみ接続する場合は TEL1 ポートに機器を接続し、TEL2 ポートは接続機器の設定を「何も接続しない (使用しない)」に設定します。

**111で設定**(ハンドセットを取りあげる (★)★)★
(2)(3)★(0) (#) ハン ドセットを置く)(●P150)

PCで設定 (●P50、62)

ダイヤル式(DP)のアナログ通信機器をお使 いになる場合は

ダイヤル種別を「DP固定」に設定します。

(●P152)

PCで設定 (●CD-ROM)

Lモード対応のアナログ通信機器を接続する場 合は

本商品の設定が必要です。(●P105)

(次ページへ続きます)



(前ページの続きです)



本商品以外のINSネット64用通信機器を接続するには(←P179、185) オプションのS/Tユニットをご利用になると、本商品以外のターミナルアダプタやINSネット64用通信機器 をお使いになることができます。

### 💵) お知らせ

(財)電気通信端末機器審査協会の適合認証を取得しているアナログ通信機器を接続してください。 一般の電話回線との仕様の違いにより、お使いいただけないアナログ通信機器もあります。 料金管理装置などを接続してご使用になると、通信事業者からの通信料金の請求額とは必ずしも一致しない場合がありますので、ご注意ください。 アナログポートに接続したアナログ通信機器の受話音量や自分の声が大きく聞こえる場合は、アナログ通信機器のPADを設定してください。アナログ通信機器のPAD設定方法は、アナログ通信機器の取扱説明書などをご覧ください。

# stop お願い

アナログ通信機器との接続に使用するケーブルの長さは、最長200m(0.5)を目安としてください。 屋外に渡る配線は絶対に行わないでください。雷などによる故障の原因になります。 機器の接続に使用するコード類は、機器に付属のものを使うか、接続する機器に適合したものを使用し てください。 1つのアナログポート(TEL1、TEL2ポート)には1台のアナログ通信機器を接続してください。ブラ

ンチ接続はできません。1つのアナログポートに複数の通信機器を接続すると、使用できないことがあり ます。アナログ通信機器にブランチ接続用の端子がある場合でも、この端子には何も接続しないでくだ さい。

# 4 電話がかけられることの確認

接続した電話機から、電話がかかることを確認します。つながらない場合は、電話機の接続と、電話機のダイヤル種別が「トーン」(プッシュ対応)に切り替わっているかをご確認ください。

電話機のハンドセットを取りあ げ、117(時報サービス)など にダイヤルします。 ダイヤル後は、そのままお待ちください。





時報などが聞こえることを確認します。



ハンドセットを置きます。





117番に電話をかけると通話料金がかかります。



1	通信をする準備 ・・・・・・・・・・36
2	Windows <sup>®</sup> ······ 38
3	Mac OS •••••55
4	設定ユーティリティの利用 ・・・・・67
5	パソコンの活用 ・・・・・・・・・・77





# パソコンとの接続について

本商品とパソコンを接続して通信を行うには、ご使用のパソコンに合ったソフトウェア をインストールする必要があります。必要な準備は、付属のV30Slim専用CD-ROMか らインストールしたイージーウィザードによって行うことができます。

イージーウィザードをインストールする前に、パソコンと本商品を接続しないでください。

# パソコンのOSと使用できるデータポート

本商品は、RS-232Cポート、USBポートにそれぞれパソコンを接続することができます。ただし、 USBポートはパソコンのOSによって使用できない場合があります。次の表でパソコンのOSと使用でき るポートを確認してください。

Windows®

パソコンのOS	使用できるデータポート	接続と設定方法
Windows <sup>®</sup> Me	USBポート	₽38、41
	RS-232Cポート	<b>☞</b> P38、46
Windows <sup>®</sup> 98 Second Edition	USBポート	☞P38、41
	RS-232Cポート	<b>☞</b> P38、46
Windows <sup>®</sup> 98	USBポート	☞P38、41
	RS-232Cポート	<b>☞</b> P38、46
Windows <sup>®</sup> 95	RS-232Cポート	<b>☞</b> P38、46
Windows <sup>®</sup> 2000	USBポート	☞P38、41
	RS-232Cポート	<b>☞</b> P38、46
Windows NT <sup>®</sup> 4.0	RS-232Cポート	<b>☞</b> P38、46

Mac OS

パソコンのOS	使用できるデータポート	接続と設定方法
Mac OS 8.1、8.5	RS-232Cポート	
Mac OS 8.6、9、9.1、9.2	USBポート	₽55
	RS-232Cポート	
Mac OS X	USBポート	<b>₽</b> ₽5.0
	RS-232Cポート	-155

# 🛯 ワンポイント

USBポートをご利用になるには

本商品のUSBポートに接続するパソコンは、以下の条件を備えている必要があります。

- パソコンがUSBポートを備えていること
- •次のいずれかのOSがインストールされていること Windows<sup>®</sup> Me、Windows<sup>®</sup> 98 Second Edition、Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 2000、Mac OS 8.6、Mac OS 9、Mac OS 9.1、Mac OS 9.2、Mac OS X

# の お知らせ

画面表示はお使いのパソコンにより一部異なる場合があります。


# ご使用のOSを確認するには

使用しているパソコンの基本ソフト(OS:オペレーティングシステム)がわから ない場合は、次の手順で確認してください。

Windows<sup>®</sup> Me、Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 95、Windows<sup>®</sup> 2000、Windows NT<sup>®</sup> 4.0の場合 デスクトップの [ マイコンピュータ ] アイコンを右クリックする。

ショートカットメニューの [プロパティ]をクリックする。

[システムのプロパティ]画面の[全般]で、バージョンを確認する。

お使いのパソコンによっては、[全般]の部分が[情報]と表示される場合があります。

Windows<sup>®</sup> 98のバージョンについて

Windows<sup>®</sup> 98には、Windows<sup>®</sup> 98 Second EditionとWindows<sup>®</sup> 98の2つのバージョンがあります。

Windows<sup>®</sup> 98 Second Editionのとき



Windows<sup>®</sup> 98のとき



Macintoshの場合

アップルメニューの [ このコンピュータについて ] をクリックする。Mac OS Xの場合は、アップ ルメニューの [ この Mac について ] をクリックする。 バージョンを確認する。

Mac OS 9のとき



5 パソコンの活用

リ設

リティの利用設定ユーティ

2 Window

1 通信をする準備



# ユーティリティをインストールするには

本商品の設定を行うために、付属のV30Slim専用CD-ROMからイージーウィザード と設定ユーティリティをインストールします。インストールを行う前に、起動中のア プリケーションをすべて終了してください。 ここでは、次の作業を行います。

- INSネット64回線に接続する(●P29)
   本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 ユーティリティをインストールする

この作業が終わったら、次へお進みください。

- ・USBポートを使う場合(●P41)
- ・RS-232Cポートを使う場合(●P46)

Windows<sup>®</sup> Me、Windows<sup>®</sup> 98 Second Edition、Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 95、Windows<sup>®</sup> 2000、Windows NT<sup>®</sup> 4.0をご利用の場合は、次の手順でインストールします。

▲商品とパソコンが接続されていないことを確認する。

2 INSメイトV30Slim専用CD-ROMをCD-ROMドライプにセッ トする。 自動的にV30Slimの案内ページが表示され





ます。

自動的に案内ページが表示されない場合は [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックする。 CD-ROMをセットしたドライブの[V30Slim]アイコンをダブルクリックする。 を行っても案内ページが表示されない場合は、[V30S. exe]をダブルクリックする。 以降は手順3へ進みます。

ユーティリティをアンインストールするには(●P200)

#### 🐠 お知らせ

ご使用前に必ず案内ページの「本CD-ROMのお取扱い上の注意」を開いてお読みください。 このページの内容は一例を示しています。 Windows NT<sup>®</sup> 4.0はService Pack3、4、5または6をお使いください。



イージーウィザードを起動する前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。 マウスポインタを自動的に移動させるソフトなど、システムに常駐しているもの([スタートアップ]グ ループに登録してあるもの)も終了させてください。他のアプリケーションを起動したままイージー ウィザードを実行すると、システムが応答しなくなる可能性があります。



**З** м a c O S

2 Windows®

1

通信をする準備



3[ユーティリティのインストール] \_\_\_\_\_ をクリックする。

インストール確認画面が表示されます。



案内ページ

▲[OK]をクリックする。 セットアッププログラムが起動します。



5[次へ>]をクリックする。 ここで、パソコンの再起動をうながす画面 が出た場合は、画面の説明に従って [再起 動]をクリックしてパソコンを再起動した のち、この手順からやり直します。





ユーティリティをインストールするには

(前ページの続きです)



・RS-232Cポートを使う場合(●P46)



# USB**ポートを使うには**

本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して使うために、イージーウィ ザードを使って、USBドライバをインストールします。 操作を始める前に、本商品とパソコンが接続されていないことを確認してください。

ユーティリティのインストールの操作(●P38)に続けてイージーウィザードが起動します。

1 右の画面が表示されたら、[次へ>] をクリックする。



(次ページへ続きます)



スタートメニューからイージーウィザードを起動するには [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] - [INSメイトV30Slimユーティリティ] - [INSメイト V30Slimイージーウィザード]をクリックします。 起動中の画面が表示され、手順1の画面が表示されます。 起動するまでに時間がかかることがあります。

イージーウィザードを利用できないときは イージーウィザードを使わない方法で必要なソフトウェアをインストールしてください。( ←CD-ROM「参考情報」)

#### 🐠) お知らせ

ご利用のパソコンによっては、本書の画面どおりに進まないことがあります。その場合は、画面の説明 に従って進めてください。

Windows<sup>®</sup> MeまたはWindows<sup>®</sup> 98 Second Editionにおいて、[64kbpsで通信(非同期/同期PPP 変換)]から[128kbpsで通信(マルチリンクPPP)]に変更する場合、または[128kbpsで通信(マル チリンクPPP)]から[64kbpsで通信(非同期/同期PPP変換)]に変更する場合は、「不要になった USBドライバを削除するには」(◆P166)の手順に従って、それまでのUSBドライバを削除してから再 びインストールを行ってください。



Windows<sup>®</sup> 95、Windows NT<sup>®</sup> 4.0ではUSBをサポートしていませんので、USBポートに本商品を 接続して使うことはできません。 ご利用のパソコンによっては、イージーウィザードが起動しなかったり、操作の途中で止まる場合があ ります。このようなときは「イージーウィザードが利用できないときは」(◆CD-ROM「参考情報」)を 参照してUSBドライバのインストールを行ってください。 1

通信をする準備

2 wi

nd o y s ®

3

М

a c

05

4

リティの利用



## USBポートを使うには

(前ページの続きです)

●[次へ>]をクリックする。



## **3**[USBケーブルで接続]をクリッ クし、[次へ>]をクリックする。



ここで右の画面が表示されたときは、「ドラ イバをアンインストールする」をクリック して[次へ>]をクリックしたのち、画面 の説明に従って、[実行]または[再起動] をクリックします。

パソコンが再起動したら、[スタート]メ ニューからイージーウィザードを起動して、 手順1からやり直します。



2 Windows®

**3** M a c O S

4 設定ユーティ

5 パソコンの活用

4 ご利用になる通信モード(●CD-ROM「参考情報」)を選択し、[次 へ>]をクリックする。

[64kbpsで通信(非同期/同期PPP変換)]
 [128kbpsで通信(マルチリンクPPP)]
 のいずれかを選択します。

Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 2000の場 合は、この画面が表示されませんので、 手順5へ進みます。

以前USBドライバをインストールまたは アップデートしたときに[V30Slimオリ ジナルUSBドライバ]を選択した場合は、 この画面が表示されませんので、手順5へ 進みます。

右の画面が表示されたときは、[Windows 標準USBドライバ]と[V30Slimオリジナ ルUSBドライバ]のいずれかをクリックし、 [次へ>]をクリックします。

[Windows標準USBドライバ]を選択した 場合は上の画面が表示されますので、ご利 用になる通信モードを選択してください。 [V30SlimオリジナルUSBドライバ]を選 択した場合は手順5へ進みます。

**5**[次へ>]をクリックする。









# USBポートを使うには

(前ページの続きです)



2 Windows®

**3** M a c O S

4 設定ユーティ

**5**パソコンの活用

🥥 [ 設定終了 ] をクリックする。



イージーウィザードが起動し、[設定項目の 選択と実行]画面が表示されます。 インストール後は、自動的に[アナログポートの簡単設定][インターネット接続の設定] が順に起動します。



10<sup>CD-ROMドライブからCD-ROM</sup> を取り出す。

インストールが完了しました。







# RS-232Cポートを使うには

本商品のRS-232CポートとパソコンのRS-232Cポート(シリアルポート)を接続 して使うために、イージーウィザードを使って、モデム定義ファイルをインストール します。

操作を始める前に、本商品とパソコンが接続されていないことを確認してください。 Windows NT<sup>®</sup> 4.0をお使いの場合は、モデム定義ファイルのインストールは行われ ませんので、手順8の後にCD-ROM「参考情報」の手動設定編[RS-232Cポートを 使うには(Windows NT<sup>®</sup> 4.0)」を参照してモデム定義ファイルをインストールし てください。

ユーティリティのインストールの操作(●P38)に続けてイージーウィザードが起動します。

1 右の画面が表示されたら、[次へ>] をクリックする。



●[次へ>]をクリックする。





スタートメニューからイージーウィザードを起動するには [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] - [INSメイトV30Slimユーティリティ] - [INSメイト V30Slimイージーウィザード]をクリックします。 起動中の画面が表示され、手順1の画面が表示されます。 起動するまでに時間がかかることがあります。

イージーウィザードを利用できないときは イージーウィザードを使わない方法で必要なソフトウェアをインストールしてください。(●CD-ROM「参考情報」)

2 Windows®

**З** м a c O S



INSメイトV30Slim の接続方法

▲ 本商品とパソコンをRS-232Cケーブルで接続し、[次へ>]をクリックする。



RS-232Cポート

Windows NT<sup>®</sup> 4.0をお使いの場合は、手 順7下側の画面に進みます。



(次ページへ続きます)





RS-232Cポートを使うには

(前ページの続きです)

右の画面が表示されたときは、本商品とパ ソコンの接続を再度確認し[次へ>]をク リックします。







6[実行]をクリックする。

れます。 手順7の画面になるまでマウスやキーボード にさわらないでください。



2 Windows®

**З** м a c 0 S

4 リ設 リティの利用 設定ユーティ

5パソコンの活用

7[設定終了]をクリックする。

イージーウィザードが起動し、「設定項目の 設定項目の選択と実行 選択と実行1画面が表示されます。 アナログボートの簡単設定(A) インストール後は、自動的に「アナログポー ターネット接続の設定(8) トの簡単設定][インターネット接続の設定] ルアダブタをバージョンアップしよう -バージョンアップ(D)

インターネット接続の設定終了

設定が終了しました。 モデム定義ファイルのインストールが終了しました。

ただし、Windows NT<sup>®</sup> 4.0をお使いの場 合は、[アナログポートの簡単設定]のみ起 動します。

📿 CD-ROMドライブからCD-ROM

を取り出す。

が順に起動します。

CD-ROM

(読定対象COMボート:COM1)

アナログボートの基本的な設定が行えます。

INSメイトV30Slimの豊富な機能が簡単に該 定できる、設定ユーティリティを記載します。

INSメイトV30Slim のブログラムをパージョン アップします。

orarvauSlim 用USBドライバのアップデ が行えます。設定ユーティルティが動作して 場合は、終了させてください

ウィザード終了公

プロバイダ情報の設定が行えます。

ようにしよう

ヒントを見たい場所にマウスカーソルを重ねると、ここにヒントが表示されます。

インストールが完了しました。



引き続き、「アナログポートの設定を行うには」(●P50) へ進みます。

4444444

Windows NT<sup>®</sup> 4.0をお使いの場合は、CD-ROM「参考情 報」の手動設定編「RS-232Cポートを使うには (Windows NT<sup>®</sup> 4.0)」「モデム定義ファイルをインストー ルする」の手順1~手順19を行います。



# アナログポートの設定を行うには

イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で、アナログ通信機器を使うための設定を行います。アナログポートの簡単設定では、アナログポートに接続する機器、キャッチホン(●P88) INSナンバー・ディスプレイ(●P114) i・ナンバー (●P120) ダイヤルイン(●P122)の設定が行えます。

### アナログポートの簡単設定を開始する

各設定画面での操作方法は「設定ユーティリティの基本操作」(●P73)を参照してください。 インストール操作に続けてイージーウィザードを起動したときは、手順2から開始します。

↑ イージーウィザードの[設定項目の選択と実行]画面で、[アナログポートの簡単設定]をクリックする。



●[次へ>]をクリックする。



3 接続する機器、キャッチホン、ナ ンバー・ディスプレイの設定を行 う。設定が終わったら、[次へ>] をクリックする。

● 接続機器

[電話機][ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機]を選択します。 何も接続しない場合は、[何も接続しない (使用しない)]を選択します。



5パソコンの活用

INSキャッチホンを契約している場合は、[INSキャッチホン]、契約していない場合は、[疑似キャッチホン]を選択します。キャッチホンを使用しない場合は、[使用しない]を選択します。
 ナンバー・ディスプレイ(←P114)
 INSナンバー・ディスプレイを利用する場合は、[ナンバー・ディスプレイを使用する]をチェッ

**4** i・ナンバー、ダイヤルインを利用 するかどうかを選択し、[ 次へ > ] をクリックする。

キャッチホン(●P88)

クします。

どちらも利用しない場合は、[どちらも利用 していない]が選択されていることを確認 し、[次へ>]をクリックします。



- ・i・ナンバーを利用する場合は、「i・ナンバーを設定する」へ進みます。(●P53)
  - ・ダイヤルインを利用する場合は、「ダイヤルインを設定する」
     へ進みます。(●P54)

(次ページへ続きます)

ワンポイント

1つ前の画面に戻るには 設定の途中で間違いに気づいたときは、[<戻る]をクリックすると、1つ前の画面に戻ることができます。

#### 💵 お知らせ

すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定している場合でも、手順4では[どちらも利用していない] が選択された画面が表示されます。

すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定しているときに、手順4で[どちらも利用していない]を 選択し、P52の手順5、6の操作を行うと、以前のダイヤルインまたはi・ナンバーの設定は無効になり ます。

すでにダイヤルインを設定しているときに、手順4で[i・ナンバーを利用している]を選択し、「i・ナン バーを設定する」(●P53)の操作を行うと、i・ナンバーの設定が有効になります。

すでにi・ナンバーを設定しているときに、手順4で[ダイヤルインサービスを利用している]を選択し、 「ダイヤルインを設定する」(←P54)の操作を行うと、ダイヤルインの設定が有効になります。



アナログポートの設定を行うには

(前ページの続きです)

5 契約者回線番号(自宅電話番号) を市外局番から入力し、[次へ>] をクリックする。



1

اللي:

キャンセル

(2)



必要に応じて次のページをご覧ください。



- ・インターネットに接続する(●別冊「インターネット接続ガ イド」)
- ・「電話/ファクス編」(●P79)

# 2 Windows®

**3** м a c 0 S

4 設定ユーティ

5パソコンの活用

## i・ナンバーを設定する

[i・ナンバーを利用している]を選択した場合は、続けてi・ナンバーの設定を行います。

アナログボートの簡単設定(4/

電話番号を確定します。

トナンバー情報の設定

トナンバー情報1 1312341111

トナンバー情報2 0312342222

トナンバー情報3 131234333

く戻る化

トナンバー情報(電話番号)をINSネット64お申 ください。 トナンバー情報1には1つ目の電話番号(契約者回線番号)を、トナンバー 情報2、3には2つ目、3つ目の電話番号(追加番号)を登録してください。

> 着信 TEL1 TEL2 発信 TEL1 TEL2

.

R

▲i・ナンバー情報1に契約者回線番 号、i・ナンバー情報2~3に追加 の電話番号を入力し、割り当てる アナログポートをチェックする。 設定が終わったら、「次へ> ]をク リックする。

2設定内容を確認し、[実行]をク リックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイージーウィザー ドを起動したときは、アナログポートの簡 単設定に続けてインターネット接続の設定 を行うことができます。

必要に応じて次のページをご覧ください。

- ・インターネットに接続する(●別冊「インターネット接続ガ イド」)
  - ・「電話 / ファクス編」(●P79)





アナログポートの設定を行うには

## ダイヤルインを設定する

[ダイヤルインサービスを利用している]を選択した場合は、続けてダイヤルインの設定を行います。

契約者回線番号、追加の電話番号 を入力し、割り当てるアナログ ポートをチェックする。設定が終 わったら、[次へ>]をクリックす る。



2 設定内容を確認し、[実行]をク リックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイージーウィザー ドを起動したときは、アナログポートの簡 単設定に続けてインターネット接続の設定 を行うことができます。







# **必要なソフトウェアをインストールするには** (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

本商品の設定を行うために、付属品のV30Slim専用CD-ROMから必要なソフト ウェアをインストールします。インストールを行う前に、起動中のアプリケーション をすべて終了してください。Mac OS 8.6、9、9.1、9.2でUSBポートに接続して お使いになる場合は、USBドライバも自動的にインストールされます。 ここでは、次の作業を行います。

1 INSネット64回線に接続する(●P29)

本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。

2 必要なソフトウェアをインストールする

**1** INSメイトV30Slim専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。



2[ V30Slim ] アイコンをダブルク リックする。

[V30Slim]アイコンをダブルクリックす る前に、手順3の画面が表示された場合は、 手順3に進みます。



 デ定 イユ のし
 (次ページへ続きます)

### 🖓 ワンポイント

イージーウィザードを利用できないときは

イージーウィザードを使わない方法で必要なソフトウェアをインストールしてください。( @CD-ROM「参考情報」)

#### 🍿 お知らせ

ご使用前に必ず案内ページの「本CD-ROMのお取扱い上の注意」を開いてお読みください。 このページの内容は一例を示しています。



インストールを開始する際、パソコンに本商品を接続しないでください。 接続している場合は、パソコンを起動すると「USB装置"不明装置"を使用するのに必要なソフトウェ アが見つかりません。装置に付属のマニュアルを参照して、必要なソフトウェアをインストールしてく ださい。」と表示されます。この場合は、USBケーブルを外してください。 イージーウィザードを起動する前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。 マウスポインタを自動的に移動させるソフトなど、システムに常駐しているものも終了させてください。 他のアプリケーションを起動したままイージーウィザードを実行すると、システムが応答しなくなる可能 性があります。 1

通信をする準備

2 Window

s

R

3

M a c

0 S

4

リ設



**必要なソフトウェアをインストールするには** (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

(前ページの続きです)

**3**[OS8,9]フォルダをダブルクリッ クする。



4 [V30S] アイコンをダブルクリッ クする。 案内ページが表示されます。



5[ユーティリティのインストール] をクリックする。



6[OK]をクリックする。 セットアッププログラムが起動します。





ルをお客様でご用意ください。

(次ページへ続きます)

1



**必要なソフトウェアをインストールするには** (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

(前ページの続きです)

[INSメイトV30Slimイージーウィ ザードを起動する]がチェックさ れていれば、イージーウィザード が起動し、[設定項目の選択と実行] 画面が表示されます。

設定項目の選択と実行
ウィザード終了 ビントを見たい場所にマウスカーンルを重ねると、ここにヒントが表示されま す。

10 CD-ROMドライブからCD-ROM を取り出す。

CD-ROM

インストールが完了しました。





ケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。 RS-232Cケーブルを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入し、両端のネジを回して固定して ください。



# 必要なソフトウェアをインストール するには (Mac OS X)

本商品の設定を行うために、付属品のV30Slim専用CD-ROMから必要なソフトウェ アをインストールします。インストールを行う前に、起動中のアプリケーションをす べて終了してください。 ここでは次の作業を行います。

- INSネット64回線に接続する(●P29)
   本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 必要なソフトウェアをインストールする
- **1** INSメイトV30Slim専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。



2[V30Slim]アイコンをダブルク リックする。

[V30Slim]のアイコンをダブルクリック する前に、手順3の画面が表示された場合は、 手順3に進みます。



(次ページへ続きます)

ワンポイント

PDFファイルを開くには

CD-ROMには、本書の内容と「参考情報」がPDFファイルで収録されています。PDFファイルを開くには、 Acrobat Readerが必要です。CD-ROMの[Acrobat5]フォルダをダブルクリックして開き、インストー ラアイコンをダブルクリックしてインストールしてください。Acrobat Readerをインストール後、 [Manual]フォルダのアイコンをダブルクリックしてPDFファイルを開いてください。

#### 💵 お知らせ

Mac OS Xでは、CD-ROMの案内ページは表示されません。必ずこのページの手順でインストールを行っ てください。 ご使用の前に、[readme.rtf]アイコンをダブルクリックし、「本CD-ROMのお取り扱い上の注意」を開 いてお読みください。 画面はMac OS X (10.0.4)の例です。



インストールを開始する際、パソコンに本商品を接続しないでください。 イージーウィザードを起動する前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。 マウスポインタを自動的に移動させるソフトなど、システムに常駐しているものも終了させてください。 他のアプリケーションを起動したままイージーウィザードを実行すると、システムが応答しなくなる可 能性があります。 1

通信をする準備

2 Window

s ®

3

M a c

0 S

4

リ設

シティの利用

Mac OS Mac OS するには (Mac OS X)



RS-232Cポートに接続する場合



ON」に設定してください。(◆CD-ROM「参考情報」) RS-232Cポートに接続する場合は、変換コネクタまたはケーブ ルをお客様でご用意ください。



## 8パソコンを再起動する。





引き続き、「設定ユーティリティを起動するには」(●P70) の手順によりイージーウィザードを起動してから、「アナログ ポートの設定を行うには」(●P62)へ進みます。 1

通信をする準備

2 Windows®

3 Mac OS

4 設定ユーティ

5パソコンの活用



# アナログポートの設定を行うには

イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で、アナログ通信機器を使うための設定を行います。アナログポートの簡単設定では、アナログポートに接続する機器、キャッチホン(●P88) INSナンバー・ディスプレイ(●P114) i・ナンバー (●P120) ダイヤルイン(●P122)の設定が行えます。

#### アナログポートの簡単設定を開始する

各設定画面での操作方法は「設定ユーティリティの基本操作」(●P73)を参照してください。

イージーウィザードの[設定項目の選択と実行]画面で、[アナログポートの簡単設定]をクリックする。

設定ユーティリティを起動している場合は 終了してください。



▶ [次へ>]をクリックする。



3 接続する機器、キャッチホン、ナ ンバー・ディスプレイの設定を行 う。設定が終わったら、[次へ>] をクリックする。

● 接続機器

[電話機][ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機]を選択します。 何も接続しない場合は、[何も接続しない (使用しない)]を選択します。



5パソコンの活用

INSキャッチホンを契約している場合は、[INSキャッチホン]契約していない場合は、[疑似キャッチホン]を選択します。キャッチホンを使用しない場合は、[使用しない]を選択します。
 ・ナンバー・ディスプレイ(●P114)
 INSナンバー・ディスプレイを利用する場合は、[ナンバー・ディスプレイを使用する]をチェックします。

4 i・ナンバー、ダイヤルインを利用 するかどうかを選択し、[次へ>] をクリックする。

キャッチホン(●P88)

どちらも利用しない場合は、[どちらも利用 していない]が選択されていることを確認 し、[次へ>]をクリックします。



- ・i・ナンバーを利用する場合は、「i・ナンバーを設定する」へ進みます。(●P65)
  - ・ダイヤルインを利用する場合は、「ダイヤルインを設定する」
     へ進みます。(●P66)

(次ページへ続きます)

ワンポイント

1つ前の画面に戻るには

設定の途中で間違いに気づいたときは、[ < 戻る ] をクリックすると、1つ前の画面に戻ることができます。

#### 💵 お知らせ

すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定している場合でも、手順4では[どちらも利用していない] が選択された画面が表示されます。

すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定しているときに、手順4で[どちらも利用していない]を 選択し、P64の手順5、6の操作を行うと、以前のダイヤルインまたはi・ナンバーの設定は無効になり ます。

すでにダイヤルインを設定しているときに、手順4で[i・ナンバーを利用している]を選択し、「i・ナンバーを設定する」(●P65)の操作を行うと、i・ナンバーの設定が有効になります。

すでにi・ナンバーを設定しているときに、手順4で[ダイヤルインサービスを利用している]を選択し、 「ダイヤルインを設定する」(●P66)の操作を行うと、ダイヤルインの設定が有効になります。



アナログポートの設定を行うには

(前ページの続きです)

5 契約者回線番号(自宅電話番号) を市外局番から入力し、[次へ>] をクリックする。

	アナログボートの簡単設定(4/5)
	ZOWERS LELBERT/LEKCOLT.
	契約者回線番号(自宅電話番号)を、INSネット64お申し込み県に 従って粉字してください
	入力はすべて「半角動車」で行ってください
	ここで入力した皆号は、電話機やFAXを接続するアナログボートの 「着信器号」として登録されます。
	契約者回線番号
	0312341111
	(2)
/	7.1 .15



以上でアナログポートの設定は完了です。





## i・ナンバーを設定する

[i・ナンバーを利用している]を選択した場合は、続けてi・ナンバーの設定を行います。

▲i・ナンバー情報1に契約者回線番 号、i・ナンバー情報2~3に追加 の電話番号を入力し、割り当てる アナログポートをチェックする。 設定が終わったら、「次へ> ]をク リックする。



以上でアナログポートの設定は完了です。



マナログボートの簡単設定(4/5

・ナンバー情報1には1つ目の電話番号(契約者回線)

<戻る

着信 TEL1TEL2 発信 TEL1TEL2

0.0

0 0

0

.

キャンセル

電話番号を設定します。 ・ナンバー情報(電話香号)

てください

i・ナンバー情報1

i・ナンバー情報2 i・ナンバー情報3

ンバー情報2 3 15 13

してください。 ・ナンバー情報の設定



必要に応じて次のページをご覧ください。 ・インターネットに接続する(●別冊「インターネット接続ガ イド」)

・「電話 / ファクス編」(●P79)

3 Mac OS

アナログポートの設定を行うには

## ダイヤルインを設定する

[ダイヤルインサービスを利用している]を選択した場合は、続けてダイヤルインの設定を行います。

契約者回線番号、追加の電話番号 を入力し、割り当てるアナログ ポートをチェックする。設定が終 わったら、[次へ>]をクリックす る。



2 設定内容を確認し、[実行]をク リックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

イド」)

設定内容をINSメイトV30Slim( 設定内容をINSメイトV30Slim( 内容をご確認の上、要行ボタン3 空続行信は前の歴紀に戻って、 内容を応じてる場合は、メニュ 定」を再度やり直してください。	13/ 0)
<ul> <li>・・ナンパー/ダイヤルイン</li> <li>・グローバル希信</li> <li>・グローバル希信</li> <li>・グローバル希信</li> <li>・マンスクロット</li> <li>・マンスクロット</li> <li>・マンスクロット</li> <li>・マンスクロット</li> <li>・マンスクロット</li> <li>・アックホン没定</li> <li>・アックホンジンクション</li> <li>・アック・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	【タイカインを利用】 「下し」オート、下しとスポー [0123456709012345] 【ファクス付き電話集・モデム・ [012345709012345] 【使用しない】 【使用しない】 ▼



必要に応じて次のページをご覧ください。 ・インターネットに接続する(●別冊「インターネット接続ガ

・「電話 / ファクス編」(●P79)



# 設定ユーティリティを起動するには

イージーウィザードの画面から、本商品のいろいろな機能を簡単に設定するため の設定ユーティリティを起動することができます。設定ユーティリティを起動す るときは、本商品がパソコンに接続されていることを確認してください。 設定ユーティリティは、他のアプリケーションを終了してから起動してください。

#### Windows®の場合

**1** [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] - [INSメイトV30Slimユー ティリティ] - [INSメイトV30Slimイージーウィザード]をクリックする。



イージーウィザードが起動します。(起動す るまでに時間がかかることがあります。) 起動中は、右の画面が表示されます。

2右の画面が表示されたら、[次へ>] をクリックする。





(次ページへ続きます)

## 🔍 ワンポイント

設定ユーティリティ起動中に着信があると

[ COMポートxがオープンできません ] または「ATコマンドエラー」と表示されるので、[ OK ] をクリックしま す。以降は「設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合」( ◆P72 ) の操作を行ってください。

#### 🐠) お知らせ

本商品を接続しないでイージーウィザードを起動すると、[INSメイトV30Slimの接続方法]画面 (◆P42)が表示されます。この場合は、[キャンセル]をクリックしていったん終了し、本商品の接続 を確認して、もう一度イージーウィザードを起動してください。 1

通信をする準備

2 Window

s

3

М

а

с

05

5パソコンの活用

®



設定ユーティリティを起動するには

(前ページの続きです)



ます。

## Mac OS 8.1 / 8.5 / 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2 の場合



ワンポイント

イージーウィザードを利用しないで設定ユーティリティを起動するには [INSメイトV30Slim]フォルダの[V30SLIM.EXE]をダブルクリックします。

設定ユーティリティ起動中に着信があると

「オープンエラー」または「ATコマンドエラー」と表示されるので、[OK]をクリックします。以降は「設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合」(●P72)の操作を行ってください。



1

通信をする準備

2 Window

s

a c

0 S

5パソコンの活用

® 3 м



設定ユーティリティを起動するには

Mac OS X**の場合** 





**2** [ Applications ] フォルダをダブ ルクリックする。



**3**[INSメイトV30Slim]フォルダ をダブルクリックする。



✓ [ INSメイトV30Slimイージーウィ INSメイトV30Slim • [# = m) A V ザード1アイコンをダブルクリック コンピュータ ホーム よく使う項目 アプリケーション 正ろ 表示 する。 4 項目、27.5 GB 空き 0 D イージーウィザードが起動して、イージー ..ジーウィザード V30SLIM.EXE DEESTD INSX/EV305 ウィザード画面が表示されます。 へルプ.pdf **[**] 設定ユーティリティ]をクリック 000 設定項目の選択と実行 まず、電話とインターネットを使えるようにしよう する。 アナログボートの簡単設定 アナログボートの基本的な設定が行えます。 インターネット接続の設定 ブロバイダ情報の設定が行えます。 ターミナルマダブタの設定をしたる INSメイトV30Slimの豊富な機能が簡単に設定 できる、設定ユーティリティを起動します。 設定ユーティリテ ターミナルアダプタ シアップしよう INSメイトV30Slimのプログラムをバージョン アップします。 バージョンアップ INSメイトV30Slim用USBドライバのアップデ ートが行えます。設定ユーティリティが動作し ている場合は、終了させてください。 USBドライバのアップデート ウィザード終了 ヒントを見たい場所にマウスカーソルを重ねると、ここにヒントが表示されま オ



ワンポイント

イージーウィザードを利用しないで設定ユーティリティを起動するには [INSメイトV30Slim]フォルダの[V30SLIM.EXE]をダブルクリックします。

設定ユーティリティ起動中に着信があると

「オープンエラー」または「ATコマンドエラー」と表示されるので、[OK]をクリックします。以降は「設 定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合」(◆P72)の操作を行ってください。

#### 💵) お知らせ

Mac OS Xでは、Mac OS Xの標準ドライバを使用するため、USBドライバのアップデートはできません。 画面はMac OS X (10.0.4)の例です。 1

通信をする準備

2 Windows

\_ ®

**З** м

a c O S



設定ユーティリティを起動するには

## 設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合

次のような場合は、「COMポートの検索に失敗しました。」(Mac OSでは [通信ポートの検索に失敗しました。]) というエラーメッセージが表示されます。



本商品の電源アダプタ、RS-232Cケーブル、USBケーブルが正しく接続されていない場合
 電源アダプタやRS-232Cケーブル、USBケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
 接続を確認したうえで、エラーメッセージの画面で[OK]をクリックすると、次の画面が表示されます。本商品が接続されているポートを選択して[OK]をクリックすると、設定ユーティリティのメニュー画面が表示されます。

または、次の画面で[キャンセル]をクリックして再度設定ユーティリティを起動します。

D i	通信ボート選択	×
通 プ	信ポートを指定し、「OK」を選択してください。 ログラムを終了する場合は「キャンセル」を選択してください	۱.
	「通信ボート」	
	COM 3 💌 (1~256)	
	OK         キャンセル	)

(画面はWindows<sup>®</sup>の例です)

 USBドライバが正常にインストールされなかった場合 P166の手順に従って一度USBドライバをアンインストールしたあと、再度USBドライバのイン ストールを行ってください。


# 設定ユーティリティの基本操作

設定ユーティリティのメニュー画面、各設定画面では次のように操作します。 手順はWindows<sup>®</sup>、Mac OSとも共通です。画面はWindows<sup>®</sup>の例です。

### メニュー画面からの操作

イージーウィザードを起動し、設定ユーティリティを起動する。(●P67、 69,70)

夕 設定ユーティリティのメニュー画面で、設定する項目のボタンをクリックする。



#### 設定ユーティリティのメニュー画面

1

通信をする準備

2 Windows®

3

Μ

а

с

0 S



設定ユーティリティの基本操作

(前ページの続きです)

する。

場合の一例です。



▲[終了]をクリックする。









#### お知らせ

メニュー画面で[キャンセル]をクリックして設定ユーティリティを終了すると、設定内容が本商品に 保存されず、データ通信や停電などにより設定が元に戻ってしまうことがあります。

#### 設定ユーティリティの各設定画面では次のように操作します。 項目に ▼ があるとき キャッチホン 表示されているものが現在の設定内容です。変 更するときは、 マをクリックして、一覧から 使用しない 設定するものを選択します。 便用しない 疑似キャッチホン <u>[INS+</u>ャッチホン 項目に があるとき 複数の項目を選択できます。選択するときは ▶ ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知する をクリックして ☑ にします。 ▶ キャッチホン・ディスフ℃イ発信者番号通知する 入力欄があるとき 発信者番号 入力欄をクリックして、数値や電話番号を入力 着信する番号 〇 します。 2

項目に や⊙があるとき グループ内で1つの項目を選択します。 ●が現 在選択されているものです。変更するときは、 をクリックして●にします。

設定画面の基本操作

発信ポート番号指定					
└LET LET LET LET LET LET LET LET LET LET					
۲	0	۲			
0	۲	0			
• • •					

з 4 5

6 7

お知らせ

> 設定項目を囲む四角い枠 および電話番号などの入力欄のカーソルは、パソコンの[Tab] キーで移動できます。

1

通信をする準備

2 Windows®

3 M a c O S

5パソコンの活用

•



日付・時刻を設定します。







# 「パソコン活用編」について

付属のCD-ROM「参考情報」の「パソコン活用編」は、設定ユーティリティの各 画面の詳しい説明、INSメイトV30Slimで利用できるいろいろな通信機能につい ての説明を収録した電子マニュアルです。必要に応じて参照してください。

### 「パソコン活用編」の内容

#### 設定ユーティリティの活用

INSメイトV30Slimの設定ユーティリティを使って通信料金、通信履歴などの情報を確認する 方法や、設定値をお買い求め時の設定に戻す方法、バージョンアップを行う方法について説明 しています。

### パソコンでの設定画面

INSメイトV30Slimの設定ユーティリティの画面と設定内容について説明しています。

### いろいろな通信機能

INSメイトV30Slimを使った通信のいろいろな機能を紹介しています。

1

通信をする準備

2 Windows®

**3** м

a c O S

1	すぐに使えます ・・・・・・・・・・80
2	電話のいろいろな使いかた ・・・・・87
3	ファクスのいろいろな使いかた・・109
4	発信者番号の通知と表示・・・・・112
5	電話やファクスの呼び分け・・・・・118
6	転送 / メッセージ録音 ・・・・・・130
7	電話機からの設定・・・・・・・140

.... ファ リック | | | | | |



#### お知らせ 50))))

電話番号をダイヤルするときに、桁と桁の間でダイヤル桁間タイマで設定している間隔を空けると、ダ イヤルの途中でも発信を始めてしまいます。 ダイヤル式(DP)の電話機をお使いの場合は、(井)ボタンによる発信、サブアドレスを追加した発信は できません。 続けて電話をご利用になる場合は、ハンドセットを約2秒以上置いてからダイヤルしてください。 パソコンで2本のBチャネルを使用しているときは、リソースBODを「発信 / 着信時に使用する」または 「発信時に使用する」に設定していないと電話機やファクスは使用できません。( ��CD-ROM「参考情報」)

🔏 お話しが終わったら、ハンドセットを 置く。

**?**相手が出たら、お話しする。 ファクスの場合は、送信操作を行います。

信します。(ダイヤル終了識別)

20秒を過ぎると、話中音が聞こえます。 ) 電話番号 ( 最大32桁 ) を押す。 最後の番号を押したあと、約4秒後に発信しま す。(ダイヤル桁間タイマ)

電話番号のあとに(#)ボタンを押すと、すぐに発

「ツー」という発信音が聞こえます。 20秒以内に手順2の操作を行ってください。

┩ ハンドセットを取りあげる。

本商品に電話機やファクスを接続するだけで、電話をかけたり、ファクスを送ること ができます。同時に2つのアナログポートを使用できます。ただし、パソコンでBチャ ネル1本を使用しているときは、電話機は1台しか使用できません。

電話をかける / ファクスを送るには



(4)(5)(6)

789

<sup>\*\*</sup> () (#)

(発信)





すぐに使え

2 電話のいろいろ

3ファクスの

かいたろ

4

通発知信

と者

示号の

5

の雷

呼び分け

6

) メ転 ツ送

セージ録音

7 電話機からの設定



発信するまでの時間を変更するには(ダイヤル桁間タイマ) お買い求め時は4秒に設定されています。

11日で設定〕(機能番号:74)(●P146)

 Cで設定
 (TEL1・2ポート共通設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

(サ)ボタンをダイヤルとして使用するには(ダイヤル終了識別) お買い求め時は、ダイヤルが終了したことを(サ)ボタンを押して識別するように設定されています。「識別しない」または「##で識別する」に設定を変更してください。

[11]で設定](機能番号: 75)(●P146)

【○ て設定 (TEL1・2ポート共通設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

サブアドレスを指定して電話をかけるには

相手の電話番号を押したあとに、(\*)ボタン、サブアドレス(最大19桁)を押します。

例 0312345678 🛞 12345

電話番号 サブアドレス

受話音量を調節するには

電話機の受話音量を「大」「中」、「小」に調節できます。お買い求め時は「中」に設定されています。 【王】で設定)(機能番号:17)(←P152)

CCで設定
 (TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

ダイヤル式(DP)電話機をお使いの場合は(ダイヤル種別)

ダイヤル種別を「DP固定」に設定します。

1日で設定〕(機能番号:18)(●P152)

【CT ( TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面「その他」)( ←CD-ROM「参考情報」)

発信を規制するには(発信規制)

アナログポートに接続した電話機やファクスから、外へ電話をかけられないようにすることができます。「0 発信規制、「外線発信規制」のどちらかを設定できます。

0発信規制:1桁めに0がつく電話番号をダイヤルしたときは発信できません。

外線発信規制: すべての外線発信ができません。

[11]で設定](機能番号:22)(●P152)

【○て設定](TEL1ポート設定画面/TEL2ポート設定画面「発信・着信2」)(●CD-ROM「参考情報」) 発信規制を設定した場合も、「110」、「118」、「119」へは電話をかけることができます。

アナログポートを使用しない場合は

イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で接続機器を「接続しない」に設定します。(◆P50、 62)

[11]で設定](機能番号:08)(●P150)

【20で設定」(TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面「発信・着信2」)( ●CD-ROM「参考情報」)



# 電話を受ける / ファクスを受けるには (着信)

アナログポートに接続した電話機で電話を受けたり、ファクスを受信することができます。ほかの1つのポートを使用中でも、着信を受けられます。 2つのアナログポートの両方に電話機やファクスを接続している場合は、両方から着 信音が鳴ります。



2 ハンドセットを取りあげて、相手とお 話しする。









ファクスに転送するには(内線転送)(●P86)

相手がファクスのときは、ハンドセットを取りあげると「ポー・ポー」という音が聞こえます。もう一方の アナログポートにファクスを接続している場合は、次の操作でファクスを受信することができます。 フッキングする (\*)(\*)(①を押す ハンドセットを置く

着信音で相手を識別するには(INSなりわけサービス/疑似なりわけ) あらかじめ登録した相手からの着信は、通常と異なる着信音を鳴らすことができます。(●P92)

着信音が鳴る電話機を指定するには(優先着信ポート指定) 着信音を鳴らす電話機のアナログポートを指定することができます。(●P87)

着信を拒否するには

着信拒否を「する」に設定すると、発信専用でご利用になれます。アナログポートごとに設定できます。 【王丁で設定 (機能番号:16)(←P152)

【○て飯達」(TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面「発信・着信2」)( ←CD-ROM「参考情報」) 着信拒否を設定していても、内線からの呼び出しを受けることができます。また、TEL2ポートの着信拒否を 設定していても、FAX自動転送( ←P109)は着信します。

アナログポートを使用しない場合は

イージーウィザードの「アナログポート簡単設定」で接続機器を「接続しない」に設定します。(◆P50、62) [1][で設定](機能番号:08)(◆P150)

【20 で設定」(TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面「発信・着信2」)(●CD-ROM「参考情報」)

特定の電話番号からの着信を拒否するには(迷惑電話防止) あらかじめ登録した電話番号からの着信を拒否することができます。(●P96)













### お知らせ

パソコンで2本のBチャネルを使用しているときは、リソースBODを「発信/着信時に使用する」または 「着信時に使用する」に設定していないと電話機やファクスは使用できません。(←CD-ROM「参考情報」)



# 内線でお話しするには (内線通話)

2つのアナログポートにそれぞれ電話機を接続している場合は、内線でお話しすることができます。本商品をINSネット64に接続していなくても内線通話は利用できます。

ダイヤル式(DP)の電話機をお使いの場合、この機能はご利用になれません。

- 1 ハンドセットを取りあげる。 「ツー」という発信音が聞こえます。 INSネット64に接続していない場合は、話中音 が聞こえます。
- 2 フッキングする。 「プップップッ…」という音が聞こえます。 20秒以内に手順3の操作を行ってください。 20秒過ぎると、話中音が聞こえます。

3 ⊗ ⊗ ⓪を押す。 「ブルブル、ブルブル…」という呼出音が聞こえ ます。

▲ 呼び出された方が出たら、お話しする。

**与**お話しが終わったら、ハンドセットを置く。





123456

(7)(8)(9)

<sup>\*\*</sup>\*\*\* (0) (#)





手順3で 🛞 🛞 🛈 以外のボタンを押すと、話中音が聞こえます。 ナンバー・ディスプレイ対応の電話機をお使いの場合は、呼出音が鳴るまでにしばらく時間がかかるこ とがあります。 接続機器を「接続しない」に設定したアナログポートでは、内線機能をご利用になれません。

定

# 外からの電話を取りつぐには (内線転送)

2つのアナログポートにそれぞれ電話機を接続している場合は、外の方とお話し中に、 もう一方の電話機に転送することができます。

ダイヤル式(DP)の電話機をお使いの場合、この機能はご利用になれません。

お話し中に、外の相手に待っていただくように伝え、フッキングする。 「プップップッ…」という音が聞こえます。 この段階では外の相手には何も聞こえません。 20秒以内に手順2の操作を行ってください。 20秒過ぎると、外の相手との通話に戻ります。

2 ※ ※ ◎を押す。 「プルプル、プルプル…」という呼出音が聞こえます。 外の相手には、「ピーピー、ピーピー…」という 保留音が聞こえます。

3 呼び出された方が応答したら、転送す ることを伝える。

(11 ださい







ワンポイント

すぐに使え

フッキングとは ( 
中P85 )

▲ ハンドセットを置く。

内線で呼び出す音を変えるには(内線呼出信号設定)(●P85)

内線機能を停止するには

内線機能を「使用しない」に設定すると、内線への転送を停止することができます。

11日で設定〕(機能番号:64)(●P144)

Cで設定
 (TEL1・2ポート共通設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

転送を取りやめるには

手順1でフッキングしてからハンドセットを置きます。着信音が鳴ってからハンドセットを取りあげると、 保留にしていた方ともう一度お話しできます。

相手が応答しなかったときは

フッキングすると、外の相手とのお話しに戻ることができます。

相手が応答する前に転送するには

手順2の呼出中に受話器を置くと相手が応答する前に転送することができます。

### 🐠 お知らせ

手順2で (★) (⑦) 以外のボタンを押すと、話中音が聞こえます。 内線でお話ししないでハンドセットを置いた場合は、呼び出された方が応答しないと約30秒後に電話が 切れます。



# 着信音が鳴る電話機を指定するには (優先着信ポート指定)<sup>認</sup>。

2つのアナログポートにそれぞれ電話機を接続している場合、お買い求め時の設定 では電話がかかってくると、両方の電話機を呼び出します。優先着信ポートを指 定すると、一方のアナログポートを優先的に呼び出すことができます。





優先的に着信させるアナログポートを指定します。

機能	<b>1日で設定</b> (●P144)	<u>     PCで設定</u> (	設定内容
優先着信ポー ト指定	機能番号:62	TEL1・2ポート共通設 定画面「その他」	「TEL1ポート」または「TEL2ポート」を 選択する 「TEL1ポート」: TEL1ポートを優先的に 呼び出す 「TEL2ポート」: TEL2ポートを優先的に 呼び出す 「指定しない」: TEL1ポートとTEL2ポー トを呼び出す



ワンポイント

INSキャッチホンまたは疑似キャッチホン (●P88) を利用しているときは

キャッチホンを設定したアナログポートの電話機でお話し中に電話がかかってくると、キャッチホンでお知 らせすると同時に、もう一方のアナログポートの電話機の着信音が鳴ります。もう一方のアナログポートの 電話機の着信音が鳴らないようにするには、キャッチホンを設定しているアナログポートを優先着信ポート に指定します。



指定したアナログポートの電話機を呼び出す

1 すぐに使えます

ろいろ

3 ファクスのいろ



# お話し中にかかってきた電話を受けるには (INSキャッチホン/疑似キャッチホン)

外の方とお話し中に電話がかかってきたとき、お話し中の方を保留にして、あとから かかってきた電話に出ることができます。 INSキャッチホンと疑似キャッチホンの2つの方法があります。

### INSキャッチホン



お話し中で、かつほかのポートを使用中でも、かかっ てきた電話に出ることができます。 必要な契約 INSキャッチホンの契約(有料)が必要です。 必要な設定 INSキャッチホンをご利用になるアナログポートごと にキャッチホンの設定が必要です。



### INSキャッチホンを設定する



両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる ⊛ ⊛ ⊛ 設定するTELポートの番号(①または ②) ⓪② ⊛ ② ⊕ ハンドセットを置く

#### PC で設定

イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(●P50、62)

### 疑似キャッチホン

お話し中でも、かかってきた電話に出ることができま す。

必要な設定

疑似キャッチホンをご利用になるアナログポートごと に疑似キャッチホンの設定が必要です。



ほかのボートで電話やファクスを使っていたり、 インターネットを利用しているときは、応答でき ない。

### 疑似キャッチホンを設定する



両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる ⊛ ⊛ ⊛ 設定するTELポートの番号(①または ②) ⓪② ⊛ ① ⊕ ハンドセットを置く



イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。( ●P50、62)

7 電話機からの設定

1 すぐに使えます

10

ろいろ

3 ファクスのいろ

4 発信者番号の

設定

2 電話のいろいろ な使いかた

# お話し中にかかってきた電話を受けるには (INSキャッチホン/疑似キャッチホン)

NT

お話し中にかかってきた電話に出る

1 外の相手とお話し中に「プップッ、 プップッ…」という着信音が聞こえる。

2 相手に待っていただくように伝え、 フッキングする。 ぁとからかけてきた方に切り替わります。

3 あとからかけてきた方とお話しする。 疑似キャッチホンの場合、最初に話していた方には、「ビービー、ピービー…」という保留音が流れます。 INSキャッチホンの場合、最初に話していた方には保留メロディが流れます。



/ 少しお待ち

ください



最初に話していた方とお話しするには、もう一度フッキングする。

Δ











へ 6 メッセ





**ロ**) ワンポイント

フッキングとは(●P85)

両方のアナログポートに電話機を接続しているときは

キャッチホンを設定したアナログポートの電話機でお話し中に電話がかかってくると、キャッチホンでお知らせすると同時に、もう一方のアナログポートの電話機の着信音が鳴ります。もう一方のアナログポートの 電話機の着信音が鳴らないようにするには、キャッチホンを設定しているアナログポートを優先着信ポート に指定します。(●P87)

INSキャッチホンまたは疑似キャッチホン中にハンドセットを置くと 着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげると、保留にしていた相手とお話しができます。

### 💵) お知らせ

フレックスホンについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 次の場合は、INSキャッチホン、疑似キャッチホンをご利用になれません。

- 接続機器の設定が「ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機」で、かつHLC(高位レイヤ整 合性)設定が「する」になっているとき
- 相手の高位レイヤ整合性が「G2/G3ファクス」になっているとき

FAX自動転送を「する」に設定しているときは、TEL2ポートではINSキャッチホン、疑似キャッチホンをご利用になれません。(←P109)

他のアナログポートでフレックスホン(←P18)のいずれかを利用しているときは、INSキャッチホン をご利用になれません。

INSキャッチホンの場合、三者通話と通信中転送の設定のいずれかが「使用する」のときは、手順4でフッ キングすると「プップップッ…」という音が聞こえたあと、最初に話していた方とお話しができます。 通信中着信通知サービスをご契約していて、両方のアナログボートにINSキャッチホンを設定している場

合、両方のアナログポートに接続した電話機でお話し中に電話がかかってきたときは、TEL1ポートに接 続した電話機から「プップッ、プップッ…」という着信音が聞こえます。

疑似キャッチホンのご利用には、INSネット64の付加サービス契約は必要ありません。

疑似キャッチホンはBチャネル2本を使用するため、以下の制限があります。

- 2つのアナログポートで同時に利用できません。
- Bチャネル2本を同時に使用しているときは利用できません。
- お話し中は、本商品に接続した他の機器では通信できません。
- 新たな着信があった場合、フッキングしても応答できません。



# 特定の相手からかかってきた電話を識別するには (INSなりわけサービス/疑似なりわけ)

あらかじめ登録した電話番号からの電話は、電話機の着信音を変えてお知らせします。 登録していない電話番号からの電話は、通常の着信音を鳴らすか、受け付けないよう にするかを選択できます。

なりわけには、INSなりわけサービスと疑似なりわけの2つの方法があります。



### INSなりわけサービス

(設定)

相手が通知してきた発信者番号を、当社の交換機に登録された電話番号リストと照合し、識別対象の電 話番号かどうかを判断します。すべての着信が識別されます。

#### 必要な契約

INSなりわけサービスの契約(有料)が必要です。識別する電話番号は、アナログポートに接続した 電話機から登録・登録解除ができます。契約者回線番号および追加番号ごとに、最大10件の電話番号 を登録できます。

必要な設定

INSなりわけサービスを利用するアナログポートごとに、INSなりわけの設定、なりわけ動作の選択が必要です。

i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSなりわけサービスをご利用になる電話番号を発信者番号に登録する必要があります。

機能	「王」で設定)	PC で設定	設定内容
INSなりわけ	機能番号:05 (●P150)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「なりわけ <u>(</u> <b>←</b> CD-ROM)	「する」を設定する
なりわけ動作 設定	機能番号:07 (◀P150)	TEL1ポート設定画面/ TEL2ポート設定画面 「なりわけ」 ( <i>◀</i> CD-ROM)	次のどちらかを選択する 「識別リンギング」 :登録していない相手からの電話は、通常 の着信音で知らせる(お買い求め時の設定) 「セキュリティ(着信拒否)」 :登録していない相手からの電話は、受け 付けない
発信者番号 (i・ナンバー、 ダイヤルイン、 代表取扱サー ビスを契約さ れている場合 のみ)	機能番号:20 (◀P152)	TEL1ポート設定画面/ TEL2ポート設定画面 「発信・着信1」 (☞CD-ROM)	INSなりわけサービスを契約している電話 番号 (最大32桁)を入力する



INSなりわけサービスと疑似なりわけの両方の機能を利用するには

INSなりわけサービスを契約し、INSなりわけと疑似なりわけをどちらも「する」に設定します。INSなりわ けサービスは1つの番号(契約者回線番号/追加番号)につき最大10件、疑似なりわけは1つのアナログ ポートにつき最大10件の番号を登録できるので、両方利用すると、最大20件なりわけられます。

#### お知らせ

INSなりわけサービスについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせくだ さい。

アナログ通信機器によっては、電話機の着信音を変えてお知らせすることができない場合があります。



i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSなりわけサービスを契約 した電話番号を必ず発信者番号に設定してください。

### 疑似なりわけ

相手が通知してきた発信者番号を疑似なりわけ番号と照合し、識別対象の電話番号かどうかを判断しま す。

必要な契約

一般の電話回線からの電話を識別するには、INSナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。

必要な設定

疑似なりわけを利用するアナログポートごとに、疑似なりわけの設定、なりわけ動作の選択、疑似な りわけ番号の登録が必要です。

アナログポートごとに、最大10件の電話番号を登録できます。

機能	「1」で設定	PC で設定	設定内容
疑似なりわけ	機能番号:06 (●P150)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「なりわけ <u>(</u> ←CD-ROM)	「する」を設定する
なりわけ動作 設定	機能番号:07 (●P150)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「なりわけ ( ←CD-ROM )	次のどちらかを選択する 「識別リンギング」 :登録していない相手からの電話は、通常 の着信音で知らせる(お買い求め時の設定) 「セキュリティ(着信拒否)」 :登録していない相手からの電話は、受け 付けない

(次ページへ続きます)

1

すぐに使えます

いの

かい がたろ いろ

3 ファクスのいろ

4

通発

知信 るる番号

ō

5

の電

の呼び分け

6

メ転ッ送

, セージ録音

7 電話機からの設定

設定

′¥



# 特定の相手からかかってきた電話を識別するには (INSなりわけサービス/疑似なりわけ)

(前ページの続きです)

機能	「目で設定」	PC で設定	設定内容
疑似なりわけ 番号	機能番号:90 ~99 ( ←P156 )	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「なりわけ(←CD-ROM)	識別する電話番号(最大32桁)を市外局 番から入力する サプアドレス(最大19桁)も登録できる

#### ワンポイント

相手が発信者番号を通知しないでかけてきたときは 疑似なりわけを設定していても、電話番号の識別はできません。なりわけ動作設定によって、次のようにな ります。

識別リンギング	セキュリティ(着信拒否)
通常の着信音が鳴る( プルルル、プルルル… )	電話を受け付けない

INSなりわけサービスと疑似なりわけの両方の機能を利用するには INSなりわけサービスを契約し、INSなりわけと疑似なりわけをどちらも「する」に設定します。INSなりわ けサービスは、1つの番号(契約者回線番号/追加番号)につき最大10件、疑似なりわけは、1つのポート につき最大10件の番号を登録できるので、両方利用すると、最大20件なりわけられます。

.)))))) お知らせ

「110」、「118」、「119」を疑似なりわけ番号として登録しても、設定は無効になります。着信音を変 えたり、着信を拒否することはできません。 アナログ通信機器によっては、電話機の着信音を変えてお知らせすることができない場合があります。 疑似なりわけ番号にサプアドレスを登録したときは、疑似なりわけ番号と、INSネット64から送られて くる発信者番号 / サプアドレスが一致すると識別されます。

# お話し中に特定の相手からかかってきた電 話を識別するには(通信中着信識別通知) 🗳 🕮

なりわけ(INSなりわけサービスまたは疑似なりわけ)と、キャッチホン(INS キャッチホンまたは疑似キャッチホン)の機能を組み合わせて利用することがで きます。

外線または内線でお話し中に、あらかじめ登録した電話番号から電話がかかって きたとき、通常とは異なるキャッチホン着信音(ププ…、ププ…)でお知らせし ます。



#### 必要な契約

な使いかた

INSなりわけサービスとINSキャッチホンを組み合わせる場合は、両方の契約(有料)が必要です。 INSなりわけサービスと疑似キャッチホンを組み合わせる場合は、INSなりわけサービスの契約(有料) が必要です。

疑似なりわけとINSキャッチホンを組み合わせる場合は、INSキャッチホンの契約(有料)が必要です。

#### 必要な設定

「なりわけ」と「キャッチホン」の設定を行います。なりわけ動作の設定は「識別リンギング」を選択 してください。

INSキャッチホン/疑似キャッチホン(●P88、89) INSなりわけサービス/疑似なりわけ(●P92、93)

#### IIIで設定 (●P148、150、156)

PCで設定 (●CD-ROM「参考情報」)



) ワンポイント

お話し中に、登録していない相手から電話がかかってきたときは なりわけ動作設定によって、次のようになります。

識別リンギング	セキュリティ(着信拒否)
通常のキャッチホンでお知らせする ( プップッ、プップッ… )	電話を受け付けない

1

すぐに使えます

.10

ろい

3

3

いろな使いか

かいたろ

4

通発

知信者

示号

5

の電

の呼び分け

**6** メ転

セージ録音

7 電話機からの設

ō



# 特定の相手からかかってきた電話の 着信を拒否するには(迷惑電話防止) 🖗 📖

着信履歴に残っている相手の電話番号を迷惑電話番号として登録すると、相手が通知 してきた発信者番号と照合して、一致したときは自動的に拒否することができます。 このとき、相手には話中音が聞こえます。

迷惑電話番号は、最大20件まで登録できます。電話番号が通知されない「非通知」 の電話を拒否することもできます。

必要な契約

番号を通知してくるのは、INSネット64、携帯 電話機、PHS対応電話機からの着信です。一般 の電話回線からかかってくる迷惑電話を防止する には、INSナンバー・ディスプレイの契約(有料) が必要です。

必要な設定

迷惑電話を切った直後にその番号を登録する方 法、あらかじめ迷惑電話番号を登録しておく方法 があります。また、非通知の電話を着信拒否する かどうかを設定することもできます。



迷惑電話を切った直後に設定する

迷惑電話を切った直後に電話機で以下の操作を行うと、直前の電話の相手の番号が迷惑電話番号として 登録され、迷惑電話防止をセットすることができます。

キャッチホン(◆P88)で、お話し中にかかってきた電話に出た場合は、迷惑電話番号として登録でき ません。

### 111で設定

両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる フッキング ⊗ ⊗ ① ⑧ ④ (「プップッ」という 確認音が聞こえ、設定されます) ハンドセットを置く

### あらかじめ設定しておく

迷惑電話番号をあらかじめ設定しておくときは、以下の操作を行います。

両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる <br />

#### PC で設定

96

機能	<b>₽Сで設定</b> 〕(●CD-ROM)	設定内容
迷惑電話防止 電話番	TEL1・2ポート共通設定画面	[着信履歴]の[この番号を登録]をクリッ
号	「迷惑電話防止」	クして電話番号を登録する



迷惑電話番号を解除するには

迷惑電話番号を解除すると、登録している電話番号すべてがクリアされます。

[1]で設定
 ハンドセットを取りあげる
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)
 (※)

お知らせ

迷惑電話防止機能を便利に利用するためには、INSナンバー・ディスプレイの契約が必要です。 もう一方のアナログポートに接続した電話機で設定を行っているときは、迷惑電話番号を登録すること はできません。 データポートへの着信に対して、着信拒否を設定することはできません。 「110」、「118」、「119」を迷惑電話防止電話番号として登録しても、設定は無効になります。着信を

拒否することはできません。

### 非通知の着信拒否を設定する

電話番号が通知されない着信を拒否することができます。

「「「で設定」 ( **●**P144 )

両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。





機能	PCで設定)(●CD-ROM)	設定内容
非通知拒否設定	TEL1・2ポート共通設定画面 「迷惑電話防止」	非通知の着信拒否をする場合は、「拒否す る」をチェックする



非通知拒否設定を「拒否する」に設定すると、次の着信を拒否します。

- ・INSナンバー・ディスプレイの契約をしていない場合に一般の電話回線から着信したとき
- ・公衆電話からかかってきたとき
- ・相手が電話番号を通知しない操作をしたとき、または通知しない契約になっているとき
- ・INSナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかかってきたとき、またはサービスが競合しているために電話番号を通知できないとき

1 すぐに使えます



ō

7 電話機からの設定

97



# 3人でお話しするには (フレックスホン三者通話/疑似三者通話)

外の相手とお話し中に、お話しを保留にして、別の相手に電話をかけ、3人でお話し することができます。

フレックスホンの三者通話、疑似三者通話の2つの方法があります。



お話しを保留にして、別の相手に電話をかけ、3人でお話しできます。ほかのポートを使用中でも、三者 通話ができます。

最初に話していた方とあとから呼び出した方を切り替えながらお話しする「切替モード」、同時に3人で お話しする「ミキシングモード」があります。





必要な契約

フレックスホンの三者通話機能の契約(有料)が必要です。

必要な設定

三者通話の設定が必要です。

機能	(●P142)	[2]Cで設定 (●CD-ROM)	設定内容
三者通話	機能番号:50	TEL1・2ポート共通設 定画面「三者通話・通 信中転送」	「三者通話する」を選択する

### 疑似三者通話(切替モード/ミキシングモード)

お話しを保留にして、別の相手に電話をかけ、3人でお話しできます。ほかのポートが空いているときに 三者通話ができます。

最初に話していた方とあとから呼び出した方を切り替えながらお話しする「切替モード」、3人同時にお 話しする「ミキシングモード」があります。





必要な設定

疑似三者通話の設定が必要です。

機能	(●P142)	<u>PCで設定</u> (●CD-ROM)	設定内容	<b>5</b>
三者通話	機能番号:50	TEL1・2ポート共通設 定画面「三者通話・通 信中転送」	「疑似三者通話する」を選択する	呼び分け
				/

1

すぐに使えます

2

î い の

かいろいろ

3ファクスのいろ

4

通知と表示の

設定



# 3人でお話しするには (フレックスホン三者通話/疑似三者通話)

(前ページの続きです)



フレックスホン三者通話、疑似三者通話に共通の操作です。

お話し中に、外の相手に待っていただ くように伝え、フッキングする。 , 小しお待† MT ください 「プップップッ...」という発信音が聞こえます。 この段階では外の相手には何も聞こえません。 20秒以内に手順2の操作を行ってください。 20秒を過ぎると、最初に話していた方とのお話 しに戻ります。 別の相手の電話番号を押す。 123最後の番号を押したあと、約4秒後に発信しま (4)(5)(6)す。(ダイヤル桁間タイマ) 789電話番号のあとに(#)ボタンを押すと、すぐに発 信します。(ダイヤル終了識別) 疑似三者通話の場合、最初に話していた方には、 「ピーピー、ピーピー…」という保留音が流れま す。 フレックスホン三者通話の場合、最初に話して いた方には、保留メロディが流れます。

🞗 相手が出たら、お話しする。



4 お話しする相手を切り替えるには、フッキングする。 フレックスホン三者通話の場合、「プップップッ…」という発信音が聞こえたあと、約4秒後に別の相手に切り替わります。(話者切替タイマ)

**5** お話しが終わったら、ハンドセットを 置く。







# 3人でお話しするには (フレックスホン三者通話/疑似三者通話)

(前ページの続きです)

ワンポイント

発信するまでの時間を変更するには(ダイヤル桁間タイマ) お買い求め時は4秒に設定されています。

11日で設定 (機能番号:74)(●P146)

 Cで設定
 (TEL1・2ポート共通設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

(世)ボタンをダイヤルとして使用するには(ダイヤル終了識別) お買い求め時は、ダイヤルが終了したことを(世)ボタンを押して識別するように設定されています。「識別しない」または「##で識別する」に設定を変更してください。

**正正で設定** (機能番号:75)(●P146)

 ごで設定
 (TEL1・2ポート共通設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

フッキングとは(●P85)

相手を切り替えるまでの時間を変更するには(話者切替タイマ)

お買い求め時は4秒に設定されています。

[1][で醸定] (機能番号:72)(●P144) [2]で確定] (TEL1・2ポート共通設定画面「三者通話・通信中転送」)(●CD-ROM「参考情報」)

三者通話のモードを変えるには

次の操作でモードを変えることができます。

切替モードからミキシングモードへ
 1対1でお話し中にフッキングして、「プップップッ…」という音が聞こえたら、もう一度フッキングします。
 ミキシングモードから切替モードへ

3人でお話し中にフッキングします。「ブップップッ…」という音が聞こえたあと、前の相手に切り替わり ます。

三者通話(切替モード)中にハンドセットを置くと

着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげると、保留にしていた方とお話しできます。

#### 💵 お知らせ

三者通話の料金は、それぞれの発信を行った方に通話料金がかかります。 他のアナログポートでフレックスホンのいずれかを利用しているときは、フレックスホン( **P**18)の 三者通話をご利用になれません。 フレックスホンについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 三者通話(ミキシングモード)中にハンドセットを置くと、両方の相手との電話が切れます。 電話番号をダイヤルするときに、桁と桁の間でダイヤル桁間タイマで設定している間隔を空けると、ダ イヤルの途中でも発信を始めてしまいます。 ダイヤル式(DP)の電話機をお使いの場合は、(井)ボタンによる発信はできません。 ミキシングモードから切替モードにするためにフッキングすると、「プップップッ…」という音が聞こえ ます。このとき、ハンドセットを置くと着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげるとミキシングモード に戻りますが、フレックスホンの三者通話をご利用の場合に、通信中転送(●P103)の設定が「使用する」 になっているときは、電話が転送されます。 疑似三者通話と通信中転送( ←P103)を同時に設定した場合は、通信中転送が優先され、疑似三者通 話(ミキシングモード)はご利用になれません。 疑似三者通話はBチャネル2本を同時に使用するため、以下の制限があります。 2つのアナログポートで同時に利用できません。

- Bチャネル2本を同時に利用しているときは利用できません。
- お話し中は、本商品に接続した他の機器では通信できません。



#### お話し中の電話を別の電話番号 設定 へ転送するには(通信中転送) $(\mathbf{\hat{Y}})$

外の相手からかかってきた電話を保留にして、別の電話番号へ転送することがで きます。

あとから呼び出した方が応答する前に転送する方法、応答してから転送する方法 があります。



#### 必要な契約

フレックスホンの通信中転送(有料)の契約が必要です。

#### 必要な設定

通信中転送の設定が必要です。

機能	(●P142)	<u>PCで設定</u> (●CD-ROM)	設定内容	<b>4</b> 通発
通信中転送	機能番号:51	TEL1・2ポート共通設 定画面「三者通話・通 信中転送」	「使用する」を設定する	知信と者表示号

### お話し中に転送する

**5**の電 )呼び分け お話し中に、外の相手に待っていただ くように伝え、フッキングする。 少しお待ち (NT くださし 「プップップッ...」という発信音が聞こえます。 20秒以内に手順2の操作を行ってください。 20秒を過ぎると、最初に話していた方とのお話 メ転ッ送 しに戻ります。 ・セージ録音 2 別の相手の電話番号を押す。 最後の番号を押したあと、約4秒後に発信しま (1)(2)(3)す。(ダイヤル桁間タイマ) 456 電話番号のあとに (井) ボタンを押すと、すぐに (7) (8) (9)発信します。(ダイヤル終了識別) 呼び出した方とお話ししないで転送する場合は、 <sup>™</sup>(★) (0) (#)

「プルルル、プルルル...」という呼出音が聞こえ ている間に、ハンドセットを置きます。

(次ページへ続きます)

1

すぐに使えます

i I 3

3ファクスのいろ

6

7 電話機からの設定



お話し中の電話を別の電話番号 へ転送するには(通信中転送)

(前ページの続きです)

3 相手が出たら、転送することを伝え、 フッキングする。 「プップップッ…」という発信音が聞こえます。

4秒以内に手順4の操作を行ってください。4秒 を過ぎると、最初に話していた方とのお話しに 戻ります。(話者切替タイマ)

4 ハンドセットを置く。 <sub>転送が完てしました。</sub>



(¥)



ワンポイント

フッキングとは(●P85)

発信するまでの時間を変更するには(ダイヤル桁間タイマ)

お買い求め時は4秒に設定されています。

[11]で設定](機能番号:74)(●P146)

Cで設定
(TEL1・2ポート共通設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

(世)ボタンをダイヤルとして使用するには(ダイヤル終了識別) お買い求め時は、ダイヤルが終了したことを(世)ボタンを押して識別するように設定されています。「識別しない」または「##で識別する」に設定を変更してください。

[11]で設定](機能番号:75)(●P146)

Cで設定
 (TEL1・2ポート共通設定画面「その他」)(●CD-ROM「参考情報」)

相手を切り替えるまでの時間を変更するには(話者切替タイマ)

お買い求め時は4秒に設定されています。

[1][で設定] (機能番号:72)(●P144)

(TEL1・2ポート共通設定画面「三者通話・通信中転送」)(●CD-ROM「参考情報」)

通信中転送を中止するには

ハンドセットを置きます。着信音が鳴るので、もう一度ハンドセットを取りあげると、最初に話していた方 とお話しできます。

### 🐠 お知らせ

他のアナログポートでフレックスホンのいずれかを利用しているときは、フレックスホン(◆P18)の 通信中転送をご利用になれません。

フレックスホンについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 こちらからかけた電話を転送することはできません。

電話番号をダイヤルするときに、桁と桁の間でダイヤル桁間タイマで設定している間隔を空けると、ダ イヤルの途中でも発信を始めてしまいます。

通信中転送と疑似三者通話(◆P99)を同時に設定した場合は、疑似三者通話(ミキシングモード)は ご利用になれません。

ダイヤル式(DP)の電話機をお使いの場合は、 🖽 ボタンによる発信はできません。



# Lモードを利用するには



1 すぐに使えます

3

3 ファクスのいろ

4

通発

通知と表示の

**5**の電

9呼び分け

本商品は、Lモードに対応した電話機を接続してご利用になれます。Lメールがセン タに届いたときに、Lモード対応アナログ通信機器のディスプレイに表示させたり、 本商品のMSGランプを点灯させたりすることができます。



#### 必要な契約

Lモードの契約(有料)が必要です。

必要な設定

MSGランプ設定(Lモード関連)またはメッセージあり情報通知(Lモード関連)の設定が必要です。 また、Lモードをご利用になる電話番号を発信者番号に登録する必要があります。 Lモードに対応したアナログ通信機器が必要です。

・本商品のMSGランプを点灯させる場合

機能	「E」で設定	PC で設定	設定内容
MSGランプ設定 ( Lモード関連 )	機能番号:76 ( ●P146)	TEL1・2ポート共通設定 画面「メッセージ表示(L モード関連)( <b>●</b> CD-ROM)	「メッセージあり状態表示をする」を設定 する
発信者番号	機能番号:20 (●P152)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「発信・着信1」( <i>●</i> CD-ROM)	Lモードを契約した電話番号を入力する

・アナログポートに接続した電話機等に通知させる場合

通知させるアナログポートごとに、メッセージあり情報通知の設定が必要です。

通知させるアブログルートことに、メッセージのリ情報通知の設定が必要です。			6		
	機能	「モ」で設定	PC で設定	設定内容	メ転ッ送
	メッセージあ り情報通知 ( Lモード関連 )	機能番号:09 (	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「キャッチホン・番号通 知」( <i>●</i> CD-ROM)	「メッセージあり情報通知する」を設定す る	ビー ジ 録 音
Î	発信者番号	機能番号:20 ( ●P152 )	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「発信・着信1」( <i>●</i> CD-ROM)	Lモードを契約した電話番号を入力する	<b>7</b> 電話機
	接続機器設定	機能番号:01 ( ●P148 )	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「発信·着信2」( <i>●</i> CD-ROM)	「ファクス付き電話機・モデム・Lモード対 応電話機」を選択する	からの設定



Lモードを利用するには



(前ページの続きです)



#### お知らせ

メッセージあり情報通知を設定したアナログポートの発信者番号と着信する番号は、同じに設定してく ださい。( ←P107 )

オプションのS/TユニットのS/T端子に他のINSネット64用通信機器が接続されている場合には、メッ セージあり情報が正しく表示されないことがあります。

Lモードを利用できる電話番号は、各アナログポートに1つのみです。

MSGランプ設定と、メッセージあり情報通知の両方を「する」に設定した場合、本商品のランプ表示と アナログ通信機器の表示が一致しない場合があります。

Lモードで使用するメッセージあり情報通知とモデムダイヤルイン(●P124)を同時に利用することは できません。

MSGランプは、すべてのメッセージセンタからのメッセージ消去情報を受信するまで表示されます。 乾電池を抜いた状態で本商品の電源アダプタを抜き差しすると、メッセージセンタにメッセージがあっ ても、MSGランプは消灯します。

本商品のランプ表示、アナログ通信機器の表示、メッセージセンタの情報は、一致しない場合があります。 Lモード対応アナログ通信機器の設定、およびメッセージの表示例については、アナログ通信機器の取扱 説明書をご覧ください。

Lモードについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。



# INSメッセージ到着お知らせサービスを 利用するには 🛱 🚉

本商品では、INSネット64のINSメッセージ到着お知らせサービスをご利用にな れます。メッセージがメッセージセンタに届いたときに、本商品のMSGランプを 点灯させたり、INSメッセージ到着お知らせサービスに対応したアナログ通信機 器に表示させることができます。



必要な契約

INSメッセージ到着お知らせサービスの契約(有料)が必要です。

必要な設定

MSGランプ設定(Lモード関連)またはメッセージあり情報通知(Lモード関連)の設定が必要です。 また、INSメッセージ到着お知らせサービスをご利用になる電話番号を発信者番号に登録する必要が あります。

INSメッセージ到着お知らせサービスに対応したアナログ通信機器が必要です。

・本商品のMSGランプを点灯させる場合

機能	「E」で設定	PC で設定	設定内容
MSGランプ設定 (Lモード関連)	機能番号:76 ( ●P146)	TEL1・2ポート共通設定 画面「メッセージ表示(L モード関連)( <b>←</b> CD-ROM)	「メッセージあり状態表示をする」を設定 する
発信者番号	機能番号:20 (●P152)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「発信・着信1」( <i>●</i> CD-ROM)	INSメッセージ到着お知らせサービスを契 約した電話番号を入力する

・アナログポートに接続した電話機等に通知させる場合

通知させるアナログポートごとに、メッセージあり情報通知の設定が必要です。

機能	「日」で設定)	PC で設定	設定内容	
メッセージあ り情報通知 (Lモード関連)	機能番号:09 (●P150)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「キャッチホン・番号通 知」( <i>【</i> CD-ROM)	「する」を選択する	
発信者番号	機能番号:20 (●P152)	TEL1ポート設定画面/ TEL2ポート設定画面 「発信•着信1」( <i>●</i> CD-ROM)	INSメッセージ到着お知らせサービスを契 約した電話番号を入力する	

**1** すぐに使えます





## INSメッセージ到着お知らせサービスを 利用するには



(前ページの続きです)



メッセージあり情報通知を設定したアナログポートの発信者番号と着信する番号は、同じに設定してく ださい。

オプションのS/TユニットのS/T端子に他のINSネット64用通信機器が接続されている場合には、メッ セージあり情報が正しく表示されないことがあります。

INSメッセージ到着お知らせサービスを利用できる電話番号は、各アナログポートに1つのみです。 MSGランプ設定と、メッセージあり情報通知の両方を「する」に設定した場合、本商品のランプ表示と アナログ通信機器の表示が一致しない場合があります。

メッセージあり情報通知とモデムダイヤルイン (←P124)を同時に利用することはできません。 MSGランプは、すべてのメッセージセンタからのメッセージ消去情報を受信するまで表示されます。 乾電池を抜いた状態で本商品の電源アダプタを抜き差しすると、メッセージセンタにメッセージがあっ ても、MSGランプは消灯します。

本商品のランプ表示、アナログ通信機器の表示、メッセージセンタの情報は、一致しない場合があります。 INSメッセージ到着お知らせサービスについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお 問い合わせください。


# ファクスを自動転送するには (FAX自動転送)<sup>図</sup>。

TEL1ポートに電話機、TEL2ポートにファクスを接続している場合は、相手がファクスのとき、電話機のハンドセットを取りあげると、自動的にファクスに転送することができます。



#### 必要な設定

電話機をTEL1ポート、ファクスをTEL2ポートに接続します。 FAX自動転送の設定が必要です。

	(●P144)	[2] で設定 (● CD-ROM )	設定内容
FAX自動転送	機能番号:65	TEL1・2ポート共通設 定画面「その他」	「する」を選択する

電話機からファクスへ自動転送する

電話機の着信音が鳴る。

2ハンドセットを取りあげる。 相手がファクスのときは、「ポーポー…」という 音が聞こえ、TEL2ポートのファクスへ自動転 送されます。
3「プープー…」という話中音が聞こえ ↓

3 フーノー…」という話中音が闻こん たら、ハンドセットを置く。 ファクスの着信音が鳴ったあと、ファクスを受 信します。







1



6





# ファクスを自動転送するには (FAX自動転送)<sup>認</sup>

(前ページの続きです)



### 🐠 お知らせ

TEL1ポートにファクス、TEL2ポートに電話機を接続した場合、ファクスの自動転送はできません。 TEL2ポートが使用中の場合、またはTEL1ポートでお話し中にキャッチホンで応答した場合は、自動転送されません。

「プープー…」という話中音が聞こえる前にハンドセットを置くと、自動転送されないことがあります。 TEL2ポートに接続したファクスが約30秒間応答しないと、自動転送を中止して、通信を切断します。 このとき、相手には通話料金がかかります。

TEL2ポートのファクスに自動転送した場合は、転送先のファクスにはナンバー・ディスプレイの発信者 番号およびモデムダイヤルインの着信番号は通知されません。 FAX自動転送を「する」に設定すると、TEL2ポートでは通信中着信通知は行われません。

相手がファクス以外でも、相手先の音声の状態により、まれに自動転送されることがあります。 相手からファクス信号が送られていても、まれに自動転送されないことがあります。この場合は、内線

転送による手動転送を行ってください。(●P86)

#### 

無鳴動信号1300 Hz対応のファクスをお使いの場合は、ファクスの着信音を鳴ら さずに自動受信することができます。

この機能をご利用になるには、FAX自動転送または接続機器の設定が必要です。



必要な設定

アナログポートごとにFAX無鳴動着信の設定が必要です。

無鳴動信号1300 Hzを受信できるファクスが必要です。詳しくはファクスの取扱説明書でご確認く ださい。

FAX無鳴動着信は、次の場合にご利用になれます。

- FAX自動転送(◆P109)を設定し、TEL2ポートのファクスに自動転送したとき FAX無鳴動着信、FAX自動転送の設定が必要です。
- HLC設定(高位レイヤ整合性)を「しない」に設定しているとき、および接続機器の設定を「ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機」、HLC設定(高位レイヤ整合性)を「する」に設定している場合に、高位レイヤ整合性をG2/G3ファクスに設定した通信機器から着信したとき(◆CD-ROM「参考情報」)

FAX無鳴動着信、接続機器の設定が必要です。

設定例

TEL1ポートに電話機、TEL2ポートに無鳴動信号1300 Hz対応のファクスを接続し、ファクスの着信 音を鳴らさずに自動転送する場合

FAX自動転送の設定を行います。(●P109)

TEL2ポートにFAX無鳴動着信の設定が必要です。

機能	「王」で設定	PCで設定	設定内容
FAX無鳴動着信	機能番号:29	TEL2ポート設定画面	「FAX無鳴動着信する」
	(●P154)	「その他」( <i>■</i> CD-ROM)	を設定する
FAX自動転送	機能番号:65	TEL1・2ポート共通設定	「FAX自動転送」を設定
	(◀P144)	画面「その他」(	する

### 🐠) お知らせ

次のような場合は、接続機器の設定によってFAX無鳴動着信を利用することはできません。FAX自動転送によってご利用になることはできます。

• 相手が一般の電話回線からファクスを送信したとき

- 相手の高位レイヤ整合性の設定がG2 / G3ファクス以外のとき
- •本商品の接続機器の設定が「電話機」で、かつHLC設定が「する」に設定されているとき

1

すぐに使えます

いのたろいろ

诵発

知信

るる番号

**5** の軍

呼び分け

6 メ転 ッ送

セージ録音

電話機からの設

ō



# 発信者番号の通知について



発信者番号通知とは、相手先にこちらの電話番号(契約者回線番号、追加番号)を通知 する機能です。INSネット64のご契約者間、一般の電話回線のナンバー・ディスプレ イご契約者、携帯電話機、PHS対応電話機との通信でご利用になれます。

### 通知される電話番号

通常は、契約者回線番号が通知されます。

サブアドレスを設定している場合は、サブアドレスも通知されます。(●P128) i・ナンバーやダイヤルインをご利用の場合など、発信者番号を設定しているときはその番号が通知され ます。(●P152、CD-ROM「参考情報」)

### 電話番号の通知のされかた

発信者番号を通知するかどうかは、INSネット64ご契約時の内容、本商品の発信者番号通知の設定、発 信時のダイヤル操作の組み合わせで決まります。

INSネット64ご契約時の内容

INSネット64のご契約時に「通常通知(通話ごと非通知)」、「通常非通知(回線ごと非通知)」のどちらかを選択していただきます。

発信者番号通知の設定

ポートごとに「通知する」、「通知しない」、「INSネット64申込内容に従う」を設定することができま す。お買い求め時は、各ポートとも「INSネット64申込内容に従う」に設定されています。

発信時のダイヤル操作

相手先の電話番号の前に「184」(通知しない)または「186」(通知する)を付けて、通知するか どうかを指定します。

			ダイヤル操作	
契約	本商品の設定	相手番号 (通常の操作)	184+相手番号	186+相手番号
	通知する		×	
通常通知 (通話ごと非通知)	通知しない	×	×	
	INSネット64申込内容に従う		×	
	通知する		×	
通常非通知 (回線ごと非通知)	通知しない	×	×	
	INSネット64申込内容に従う	×	×	

:通知する ×:通知しない

1 すぐに使えます

設定の変更

ポートごとに、発信者番号通知の設定を変更することができます。

機能	「E」で設定	PC で設定	設定内容
発信者番号通 知	機能番号:21 (●P152)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「発信・着信1」(●CD- ROM)	次のいずれかを選択する 「通知する」:発信者番号を通知する 「通知しない」:発信者番号を通知しない 「INSネット申込内容に従う」:INSネット
		テーダホート設定画面 「発信・着信」( ● CD- ROM)	64の契約時の内谷(* 通常通知」または 「通常非通知」)に従って通知する

3 いろな使いかた 4 通知と表示 4 発信者番号の



6 メッセージ録音



🐠 お知らせ

発信者番号通知を「通知する」または「通知しない」に設定し、i・ナンバー(←P120)を「使用する」 に設定した場合は、必ず発信者番号を正しく設定してください。

Coで設定(◆CD-ROM「参考情報」)

発信者番号の設定をしなかったり、間違えて設定した場合は、契約者回線番号が通知されます。ただし、 i・ナンバー(●P120)を「使用する」に設定した場合は、発信者番号の設定をしないと、発信ポート 番号指定で選択した i・ナンバー情報に対応する電話番号が通知されます。



# ー般回線からの電話番号も表示する には(INSナンバー・ディスプレイ) 🖗 📖

一般の電話回線から着信があった場合でも、発信者の電話番号をナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。

かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。



必要な契約

INSナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。相手の方の電話番号が表示されない場合の 非通知理由を表示するには、非通知理由の契約を「有」にする必要があります。 相手がINSネット64ご契約者、携帯電話機、PHS対応電話機であれば、このサービスを契約してい なくても、発信者番号通知サービスによって発信者番号が通知されます。

必要な設定

アナログポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機、ファクスを接続します。 アナログポートごとに、ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知の設定が必要です。

### INSナンバー・ディスプレイを設定する

■目間で設定)(●P150)

両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる <br />

#### PC で設定

イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(●P50、62)



5 電話やファクス

6 メッセージ録音

7 電話機からの設定

3ファクスのいろ



サブアドレスも表示させるには

サブアドレス受信機能のあるアナログ通信機器をお使いの場合はナンバー・ディスプレイ発サプアドレス付 加設定を「する」に設定すると、相手からサプアドレスが通知されたとき、サブアドレスを表示させること ができます。

[11]で設定 (機能番号:11)(●P150)

)))))) お知らせ

INSナンバー・ディスプレイについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わ せください。 アナログ通信機器によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。 アナログ通信機器の表示内容は、お使いの機器によって異なります。 アナログ通信機器にサブアドレス受信機能がない場合は、ナンバー・ディスプレイ発サブアドレス付加設定 を「しない」に設定してください。 外線または内線通話中に着信があり、通話を終了してからその着信を受けた場合は、発信者番号は通知 されません。

(次ページへ続きます)



ー般回線からの電話番号も表示する には(INSナンバー・ディスプレイ) ♀

(前ページの続きです)

### 相手の電話番号が通知されない理由(非通知理由)

次の場合は、電話番号は通知されずに非通知理由が通知されます。

- 公衆電話からかかってきたとき
- 相手が電話番号を通知しない操作をしたとき、または通知しない契約になっているとき
- INSナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかかってきたとき、またはサービスが競合しているために電話番号を通知できないとき



電話番号を通知しないでかけてきた相手に、「こちらは です。おそれいりますが、電話番号の前に 186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください。」と音声で伝えるこ とができます。この場合、電話機の着信音は鳴りません。

必要な契約

INSナンバー・リクエストの契約(有料)が必要です。ただし、INSナンバー・ディスプレイを契約している場合のみお申し込みいただけます。

必要な設定

INSナンバー・リクエストをご利用になるには、開始の操作が必要です。ご契約時は停止状態になっています。

### キャッチホンと組み合わせて利用する (キャッチホン・ディスプレイ)

INSナンバー・ディスプレイと、キャッチホン (INSキャッチホンまたは疑似キャッチホン)の機 能を組み合わせて利用することができます。 外の相手とお話し中に、別の方から電話がかかっ てきたとき、あとからかけてきた方の電話番号ま たは非通知理由を表示させることができます。



¥

必要な契約

INSナンバー・ディスプレイとINSキャッチホンを組み合わせる場合は、両方の契約(有料)が必要です。 INSナンバー・ディスプレイと疑似キャッチホンを組み合わせる場合は、INSナンバー・ディスプレ イの契約(有料)が必要です。

相手がINSネット64ご契約者、携帯電話機、PHS対応電話機であれば、INSナンバー・ディスプレイを契約していなくても、キャッチホン・ディスプレイをご利用になれます。

必要な設定

キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機、ファクスが必要です。

ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知の設定、キャッチホンの設定、キャッチホン・ディスプレイ発信 者番号通知の設定が必要です。

機能	「E」で設定	PC で設定	設定内容
ナンバー・ディ スプレイ発信者 番号通知	機能番号:10 ( ●P150 )	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「キャッチホン・番号通 知」( <i>●</i> CD-ROM)	「ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知 する」を設定する
キャッチホン	機能番号:02 ( ●P148 )	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「キャッチホン・番号通 知」( ←CD-ROM )	「INSキャッチホン」または「疑似キャッチ ホン」を選択する
キャッチホン・ ディ スプレイ 発信者番号通 知	機能番号:25 (●P154)	TEL1ポート設定画面 / TEL2ポート設定画面 「キャッチホン・番号通 知」( ←CD-ROM )	「キャッチホン・ディスプレイ発信者番号 通知する」を設定する



サブアドレスも表示させるには

サブアドレス受信機能のあるアナログ通信機器をお使いの場合は、キャッチホン・ディスプレイ発サブアド レス付加設定を「する」に設定すると、相手からサブアドレスが通知されたとき、サブアドレスを表示させ ることができます。

11日で設定 (機能番号:26)(●P154)

#### 💵 お知らせ

INSナンバー・リクエストについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせ ください。

アナログ通信機器によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。

キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合、ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知を「しない」に すると、アナログ通信機器が正常に動作しないことがあります。

アナログ通信機器の表示内容は、お使いの機器によって異なります。

アナログ通信機器にサプアドレス受信機能がない場合は、キャッチホン・ディスプレイ発サプアドレス 付加設定を「しない」に設定してください。

キャッチホン・ディスプレイによる着信時には、「プップッ、プップッ…」という音に加えて、「ピッ」 という割込音が聞こえます。この割込音とお話し中の音が重なると、電話番号などの表示ができないこ とがあります。また、1秒程度、通話が途切れます。 1

すぐに使えます

**2**な電

使いかた

3 ファクスのいろ

こ表示の

**5**の電

の呼び分け

6 メ転 ッ送

・セージ録音

7 電話機からの設定

# 呼び分けのいろいろな方法

アナログポートに複数の機器を接続しているときは、いろいろな方法で呼び分けるこ とができます。



電話やファクス の呼び分け





# i・ナンバーで複数の電話番号を 使い分けるには (i・ナンバー) ♀

i・ナンバーをご契約になると、2つまたは3つの電話番号を持つことができます。 電話機やファクスを別々の番号で受けたいときなどは、電話番号ごとに呼び分けるこ とができます。

必要な契約

i・ナンバーの契約(有料)が必要です。

必要な設定

i・ナンバーを「使用する」に設定して、i・ナンバー電話番号を登録します。1つめの電話番号(契約 者回線番号)が i・ナンバー情報1、2つめの電話番号(追加番号)が i・ナンバー情報2、3つめの 電話番号(追加番号)が i・ナンバー情報3となります。

お買い求め時は、1つめの電話番号はTEL1ポート、2つめの追加番号はTEL2ポートに着信するよう に設定されています(3つめの追加番号に電話がかかってきた場合には着信しません)。着信するポー トを変更するには、i・ナンバー着信設定、発信ポート番号指定の変更が必要です。

### i・ナンバーを設定する

設定例

契約者回線番号(1234-1111)はTEL1ポート、追加番号(1234-2222)はTEL2ポートに着信 させる場合



#### 1 [1]で設定](→P148、152) すぐに使えます 両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。 i・ナンバーを「使用する」に設定する (8)(★) $(\mathbf{1})$ ハンドセットを取りあげる (\*) (\*) (\*) (\*) (\*)(#) ハンドセットを置く **2** な電 i・ナンバー情報1の電話番号を設定する ハンドセットを取りあげる (米) (米) (米) $\bigcirc$ (8) (4) $(\mathbf{x})$ 契約者回線番号(例:12341111) 使話 いの (曲) ハンドヤットを置く かい たろい i・ナンバー情報2の電話番号を設定する ハンドセットを取りあげる () $\bigcirc$ 85 **(\*)** 追加番号(例:12342222) 3 (曲) ハンドセットを置く 3 TEL1ポートの発信者番号を設定する いろな使いか ハンドセットを取りあげる (※)(※)(※)(1)(2)(0)(※)契約者回線番号(例:12341111)) (井) ハンドセットを置く TEL2ポートの発信者番号を設定する かいたろ 20 $(\mathbf{X}, \mathbf{X}, \mathbf{X})$ 2 **(\*)** ハンドセットを取りあげる 追加番号(例:12342222) (#) ハンドセットを置く

PGで設定

イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(●P50、62) また、設定ユーティリティの「i・ナンバー設定」で、i・ナンバー着信設定、発信ポート番号指定を個別 に設定することができます。(●CD-ROM「参考情報」)

## 🖓 ワンポイント

親機と子機で番号を使い分けるには

モデムダイヤルイン対応のアナログ通信機器をお使いになると、i・ナンバーを利用して、親機と子機で番号を使い分けたり、電話の着信とファクスの着信を呼び分けたりすることができます。(◆P124)

### 🐠 お知らせ

i・ナンバーについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

お願い
 発信者番号は正しく設定してください。i・ナンバー使用時に相手に正しい電話番号が伝わらなかったり、
 発信者番号通知(←P113)で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INSネット64サー
 ビスが利用できない場合があります。
 [1]で強定(機能番号:20)(←P152)
 [1]で強定(←CD-ROM「参考情報」)

**4** 通発

知と表示

ō

6

セージ録音

電話機からの設

#### ダイヤルイン / グローバル着信で複数の電話番号を 「電話やファクス 設定 使い分けるには (ダイヤルイン/グローバル着信) 🏵

ダイヤルインをご契約になると、アナログポートに接続した電話機やファクスで複数 の雷話番号を使い分けることができます。TFL1ポート、TFL2ポートそれぞれに、 最大8個の電話番号を設定することができます。

#### 必要な契約

の呼び分け

ダイヤルインの契約(有料)が必要です。

INSネット64の「グローバル着信」を「利用する」でご契約になると、本商品のグローバル着信選択 機能により、追加番号の契約数より1つ多い電話番号(追加番号が1つであれば2つの電話番号)を利 用できます。グローバル着信は、ダイヤルインのご契約時に無料で契約できます。

「グローバル着信」を「利用しない」でご契約になり、ダイヤルインを契約することもできます。ただ し、グローバル着信を利用しない契約の場合は、契約者回線番号を含めて番号ごとにダイヤルイン番 号として契約する必要があります。したがって、グローバル着信を利用する契約の場合より、ダイヤ ルイン番号の契約が1つ多く必要となります。

#### 必要な設定

発信者番号の設定、着信する番号の設定が必要です。グローバル着信を利用する場合は、グローバル 着信選択の設定が必要です。

設定例

グローバル着信の利用を契約し、契約者回線番号(1234-1111)はTEL1ポート、追加番号 (1234-2222)はTEL2ポートに着信させる場合



機能	「王」で設定	設定内容
グローバル着信	機能番号:03 (●P148)	TEL1ポートは「グローバル着信する」に 設定する TEL2ポートは「グローバル着信しない」 に設定する
発信者番号	機能番号:20 (●P152)	TEL1ポートは契約者回線番号(1234- 1111)を入力する TEL2ポートは追加番号(1234-2222) を入力する
着信する番号	機能番号:30~37 (●P154)	TEL1ポートの着信する番号0に契約者回 線番号(1234-1111)を入力する TEL2ポートの着信する番号0に追加番号 (1234-2222)を入力する

PGで設定

イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(●P50、62) ダイヤルインの追加番号が3個以上の場合は、設定ユーティリティで設定します。(TEL1ポート設定画 面 / TEL2ポート設定画面「発信・着信1」)(●CD-ROM「参考情報」)



グローバル着信とは

契約者回線番号への着信時に、契約者回線番号を通知しない機能です。グローバル着信を契約すると、通常 は契約者回線番号に電話がかかってきたとき、すべてのアナログ通信機器の着信音が鳴りますが、本商品は、 グローバル着信選択の設定により、着信するかどうかを選択できます。このため、追加番号を1つ契約するだ けで2台のアナログ通信機器を呼び分けることができます。

グローバル着信を利用しないときは

グローバル着信選択の設定は必要ありません。その他の設定は、グローバル着信を利用するときと同じです。

#### 1台のアナログ通信機器で番号を使い分けるには

モデムダイヤルイン対応のアナログ通信機器をお使いになると、ダイヤルインを利用して、親機と子機で番号を使い分けたり、電話の着信とファクスの着信を呼び分けたりすることができます。( **<** P126 )

#### 💵 お知らせ

ダイヤルイン、グローバル着信について、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合 わせください。

i・ナンバーを「使用する」に設定した場合は、ダイヤルイン、グローバル着信はご利用になれません。



発信者番号は正しく設定してください。相手に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番号通知 (◆P112)で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INSネット64サービスが利用でき ない場合があります。

[1][で設定] (機能番号:20)(●P152) [2][で設定] (●CD-ROM「参考情報」) 1

すぐに使えます

**2** な電

使話

いかたいろ

3 ファクスのいろ

4

通発

知信者番号

ō

D

さ

ファクス

**6** メ転送

・セージ録音

7 電話機からの設

定



# 1台のアナログ通信機器で番号を使い 分けるには (モデムダイヤルイン) 🖗 📖

モデムダイヤルイン対応の電話機を接続して、電話番号を使い分けることができます。 コードレス電話機の親機と子機で番号を使い分けたり、ファクス付き電話機で電話と ファクスの番号を使い分けたりすることができます。

この機能をご利用になるには、i・ナンバーまたはダイヤルインの契約が必要です。

### i・ナンバーを利用する場合

必要な契約

i・ナンバーの契約(有料)が必要です。

必要な設定

i・ナンバーの設定、i・ナンバー電話番号の設定、i・ナンバー着信設定、発信ポート番号指定、モデ ムダイヤルイン着信電話番号通知の設定が必要です。

モデムダイヤルイン対応電話機の親機および子機から、同じ発信者番号が通知されるように、発信者 番号の設定も必要です。

また、モデムダイヤルイン対応の電話機やファクスに契約者回線番号および追加番号の登録が必要で す。詳しくは、ご利用になる機器の取扱説明書を参照してください。ただし、取扱説明書の記載にか かわらず、i・ナンバー電話番号(●P148、CD-ROM「参考情報」)に設定した電話番号を登録して ください。

設定例

契約者回線番号(1234-1111)はTEL1ポートに接続した電話機の親機、追加番号(1234-2222)は子機に着信させる場合

あらかじめTEL1ポートにモデムダイヤルイン対応の電話機を接続し、親機に契約者回線番号(1234-1111)、子機に追加番号(1234-2222)を設定します。



機能	「E」で設定	PCで設定	設定内容
i・ナンバー	機能番号:83 (●P148)	i・ナンバー設定画面 ( <i>■</i> CD-ROM)	「使用する」を選択する
i・ナンバー電 話番号 i・ナンバー情 報1	機能番号:84 (●P148)	i・ナンバー設定画面 ( <i>◀</i> CD-ROM)	契約者回線番号(1234-1111)を入力す る
i・ナンバー電 話番号 i・ナンバー情 報2	機能番号:85 (●P148)	i・ナンバー設定画面 ( <i>◀</i> CD-ROM)	追加番号(1234-2222)を入力する
i・ナンバー着 信設定	機能番号:24 (●P154)	i・ナンバー設定画面 ( <i>■</i> CD-ROM)	TEL1ポートのみ i・ナンバー情報1、i・ナ ンバー情報2着信可
発信ポート番 号指定	機能番号:23 (●P152)	i・ナンバー設定画面 ( <i>■</i> CD-ROM)	TEL1ポートに i・ナンバー情報1を設定す る
発信者番号	機能番号:20 (●P152)	TEL1ポート設定画面 「発信・着信1」 (●CD-ROM)	TEL1ポートの発信者番号として、契約者 回線番号(1234-1111)または追加番号 (1234-2222)を入力する
モデムダイヤ ルイン着信電 話番号通知	機能番号:12 (●P150)	TEL1ポート設定画面 「キャッチホン・番号通 知」( ◆CD-ROM )	TEL1ポートは「する」に設定する

このほか、お使いのモデムダイヤルイン対応の電話機やファクスに契約者回線番号および追加番号 の登録を行います。詳しくは、ご利用になる機器の取扱説明書を参照してください。ただし、取扱 説明書の記載にかかわらず、i・ナンバー電話番号(*●*P148、CD-ROM「参考情報」)に設定した 電話番号を登録してください。



1 すぐに使えます

2 電話のいろいろ

3ファクスのいろ

4 発信者番号の

1台のアナログ通信機器で番号を使い

(前ページの続きです)

こ 電話やファクス

の呼び分け

### ダイヤルインを利用する場合

#### 必要な契約

ダイヤルインの契約(有料)が必要です。

INSネット64の「グローバル着信」を「利用する」でご契約になると、本商品のグローバル着信選択 機能により、追加番号の契約数より1つ多い電話番号(追加番号が1つであれば2つの電話番号)を利 用できます。グローバル着信は、ダイヤルインのご契約時に無料で契約できます。

分けるには (モデムダイヤルイン) 🗳

(設定)

「グローバル着信」を「利用しない」でご契約になり、ダイヤルインを契約することもできます。ただし、グローバル着信を利用しない契約の場合は、契約者回線番号を含めて番号ごとにダイヤルイン番号として契約する必要があります。したがって、グローバル着信を利用する契約の場合より、ダイヤルイン番号の契約が1つ多く必要となります。

#### 必要な設定

モデムダイヤルイン用契約者回線番号の設定、着信する番号の設定、モデムダイヤルイン着信電話番 号通知の設定が必要です。グローバル着信を利用する場合はグローバル着信選択の設定が必要です。 また、モデムダイヤルイン対応電話機で契約者回線番号、追加番号の登録が必要です。詳しくは、ご 利用になる機器の取扱説明書を参照してください。ただし、取扱説明書の記載にかかわらず、必ず市 内局番から登録してください。

#### 設定例

グローバル着信の利用を契約し、契約者回線番号(1234-1111)はTEL1ポートに接続した電 話機の親機、追加番号(1234-2222)は子機に着信させる場合

あらかじめTEL1ポートにモデムダイヤルイン対応の電話機を接続し、親機に契約者回線番号(1234-1111)、子機に追加番号(1234-2222)を設定します。



機能	「王」で設定)	日で設定	設定内容
モデムダイヤ ルイン用契約 者回線番号	機能番号:61 (●P144)	TEL1・2ポート共通設定画面 「その他」 (●CD-ROM)	契約者回線番号 (1234-1111)を入力する
グローバル着 信	機能番号:03 (●P148)	TEL1ポート設定画面「発信・ 着信1」( <i>◀</i> CD-ROM)	TEL1ポートは「 グローバル着信する 」 を設定する
着信する番号	機能番号:30 ~37 <b>(●</b> P154)	TEL1ポート設定画面「発信・ 着信1 」( <i>◀</i> CD-ROM)	TEL1ポートの着信する番号0に追加 番号(1234-2222)を入力する
モデムダイヤ ルイン着信電 話番号通知	機能番号:12 (●P150)	TEL1ポート設定画面「キャッ チホン・番号通知」(	TEL1ポートは「する」を設定する

このほか、お使いのモデムダイヤルイン対応電話機で契約者回線番号、追加番号の登録を行います。 詳しくは、ご利用になる機器の取扱説明書を参照してください。ただし、取扱説明書の記載にかか わらず、必ず市内局番から登録してください。



モデムダイヤルインとは

受信した追加番号をモデム信号に変換して、電話機などに送る機能です。モデムダイヤルイン対応の電話機 に登録されている追加番号に応じて、該当する機器 ( 親機または子機 ) で着信します。

モデムダイヤルイン対応電話機にサブアドレスを通知するには

モデムダイヤルイン対応電話機にサブアドレス受信機能がある場合は、モデムダイヤルイン着サブアドレス 付加設定を「する」に設定すると、サブアドレスを通知することができます。 【【]【『読記】 (機能番号:13)(←P150)

グローバル着信を利用しないときは

グローバル着信の設定は必要ありません。その他の設定は、グローバル着信を利用するときと同じです。

#### 💵 お知らせ

外線または内線通話中に着信があり、通話を終了してからその着信を受けた場合は、ダイヤルインの追加番号またはi・ナンバー電話番号は、アナログ通信機器に通知されません。 モデムダイヤルインとメッセージあり情報通知(●P105、107)を同時に利用することはできません。



i・ナンバーを「使用する」に設定した場合は、必ずi・ナンバー電話番号も設定してください。i・ナ ンバー電話番号を設定しないと、モデムダイヤルイン対応電話機が正常に動作しない場合があります。 ダイヤルイン、グローバル着信をご利用の場合は、必ずモデムダイヤルイン用契約者回線番号を設定し てください。設定しないと、モデムダイヤルイン対応電話機が正常に動作しない場合があります。



6

1

すぐに使えます

2 電話のいろいろ

3 ファクスの

かいたろ

**4** 通発

知信者番号

ō

D

ファ

定



# サブアドレスを指定して特定の機器を呼び出すには (サブアドレス) 蹴

サブアドレスを設定すると、相手が電話をかけるとき、電話番号に続けてサブアドレ スをダイヤルすることにより、特定の電話機やファクスを直接呼び出すことができま す。

サブアドレスは、相手がINSネット64に加入している場合のみ利用できます。通知 されたサブアドレスと、本商品のサブアドレスが完全に一致しないと、着信は受け付 けられません。

必要な設定

お買い求め時は、各ポートのサブアドレスは設定されていません。サブアドレスを利用するには、各 ポートにサブアドレスを設定する必要があります。

お買い求め時は、相手がサブアドレスを付けなくても着信するように設定されています。サブアドレ スなしの着信を受けないようにするには、サプアドレスなし着信選択の設定を「着信しない」にしま す。

機能	「E」で設定	PCで設定	設定内容
サブアドレス	機能番号:38 (☞P154)	TEL1ポート設定画面 / TEL2 ポート設定画面「発信・着信1」 ( ◆CD-ROM ) データポート設定画面「発 信・着信」( ◆CD-ROM )	ポートごとに任意の番号(最大19桁) を入力する
サブアドレス なし着信 (サプアドレス なしの着信を 受け付けない 場合)	機能番号:04 ( <i>◀</i> P150)	TEL1ポート設定画面 / TEL2 ポート設定画面「発信・着信1」 (●CD-ROM) データポート設定画面「発 信・着信」(●CD-ROM)	サブアドレスなしの着信を受け付け ない場合は、「サブアドレス着信しな い」を設定する

🕐 ワンポイント

相手が一般の電話回線からかけてきたときは サプアドレスを指定できない一般の電話回線からの着信は、サプアドレスを設定していても受けることがで きます。サプアドレスによる呼び分けはできません。



サブアドレスなし着信を「着信しない」に設定すると、一般の電話回線からの着信やサブアドレスのな い着信は受けられません。



# HLCの設定で呼び分けるには (HLC・接続機器設定)<sup>認</sup>

接続機器の設定に加えて、HLC設定をすることで電話機とファクスを呼び分ける ことができます。

相手のHLCの設定と一致したアナログポートに着信するので、同じ電話番号で呼び分けることができます。この機能は、相手がINSネット64から発信した場合、 携帯電話機やPHS対応電話機から発信した場合にご利用になれます。

#### 必要な設定

アナログポートごとに、HLC設定、接続機器設定が必要です。

機能	「王」で設定	「一日で設定」	設定内容
HLC設定	機能番号:39 (●P154)	TEL1ポート設定画面 / TEL2 ポート設定画面「発信・着信2」 ( <i>■</i> CD-ROM)	HLC設定を「する」に設定する
接続機器設定	機能番号:01 ( ←P148)	TEL1ポート設定画面 / TEL2 ポート設定画面「発信・着信2」 (●CD-ROM)	TEL1ボート、TEL2ボートに接続す る機器に合わせてどちらかを選択する 「電話機」 :HLC設定が「電話」の相手からの 着信を受ける 「ファクス付き電話機・モデム・Lモー ド対応電話機」 :HLC設定が「G2/G3ファクス」 の相手からの着信を受ける

ワンポイント

相手が一般の電話回線からかけてきたときは 一般の電話回線からの着信は、HLCが設定されていません。HLCの設定による呼び分けはできません。

HLCの設定の違いにより着信できないときは HLCの設定が異なるポートには着信しません。この場合は、HLCの設定を「しない」に設定してください。

### 🐠) お知らせ

アナログポートにファクス付き電話機を接続したときは、相手が電話でもファクスでも着信を受けられ るようにHLCの設定を「しない」にしてください。 4 発信者番号の

1

すぐに使えます

使いかた

3 ファクスの

かいたろ



7 電話機からの設定

129



# 電話に出られないときのいろいろな方法

かかってきた電話に出られないときは、ほかの電話に転送したり、相手にメッセージを 録音していただいたりすることができます。





疑似着信転送を利用して、外の相手からかかってきた電話を、あらかじめ登録している電話番号へ 転送します。すべてのポートが空いているときだけ利用できます。

INSボイスワーブ/INSボイスワープセレクトで条件を 指定して転送する(~P137) かかってきた電話を無条件で転送する、設定した時間内に応答できなければ転送する、2つのボートを使用中に転送するの3つの中から、条件を選択して転送します。転送先は5か所まで登録でき ます。 無条件転送 かけてきた方 ・ロートを使用中に転送します。転送先は5か所まで登録でき ます。 無条件転送





# 外からの電話を別の相手に転送するには (着信転送/疑似着信転送)

外からの電話を、あらかじめ登録しておいた別の相手に転送することができます。 フレックスホンの着信転送、疑似着信転送の2つの方法があります。



かかってきた電話を転送することができます。

電話をかけてきた相手、転送先の相手に転送することを音声で知らせることができます。(転送トーキ、 転送元トーキ)



転送中の音声アナウンス(転送トーキ、転送元トーキ)

転送中は、次のような音声アナウンスを流すことができます。音声の内容は、地域によって若干異なる 場合があります。

- 電話をかけてきた方へのアナウンス(転送トーキ)
   「ただいま電話を転送しますので、そのままお待ちください。」
- 転送先へのアナウンス(転送元トーキ)

「電話が転送されてまいりますので、そのままお待ちください。」 必要な契約

フレックスホンの着信転送機能の契約(有料)が必要です。

フレックスホンの他の機能(INSキャッチホン、通信中転送、三者通話)もあわせてご利用になれます。





すべてのポートが空いている時に、かかってきた電話を転送することができます。



### 着信転送または疑似着信転送を設定する

着信転送の設定、着信転送先電話番号、着信転送元電話番号の登録が必要です。電話番号は、契約者回 線番号、i・ナンバーまたはダイヤルインの追加番号ごとに設定します。 着信転送(フレックスホン)の場合、転送中に、電話をかけてきた方や転送先へアナウンスを流す場合 は、着信転送トーキの設定が必要です。

#### 設定例

契約者回線番号(03-1234-1111)にかかってきた電話を03-XXXX-5555へ転送する場合

# **1日で設定**(←P142、144)

③:転送トーキあり、転送元トーキあり

両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。

着信転送または疑似着信転送を設定する (5) ② (※ ①または②(疑似着信転送:①)、 ハンドセットを取りあげる 🛞 🛞 🛞 🔘 着信転送: ②) (曲) ハンドセットを置く 着信転送先電話番号(契約者回線番号用)を設定する ハンドセットを取りあげる 🛞 🏵 🏵 🛈 ち 🕢 🛞 転送先の電話番号(03-XXXX-5555) (井) ハンドセットを置く 着信転送元電話番号(契約者回線番号用)を設定する ハンドセットを取りあげる 🛞 🛞 🛞 🔘 (5) (7) (<del>X</del>) 転送元の電話番号(03-1234-1111) (井) ハンドセットを置く 着信転送(フレックスホン)の場合は着信転送トーキを設定する ハンドセットを取りあげる (\*)(\*)(\*)(0)(5)(3)(\*)(0) ~(3)のいずれか(#)ハンド セットを置く ①:転送トーキなし、転送元トーキなし :転送トーキあり、転送元トーキなし ②:転送トーキなし、転送元トーキあり

ッセージ録音 7電話機からの設

1

すぐに使えます

**2** な電

使話いの

かいろいろ

3ファクスのいろ

4

诵発

旧者番号の

5

の雷

の呼び分け

6

(次ページへ続きます)



# 外からの電話を別の相手に転送するには (着信転送/疑似着信転送)

(前ページの続きです)

PGで設定 (←CD-ROM「参考情報」)

¶
設定ユーティリティを起動する。(●P67、69)

2[TEL1・2ポート共通設定]をクリックする。

3[着信転送]をクリックする。

▲[着信転送する]または「疑似着信転送する」を選択する。

》TEL1・2ポート共通設定	
TEL1ポート及びTEL2ポートに共通す	する設定です。
三者通話・通信中転送 著信転送	その他   メッセージ表示(Lモード関連)   迷惑電話防止
着信転送	- 着信転送卜
使用しない	転送トーキなし、転送元トーキなし  ▼
使用しない 疑似着信転送する	, 単本ののである。
諸信転送 転送 送先電話番	号設定
E .	転送元電話番号 転送元サブアドレス 転送先電話番号
契約者回線番号用	
ダイヤルイン/i・ナンバー用1	
ダイヤルイン/・ナンバー用2	
<u> </u>	登録 キャンセル ヘルプ
	登録 キャンセル ヘルブ

5 契約者回線番号用の転送元電話番号(例:03-1234-1111) 転送先電話番号 (例:03-XXXX-5555)を入力する。

EL1ボート及びTEL2ボートに共通す	る設定です。
三者通話・通信中転送 著信転送	その他   メッセージ表示(Lモード関連)   迷惑電話防止
着信転送 著信転送する	着信転送トーキ設定 転送トーキはし、転送元トーキなし ※疑似著信転送のときは利用できません。
_ 若信転送 転送元·転送先電話番号	号設定
契約者回線番号用 0312	2341111 03XXXX5555
タイヤルインバ・ナンハー用1	
タイヤルイン/i・ナンバー用1 ダイヤルイン/i・ナンバー用2	- 45 m

6 着信転送(フレックスホン)の場合は、着信転送トーキを次のいずれかから 設定する。

- •転送トーキなし、転送元トーキなし
- •転送トーキあり、転送元トーキなし
- •転送トーキなし、転送元トーキあり
- •転送トーキあり、転送元トーキあり

┏[ 登録 ] をクリックする。

📿[終了]をクリックする。

**の**[OK]をクリックする。

1 すぐに使えます

2 電話の



7 電話機からの設定

135

(次ページへ続きます)

6



# 外からの電話を別の相手に転送するには (着信転送/疑似着信転送)

(前ページの続きです)



着信転送、疑似着信転送を停止 / 再開するには 電話機からの操作で、着信転送または疑似着信転送を一時的に停止したり、再開したりすることができます。

- 着信転送または疑似着信転送を停止する
   ハンドセットを取りあげる ※ ※ ※ ① ⑤ ② ※ ① 曲 を押す
- ・着信転送を再開する ハンドセットを取りあげる ※ ※ ※ ① ⑤ ② ※ ② ⊕ を押す
- ・疑似着信転送を再開する
   ハンドセットを取りあげる ※ ※ ※ ① ⑤ ② ※ ① ⊕ を押す

着信転送、疑似着信転送が行われているときは

ACTランプが緑色の点灯と点滅を繰り返します。(●P25)

ただし、回線に異常がある場合やデータポートで通信している場合は、その表示が優先されます。

#### 💵 お知らせ

フレックスホンについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 転送元および転送先の電話番号を登録しないと、転送の設定は無効になります。

転送先としてディスプレイポケットベルの電話番号を登録することはできません。

転送元としてサブアドレスのみを登録することはできません。

転送元に着信があっても、アナログポートに接続した通信機器の着信音は鳴りません。

疑似着信転送では、転送先への通話料金はTEL1ポートに加算されます。

グローバル着信があった場合は、契約者回線番号用の転送元電話番号の設定内容に関係なく、転送先電話番号に転送されます。

ダイヤルインでグローバル着信を利用しない契約をしている場合、契約者回線番号で着信転送するには、 ダイヤルイン用1またはダイヤルイン用2の着信転送元電話番号に契約者回線番号を設定してください。

i・ナンバー( ←P120)をご利用の場合、転送元電話番号、転送元サブアドレス、転送先電話番号は、 i・ナンバー用1またはi・ナンバー用2の欄に設定してください。

i・ナンバー(**一**P120)をご利用のときに、3つめの電話番号(追加番号)で着信転送を行う場合は、 i・ナンバー用1またはi・ナンバー用2の欄に設定してください。

i・ナンバー(●P120)を「使用する」に設定した場合は、転送元の電話番号を必ず i・ナンバー電話番 号に設定してください。設定しておかないと、転送の設定は無効になります。

# 条件を指定して転送するには(INSボイ スワープ/INSボイスワープセレクト)

INSボイスワープおよびINSボイスワープセレクトは、高機能な着信転送サービスです。 INSボイスワープをご利用になると、転送する条件を選択することができます。転送先は5か所まで登録できます。

INSボイスワープセレクトをご利用になると、INSボイスワープの機能に加えて、 転送する方法を選択することができます。

### INS**ボイスワープ**

転送 / メッ

ヤージ緑音

転送条件を次の中から選択することができます。

- かかってきた電話を無条件で転送する(無条件転送)
- あらかじめ設定した秒数だけ着信を通知し、応答がなければ転送する(無応答時転送)
- 2つのポートを使用中のとき、または着信拒否、i・ナンバー、ダイヤルインなどの設定により、1つの ポートが空いていても着信できないときに転送する(話中時転送)

### INSボイスワープセレクト

INSボイスワープの機能に加えて、転送方法を次の中から選択することができます。

- 登録した電話番号からの着信を転送する(登録番号転送モード)
- 登録した電話番号以外からの着信を転送し、登録した電話番号からの着信は転送しない(登録番号着 信モード)
- すべての着信を転送する(全番号転送モード)

必要な契約

INSボイスワープ/ボイスワープセレクトの契約(有料)が必要です。転送先の電話番号は、アナロ グポートに接続した電話機から登録・登録解除ができます。

必要な設定

i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSボイスワープ/INSボ イスワープセレクトをご利用になる電話番号を発信者番号に登録する必要があります。

INSボイスワープ/ボイスワープセレクトをご利用になるには、開始の操作が必要です。ご契約時は 停止状態になっています。

### INSボイスワープ/INSボイスワープセレクトをご利用になる場合の設定

i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSボイスワープ/INSボイスワープクレクトをご利用になる電話番号を発信者番号に登録してください。

(次ページへ続きます)



お知らせ

INSボイスワープ、INSボイスワープセレクトについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所 等へお問い合わせください。 1

すぐに使えます

2

使話いの

かい

たろいろ

3 いフ

ろア

っな使いか

かじたろ

诵発

知信者番号

ō

5

の雷

呼び分け

6

ジ録音

7

電話機からの設

設知



# 条件を指定して転送するには(INSボイ スワープ/INSボイスワープセレクト)

(前ページの続きです)



両方のアナログポートに電話機を接続している場合は、どちらの電話機からでも設定できます。

発信者番号を登録する ハンドセットを取りあげる ※ ※ ※ 設定するTELポートの番号(①または②) ② ⓪ ※ 電話番号 曲 ハンドセットを置く



イージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(●P50、62)



### すべての電話をキャッチするには 設定 (INSマジックボックス) 🗳

INSマジックボックスは、メッセージ録音、着信転送、INSキャッチホンの機能を 1つにまとめたサービスです。不在時には、相手にメッセージを録音していただい たり、登録した電話番号へ転送することができます。お話し中にかかってきた電 話にも出ることができます。

#### メッセージ録音について

録音されたメッセージは、当社のメッセージセンタに保存されます。外出先からメッセージを聞くこと もできます。

メッセージは1件3分まで、最大20件まで録音できます。メッセージの保存期間は7日間です。

必要な契約

INSマジックボックスの契約(有料)が必要です。ご契約時に転送先の電話番号を登録してください。 必要な設定

i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSマジックボックスをご 利用になる電話番号を発信者番号に登録してください。

機能	「王」で設定)	「一日で設定」	設定内容
発信者番号	機能番号:20 ( ●P152 )	TEL1ポート設定画面/ TEL2ポート設定画面「発 信・着信1」( <i>●</i> CD-ROM)	電話番号(最大32桁)を入力する

INSマジックボックスのINSキャッチホンをご利用になる場合は、INSキャッチホンの設定を行ってください。 ( • 88)

INSマジックボックスの着信転送をご利用になるには、開始の操作が必要です。ご契約時は停止状態になって います。



お知らせ

INSマジックボックスについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせくだ さい。

7 電話機からの設

定

1

すぐに使えます

**2** な電

使話

いの

かい たろい

3

3ファクスの

かいたろ

4

通発 知信

と者

示号 ō

5 の雷 呼話 も ファ クス



共通の開始操作です。

設定一覧の表を参照してください

共通の終了操作です

# 電話機から機能を設定するには

本商品のさまざまな機能をご利用になるには、設定が必要です。アナログポート (TEL1ポートまたはTEL2ポート)に接続した電話機を使って、アナログポートのい ろいろな機能を設定することができます。 本商品がINSネット64に接続していなくても、設定は行えます。 以下の手順をご確認のうえ、設定一覧(●P142)の表をご覧ください。 ダイヤル式(DP)の電話機をお使いの場合、この機能はご利用になれません。 設定手順 例 TEL1ポートに疑似キャッチホンを設定する ハンドセットを取りあげる。 「ツー」という発信音が聞こえます。INSネット 64に接続していないときは話中音が聞こえます。 **2** ⊛ ⊛ ⊗ と押す。 「プッ」という設定開始音が聞こえます。  $(\times)(\times)$ (\* 3ポート番号を押す。 例 TEL1ポート設定 ①: TEL1、TEL2ポート共通設定 (1): TEL1ポート設定 1 (2): TEL2ポート設定 例 キャッチホン 機能番号を押す。 0 2 ③ボタンを押す。 (米)(区切り記号) 例 疑似キャッチホン 設定値をダイヤルボタンで押す。 1 曲ボタンを押す。 (#) 「プップッ」という確認音が聞こえ、 設定内容が保存されます。 ハンドセットを置く。

その他の設定は、設定一覧(●P142)の表をご覧ください。

3ファクスのいろ

# 極 ワンポイント

続けて設定するには 手順7の操作のあと、手順3に戻ります。すべての設定が終わったら、ハンドセットを置きます。 操作を間違えたときは 「プップップップッ」という音が聞こえます。手順3からやり直してください。 設定を中止するには ハンドセットを置きます。また、何も操作しないまま約60秒過ぎると、設定が中止されます。中止したとき は、「プップッ」という確認音が聞こえたところまでの設定が保存されます。 リセット処理(お買い求め時の設定に戻す)を行ったときは 手順7で「ブップッ」という確認音は聞こえず、本商品が再起動します。

### 🐠) お知らせ

2台の電話機から同時に設定操作をすることはできません。 手順7で(世)ボタンを押したあと、ハンドセットを置く前に本商品の電源アダプタを抜き差しするなどに より、電源が切断された状態になった場合は、設定内容は保存されません。



# 電話機から機能を設定するには

設定一覧

アナログポート共通の機能

TEL1ポート、TEL2ポート共通の機能です。ポート番号は <sup>①</sup>を押します。設定手順(◆P140)を 参考に、左から順に操作します。

設定した電話番号の消去方法

ハンドセットを取りあげる 🛞 🛞 🛞 ポート番号 機能番号 🛞 🖽 ハンドセットを置く。

機能番号	機能	開始操作		ポート番号	機能番号
50	三者通話( <b>☞</b> P98)		***	0	50
51	通信中転送( <b>◆</b> P103)		* * *	0	51
52	着信転送( <b>☞</b> P132)		***	0	52
53	着信転送トーキ設定 ( ●P133 )		* * *	0	53
54	着信転送先電話番号 (契約者回線番号用) (●P133)		* * *	0	54
55	着信転送先電話番号 (ダイヤルイン / i・ナ ンパー用1)(●P133)		* * *	0	55
56	着信転送先電話番号 (ダイヤルイン/i・ナ ンパー用2)(◆P133)		* * *	0	56



(次ページへ続きます)

1 すぐに使えます



電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作		ポート番号	機能番号
57	着信転送元電話番号 (契約者回線番号用) (●P133)	*	**	0	57
58	着信転送元電話番号 (ダイヤルイン / i・ナ ンバー用1)(●P133)	*	**	0	58
59	着信転送元電話番号 (ダイヤルイン / i・ナ ンバー用2)(●P133)	*	**	0	59
61	モデムダイヤルイン用 契約者回線番号 ( <i>●</i> P127)	*	**	0	61
62	優先着信ポート指定 ( <i>●</i> P87)	*	**	0	62
64	内線機能(☞P85)	*	**	0	64
65	FAX自動転送 ( <b><i>⋖</i></b> P109)	*	**	0	65
66	非通知拒否( <b>☞</b> P97)	*	**	0	66
67	迷惑電話防止電話番号 ( <i>◀</i> P96)	*	**	0	67
72	話者切替タイマ (●P102)	*	**	0	72
ſ	区切り記号	設定値・設定内容		级了撮作	<b>1</b> すぐに使えま
---	---------------	--	------------	--------------	----------------------------
	*	転送元の電話番号(最大32桁) サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあと に 🛠 、サブアドレス(最大19桁)			す 2 な使い
	۲	転送元の電話番号(最大32桁) サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあと に ঔ、サブアドレス(最大19桁)	<b>(#)</b>	×	かい たろ いろ
	۲	転送元の電話番号(最大32桁) サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあと に ❤ 、サブアドレス(最大19桁)	#		うファクスの
	۲	電話番号(最大20桁)	#	<b>X</b>	かい たっ 通発
	۲	<u>()</u> :指定しない ():TEL1ポート (2):TEL2ポート	<b>(#)</b>	<b>X</b>	知 信 者 番 示 の
	۲	<ul> <li>◎ : 使用しない</li> <li>① : 使用する</li> </ul>	#	A CONTRACTOR	5 電話やこ
	۲	<u>()</u> : しない () : する	#	<b>X</b>	デファクス 6
	۲	① : する <u>①</u> : しない	#	A CONTRACTOR	●転送/
	$\circledast$	電話番号(最大32桁)	#		音 7 電
	۲	② ~ ⑨ : 話者切替までの時間(2~9秒) (お買い求め時:4秒)	#	<b>X</b>	話機からの設定



(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	ポート番号	機能番号
73	フッキング検出タイマ ( <del>●</del> P85)	* * *	0	73
74	ダイヤル桁間タイマ ( <b>●</b> P81)	* * *	0	74
75	ダイヤル終了識別 ( <del>●</del> P81)	***	0	75
76	MSGランプ設定 (Lモード関連) (✔P105、107)	***	0	76
81	RVS-COM転送 (✔CD-ROM)	*	0	8)
82	RVS-COMへの移行時 間(✔CD-ROM)	* *	٩	82





(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作		ポート番号	機能番号
83	i・ナンバー( <b>☞</b> P120)		* * *	0	83
84	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報 1 (✔P120)		* * *	0	84
85	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報2 (✔P120)		* * *	0	85
86	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報3 (✔P120)		* * *	0	86
999	リセット処理 (お買い求め時の設定) (┍戻す ( ←P172 )		* * *	0	000

アナログポート個別の機能

TEL1ポート、TEL2ポートごとに設定が必要です。 TEL1ポートの設定 ポート番号 ①を押す TEL2ポートの設定 ポート番号 ②を押す

機能番号	機能	開始操作		ポート番号	機能番号
01	接続機器設定 ( <b>☞</b> P129)		***	(1) または (2)	()
02	キャッチホン ( <b>●</b> P88)		***	()	02
03	グローバル着信 ( <del>●</del> P122)		***	()	03



下線\_\_\_\_は、お買い求め時の設定です。





(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始掛	操作	ポート番号	機能番号
04	サブアドレスなし着信 (●P128)		***	() または (2)	04
05	INSなりわけ ( <i>◀</i> P92)		* * *	(1) the (2)	05
06	疑似なりわけ ( <i>◀</i> ₽93)		**	1) stil 2	06
07	なりわけ動作設定 ( <b>←</b> P92、93)		**	()	07
08	アナログポート接続設 定( <del>≪</del> P31、81)		**	()	08
09	メッセージあり情報通 知(Lモード関連) (←P105、107)		**	() stil (2)	09
10	ナンバー・ディスプレ イ 発 信 者 番 号 通 知 (✔P114)		**	() stil (2)	$\bigcirc$
11	ナンバー・ディスプレ イ発サブアドレス付加 設定( <del>●</del> P115)		**	(1) stal (2)	
12	モデムダイヤルイン着信 電話番号通知 (◆P125、127)		* * *	()	12
13	モデムダイヤルイン着 サブアドレス付加設定 (●P127)		* * *		13



(次ページへ続きます)



(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	E	ポート番号	機能番号
15	内線呼出信号設定 (✔P85)		€ € €	()	15
16	着信拒否( <b>☞</b> P82)		* * *	()	06
17	受話音量調整 (●P81)		€ € €	() <b>s</b> tl (2)	00
18	ダイヤル種別 ( <i>●</i> P31、81)		***	()	18
20	発信者番号( <b>◆</b> P112)		€⊛	()	20
21	発信者番号通知 (◀P112)		€ € €	(1) または (2)	21
22	発信規制(☞P81)		* * *	() <b>z</b> tu (2)	22
23	発信ポート番号指定 (●P125)		€€€	()	23





(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作		ポート番号	機能番号
24	i・ナンバー着信設定 ( <b>σ</b> P120、125)		. * *	(1) または (2)	24
25	キャッチホン・ディス プレイ発信者番号通知 (●P117)	*	**	(1) Etcli (2)	25
26	キャッチホン・ディス プレイ発サブアドレス 付加設定(●P117)	*	**	() <b>z</b> tl (2)	26
29	FAX無鳴動着信 ( <b>✔</b> P111)	*	**	(1) the contract of the contra	29
30~ 37	着信する番号(0~7) (●P122)	*	**	(1) the contract of the contra	30~ 37
38	サブアドレス ( <i>●</i> P128)	*	**	(1) または (2)	38
39	HLC設定 (✔P129)	*	**	(1) または (2)	30



(次ページへ続きます)



(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	F	ポート番号	機能番号
90~ 99	疑似なりわけ番号 0~9) (●P94)		* * *	() <b>z</b> tl (2)	©











1	USBドライバについて ・・・・・・160
2	ご参考に・・・・・171

#### Windows<sup>®</sup>でUSBドライバを使用で USB**ドライバ** きないときは

Windows<sup>®</sup>でUSBドライバをインストールできないとき、USBドライバをインス トールしても使用できないときは、次の図に従って原因を突き止め、対処してくださ 61



について



しらとドライバ 2 ご参考に

Windows®でUSB**ドライバを使用で** きないときは

#### 確認方法

確認方法A
[ユニバーサルシリアルバスコント
ローラ]を確認する
•Windows <sup>®</sup> Me、Windows <sup>®</sup> 98 Second
Edition、Windows <sup>®</sup> 98の場合
[スタート]ボタンをクリックして[設定]
をポイントし、[ コントロールパネル ] を
クリックする。
[システム]アイコンをダブルクリックして、
[デバイスマネージャ]をクリックする。
[デバイスマネージャ]の画面で[種類別
表示 ] または [ 種類別に表示 ] をクリック
する。
一覧に [ ユニバーサルシリアルバスコント
ローラ]が表示されているかどうかを確認
する。
• Windows <sup>®</sup> 2000の場合
[スタート]ボタンをクリックして[設定]
をポイントし、[コントロールパネル]を
クリックする。
て、[ハードウェア]をクリックする。
[ テハイスマネージヤ ] をクリックする。
一覧にしユニハーサルシリアルハスコント
ローフ」が表示されているかとつかを確認 キュ
9 S.

について

確認方法B
[USBホストコントローラ]と
[USBルートHUB]を確認する
[デバイスマネージャ]の画面で、[ ユニ
バーサルシリアルバスコントローラ ] をダ
ブルクリックする。
[ ユニバーサルシリアルバスコントローラ ]
内の [ USBホストコントローラ ] と [ USB
ルートHUB]に赤色の×マークが付いて
いるかどうかを確認する。

確認方法C
COMポートが競合しているかどう
かを確認する
本商品のUSBドライバ
•Windows <sup>®</sup> Me、Windows <sup>®</sup> 98
Second Editionの場合
「コントロールパネル」の「モデム」
「全般」にある [ INSMATEV30Slim USB
SYNC]または[INSMATEV30Slim
USB MP] 「プロパティ」で確認する。
● Windows <sup>®</sup> 98の場合
「コントロールパネル」の「システム」
「デバイスマネージャ」の「ポート
(COM/LPT)」内の[INSメイトV30
Slim COM(COMx)]のCOMxで確認す
る。
● Windows <sup>®</sup> 2000の場合
「コントロールパネル」の「電話とモデ
ムのオプション」 「モデム」内のINS
メイトV30Slim USBの接続先で確認す
る。
拡張RS-232Cポート
「デバイスマネージャ」画面の「ポート
(COM/LPT)」で確認する。
赤外線デバイス
「コントロールパネル」の「赤外線モニタ」
「オプション」で確認する。

[ユニパーサルシリアルバスコントローラ] は、[USB(Universal Serial Bus Controller)]と表示される場合もあります。 [USBホストコントローラ]の名称は、パソ コンの種類により異なります。名称の最後 が[Host Controller]または[ホストコン トローラ]となっているのが一般的です。 [USBルートHUB]は、[USBルートハブ] などと表示される場合もあります。 ここに記載しているものは、あくまで確認 方法の例ですので、装置またはパソコンの 種類によっては、手順が異なる場合があり ます。

## 対処方法

#### **対処方法**1

#### BIOS設定でUSB機能を有効にする

BIOSの設定方法は、パソコンの種類によって 異なります。パソコンの取扱説明書をご覧に なるか、パソコンメーカにお問い合わせくだ さい。

#### **対処方法**2

[ USBホストコントローラ ]と[ USB
ルートHUB ]を使用可能にする
< 例 > [ USBルートHUB ] に赤色の × マーク
が付いている場合
[USBルートHUB]をダブルクリックし
て、プロパティ画面を開く。
[デバイスの使用]の[このハードウェア
プロファイルで使用不可にする ] のチェッ
クを外し、[OK]をクリックする。
* Windows <sup>®</sup> 2000の場合は、[ デバイ
スの使用状況]で[このデバイスを使う
( 有効 )] を選択する。
赤色の×マークが消えていることを確認す
వె.
パソコンを再起動する。
*[USBホストコントローラ]に赤色の×
マークが付いている場合も同様の手順を
行ってください。

## 対処方法3 USBドライバを再インストールする 「不要になったUSBドライバを削除するに は」(●P166)の手順に従って、インス トールしたUSBドライバを削除する。 USBドライバをインストールする。

#### **対処方法**4

他のデバイスとの競合を回避する COMポートの競合を回避する手順としては、 以下の2つがあります。

 1. 競合している他のデバイス(拡張RS-232Cボードや赤外線デバイス)を使用不 可にする

「デバイスマネージャ」画面の[ポート (COM/LPT)]で、競合しているポー トのデバイスをダブルクリックする。 [デバイスの使用]の[このハードウェ アプロファイルで使用不可にする]に チェックマークを付け、[OK]をクリッ クする。

\* Windows<sup>®</sup> 2000の場合は、[デバ イスの使用状況]で[このデバイス を使わない(無効)]を選択する。 競合しているポートのデバイスに赤色

の×マークが付く。

パソコンを再起動する。 2. 他デバイスの使用COMポート番号の設定

を、本商品のUSBドライバと競合しない 番号に変更する 他デバイスのCOMポートの設定方法につ いては、製品により異なるため、その製品 の取扱説明書をご覧になるか、その製品の メーカまたはパソコンメーカにお問い合わ

せください。

しらいて



# USB**ドライバをアップデートするには**

本商品では、イージーウィザードを利用してUSBドライバを最新のものにアップデー トすることができます。パージョンアップソフトウェアは、当社の通信機器商品のご 案内ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法など、詳しく は以下のホームページを参照してください。

当社のホームページ http://www.ntt-east.co.jp/ced/ http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

Windows® をご利用の場合

イージーウィザードを起動する。(●P67)

2 [ 設定項目の選択と実行 ] 画面で [ USBドライバのアップデート ] をクリック する。

?[ドライバの指定]をクリックする。

4 ダウンロードしたドライバを保存してあるフォルダを指定し、[コピー]をク リックして、[OK]をクリックする。

「[次へ]をクリックする。

🌈 「ドライバをアンインストールする」をチェックし、[次へ]をクリックする。

くい降は画面の指示に従い、[実行]または[再起動]をクリックします。 パソコンが再起動したあとは、P41からの手順に従ってインストール操作を行います。

Mac OS 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2 をご利用の場合

**1** イージーウィザードを起動する。( **☞**P69 )

[USBドライバのアップデート]をクリックする。

3[ドライバの指定]をクリックする。

4 ダウンロードしたファイルを保存してあるフォルダを指定し、[ 選択 ] をク リックする。



5 画面の指示に従い、[アップデート]をクリックする。

**6**[OK]をクリックする。



🔊 お知らせ

Mac OS Xでは、Mac OS Xの標準USBドライバを使用するため、USBドライバのアップデートはでき ません。

USBドライバ について

## 不要になったUSBドライバを削除する には

USBポートを使用しなくなった場合は、インストールしたUSBドライバを削除する ことができます。

#### USB ドライバを削除する前の準備

- **1** パソコンの再起動に備えて、あらかじめすべてのアプリケーションを終了しておく。
- 2本商品とパソコンをUSBケーブルで接続しておく。
- 3 Windows<sup>®</sup>をご利用の場合は、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドラ イブにセットする。 CD-ROMをセットした際に、案内ページが起動した場合は、[END]をクリックして案内ページ

を閉じてください。

Windows®をご利用の場合

**1**[スタート]ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリック する。

2CD-ROMの中の[USB]フォルダにある[UNINST]フォルダの 2[Uninst.exe]を実行する。

画面の説明に従って、 [ OK ] をクリックする。

▲ 本商品とパソコンのUSBケーブルの接続を外し、パソコンを再起動する。



# 2ご参考に

## Mac OS 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2 をご利用の場合

2 [システムフォルダ]内にある[機能拡張]フォルダを開き、[USB INSMATE V30Slim]を[ごみ箱]にドラッグする。

♀ 本商品とパソコンのUSBケーブルの接続を外し、パソコンを再起動する。



#### ← Windows<sup>®</sup>をご利用の場合にUSBドライバの削除を行った場合、RS-232Cポート用のモデム定義ファ イルも削除されます。 Mac OS Xをご利用の場合は、USBドライバはMac OS Xの標準USBドライバを使用しますので削除し

USB**ポートに関する**Q&A

#### インストールに関して

Q.USBポートを使用できるパソコンのOSは何ですか。

- A.Windows®では、Windows® Me、Windows® 98 Second Edition、Windows® 98、 Windows® 2000です。
  - Macintoshでは、Mac OS 8.6、9、9.1、9.2およびMac OS Xです。

[Windows<sup>®</sup>]

- Q.USBドライバのインストール時にパソコンがフリーズしてしまったのですが。
- A.以下の手順で、もう一度インストールをしてください。

パソコンを再起動します。

- 「不要になったUSBドライバを削除するには」の「Windows<sup>®</sup>をご利用の場合」(●P166)の手順に 従い、USBドライバを削除します。
- [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]-[INSメイトV30Slimユーティリティ]-[INSメ イトV30Slimイージーウイザード]をクリックします。
- 起動中の画面が表示され、P41手順1の画面が表示されます。
- 「USBポートを使うには」(●P41)の手順でUSBドライバをインストールします。
- Q.イージーウィザードを用いてのUSBドライバのインストールに失敗したのですが。
- A.イージーウィザードを用いてのUSBドライバのインストール、またはUSBドライバのアップデー トに失敗した場合は、パソコンを再起動してやり直してください。
  - それでも失敗する場合は、付属のCD-ROM「参考情報」の「イージーウィザードが利用できないときは」の手順に従って、手動でUSBドライバのインストールを行ってください。

[Macintosh]

Q.USBドライバが正常にインストールできたかどうかの確認方法を教えてください。

- A.以下の手順で確認できます。
  - パソコンと本商品の電源が入っていることを確認します。
  - パソコンと本商品がUSBケーブルで接続されていることを確認します。

システムプロフィール画面の「デバイスとボリューム」のUSBの欄(USB0/USB1など)に[通 信]と表示されていることを確認します。

[通信]をクリックします。

ドライバ名に [USB INSMATE V30Slim]が表示されていることを確認します。

#### データ通信利用時や、設定ユーティリティ利用時

- Q.通信ソフトウェアやV30Slim設定ユーティリティ動作中にUSBケーブルの抜き差しや本商品の 電源のOFF ONを行ったら、パソコンがフリーズしたのですが。
- A.お使いのパソコンによっては、通信ソフトウェアの動作中や、設定ユーティリティの動作中に以下のようなことを行うとパソコンがフリーズしたり、例外エラー等が発生することがあります。 そのような場合にはパソコンを再起動してください。
  - ・USBケーブルの抜き差し(パソコンのUSBポート、本商品のUSBポートどちらでも)
  - ・本商品の電源をOFF ONしたとき
  - ・通信ソフトウェア上で、本商品のリセット処理(ATZ98)を行ったとき
  - ・電話機からの設定で、リセット処理を行ったとき
- Q.パソコンのスタンバイ、サスペンド機能が動作したあと、データ通信(インターネット接続) や設定ユーティリティの起動ができなくなるのですが。
- A.パソコンのスタンバイモード、サスペンド機能を使用しないでください。 また、パソコンの省電力機能によりUSBの使用が制限されることがありますので、コントロー ルパネルの[パワーマネジメント]または[電源の管理]などで、パソコンの省電力機能を停 止させてください。
  - さらに、パソコンによっては起動時のBIOS設定にて省電力の設定を行うものもあります。ご使用になっているパソコンの取扱説明書を参照して、省電力機能を停止させてください。

Q.インターネット接続を切断したとき、パソコンがフリーズしたのですが。

- A.お使いのパソコンによっては、データの送受信中に切断すると、まれにパソコンがフリーズしたり、例外エラー等が発生することがあります。
  - Windows®をご利用の場合は、以下の操作をしてください。
    - 「不要になったUSBドライバを削除するには」の「Windows<sup>®</sup>をご利用の場合」(●P166)の手順に 従い、USBドライバを削除します。
    - [ スタート ] ボタンをクリックし、[ プログラム ] [ INSメイトV30Slimユーティリティ ] [ INSメ イトV30Slimイージーウィザード ] をクリックします。

起動中の画面が表示され、P41手順1の画面が表示されます。

- P41手順1からP43手順4の操作を行います。
- P43手順4で[USBドライバの選択]画面が表示されますので、[V30SlimオリジナルUSBドライバ] を選択し[次へ>]をクリックします。
- P43手順5からP45手順10までの操作を行います。

USB**ポートに関する**Q&A

その他

USBドライバ

- Q.パソコン動作中にUSBケーブルを抜き差しするとパソコンがフリーズしたり、例外エラーが発生する。 A.お使いになっているパソコンの環境によっては、パソコン動作中にUSBケーブルの抜き差しや、 本商品の電源OFF ONを行うと、パソコンがフリーズしたり、例外エラーが発生することがあ りますのでご注意ください。 その場合はパソコンを再起動してください。
- Q.他のUSBデバイスと同時に使用できますか。
- A.1台のパソコンに本商品と他のUSBデバイスを同時に接続した場合、両デバイスが1つのUSB バスを共用することになります。個々のデバイスの特性、制御方法の違いにより、お互いが影 響しあい、本商品の通信速度が遅くなったり使用できなくなる場合があります。 このような場合には、他のUSBデバイスと同時に接続しないようにしてください。
- Q.Windows<sup>®</sup> Me、Windows<sup>®</sup> 98 Second Edition、Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 2000の パソコンで、USBポートが使用できないのですが。
- A.パソコンによってはUSBポートがご利用になれない場合があります。詳しくは、パソコンメー カにお問い合わせください。
- Q.パソコンのOSをWindows<sup>®</sup> 98からWindows<sup>®</sup> Meにアップグレードしたら本商品のUSBポートが利用できなくなった。
- A.Windows<sup>®</sup> 98からWindows<sup>®</sup> MeにOSをアップグレードした場合は、「不要になったUSBド ライバを削除するには」(●P166)の手順に従って、Windows<sup>®</sup> 98用のUSBドライバを削 除してから、Windows<sup>®</sup> Me用のUSBドライバのインストールを行ってください。 Windows<sup>®</sup> 98からWindows<sup>®</sup> 98 Second Editionにアップグレードした場合でも同様です。
- Q.USBポートを使用する場合のCOMポートはどこですか。
- A.一般的にはCOMポート3以降です。 COMポートはパソコンのOSが自動的に決定します。パソコンに接続する周辺機器によっては 使用するCOMポートが重複し、USBポートが使用できない場合があります。 このような場合には周辺機器の接続を外し、周辺機器用に使用するドライバ類を削除してくだ さい。
- Q.本商品のERランプが点灯したままになってしまったのですが。
- A.回線を切断するのに失敗するなどして、本商品のERランプが点灯したままになっている場合は、 パソコンを再起動してください。
- Q.Windows<sup>®</sup> 2000で、USBケーブルを別のUSBポートにつなぎ替えると新しくUSBドライバ がインストールされ、その後設定ユーティリティが起動できなくなる。
- A.Windows<sup>®</sup> 2000では、接続しているUSBポートを変更した場合、そのUSBポートに対する ドライバファイルのコピーが作成されます。このとき、COMポートの番号が変わりますので、 設定ユーティリティを起動する際には、COMポートを変更してください。(*●*P72)



## CD-ROM**の「パソコン活用編・ 参考情報」について**

以下の項目については、付属のINSメイトV30Slim専用CD-ROMの「パソコン活 用編・参考情報」(PDFファイル)をご覧ください。

#### パソコン活用編

#### 設定ユーティリティの活用

INSメイトV30Slimの設定ユーティリティを使って通信料金、通信履歴などの情報を確認する方法について説明しています。

#### パソコンでの設定画面

INSメイトV30Slimの設定ユーティリティの画面と設定内容について説明しています。

#### いろいろな通信機能

INSメイトV30Slimを使った通信のいろいろな機能を紹介しています。

#### 手動設定編

イージーウィザードが利用できない場合に、必要なソフトウェアをインストールする方法、インター ネット接続の設定を行う方法について説明しています。

#### その他

#### ATコマンド

ATコマンドは、米国Hayes社が開発したモデムを制御するコマンドで、多くのモデムで採用されています。INSメイトV30Slimは、ATコマンドに準拠しており、さらに拡張コマンドを採用しています。ATコマンドで行う設定の主な項目は、設定ユーティリティをご利用になると簡単に設定することができます。( = P67、69、70)

#### 設定記入シート

「参考情報」に、設定記入シート(PDFファイル)を収録してあります。PDFファイルをプリントアウトして設定内容を記入し、保守のための資料としてご利用ください。



PDFファイルをご覧になるには、Adobe<sup>®</sup> Acrobat<sup>®</sup> Readerのインストールが必要です。 Windows<sup>®</sup>をおよびMac OS 8.1、8.5、8.6、9、9.1、9.2をご利用の場合は、案内ページの 「Adobe Acrobat Readerのインストール」をクリックし、画面の指示に従って操作してください。(す でにAdobe<sup>®</sup> Acrobat<sup>®</sup> Reader4.0がインストールされている場合は、不要です。) Mac OS Xをご利用の場合は、CD-ROMの[Acrobat5]フォルダをダブルクリックして開き、インス トーラアイコンをダブルクリックしてインストールしてください。(すでにAdobe<sup>®</sup> Acrobat<sup>®</sup> Reader 5.0がインストールされている場合は不要です。) 1



# お買い求め時の設定に戻すには (初期化)

本商品の設定をお買い求め時の状態に戻すことができます。設定ユーティリティを使う方法、電話機から操作する方法があります。設定ユーティリティで初期化した場合は、設定内容の一部はそのまま残りますが、電話機の操作で初期化した場合は、すべての設定内容がお買い求め時の状態に戻ります。

#### 設定ユーティリティで初期化を行う

初期化を行っても、以下の設定内容はそのまま残ります。

・発信者番号、i・ナンバー電話番号、各ポートの着信する番号、各ポートのサブアドレス、モデムダイ ヤルイン用契約者回線番号、疑似なりわけ番号、着信転送先電話番号、着信転送元電話番号、着信転 送元サブアドレス、迷惑電話防止電話番号、通信履歴、アナログポートの着信履歴、カレンダ

イージーウィザードを起動する。(●P67、69、70)





📿 [初期化]をクリックする。

D INSYLFV3	OSlim 設定ユーティリティ		×
00	INS	XTFV30Slim	
	通信ボート COM3	直前の料金情報 TEL1ポート 0 <sub>m</sub>	トナンバー設定
	, 通信速度 [230400 bit/s	TEL2ポート 0 円	TEL1ポート設定
- データ通信編	新履歴	- 累積料金情報	TEL2ボート設定
通信開始日時	1		TEL1・2ポート 共通設定
通信終了日時	•	データポート 円	データボート設定
相手元番号		송해 <sup>0</sup> 문	
5	詳細履歴	<i>2</i> 07	
初期化	カレンダ設定	ジョン情報 終了 二手	+2121 ~113



暾

ΌK.

▶の着信履歴

キャンセル

### 電話機で初期化を行う

電話機の操作で初期化を行うと、すべての設定内容がお買い求め時の状態に戻ります。

<b>1</b> ハンドセットを取りあげる。 「ッ−」という発信音が聞こえます。	
2 ※ ※ ※ と押す。 「プッ」という設定開始音が聞こえます。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 ∞ ⊕ 0 ⊕
<b>3</b> <sup>①</sup> を押す。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 *★ 0 #
4 ⑨⑨⑨と押す。	<ol> <li>(1) (2) (3)</li> <li>(4) (5) (6)</li> <li>(7) (8) (9)</li> <li><sup>∞</sup> (9) (#)</li> </ol>

(次ページへ続きます)

1



(前ページの続きです)

-

5 ⊗ボタンを押す。	() (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) *⊗ (0) ⊕
<b>6</b> <sup>③</sup> ③と押す。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 *★ 0 ⊞
7⊕を押す。 本商品が再起動します。	<ol> <li>(1) (2) (3)</li> <li>(4) (5) (6)</li> <li>(7) (8) (9)</li> <li><sup>∞</sup> (*) (1) (1)</li> <li><sup>∞</sup> (*) (1)</li> <li>(*) (1)</li></ol>
8 ハンドセットを置く。	*



~ ~ ~



# 本商品のバージョンアップを行うには

イージーウィザードを利用して本商品のバージョンアップを行うことができます。 バージョンアップファームウェアは、当社の通信機器商品のご案内ホームページに アップロードしていく予定です。ダウンロード方法など、詳しくは、以下のホーム ページを参照してください。

当社のホームページ http://www.ntt-east.co.jp/ced/ http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

バージョンアップファームウェアをダウンロードしたあとで、以下の操作を行い ます。

Windows<sup>®</sup> Meの場合を例に説明します。

イージーウィザードを起動する。(●P67、69、70)





(次ページへ続きます)

## ワンポイント

バージョンアップにかかる時間は

本商品とパソコン間の通信速度や、お使いのパソコンの能力によって異なりますが、約3~10分で終了しま す。通信速度が19.2 kbit/sの場合は、約10分です。

バージョンアップに失敗したときは

バージョンアップ失敗の画面が表示されますので、いったん電源アダプタおよび乾電池を抜いてください。 RS-232CケーブルまたはUSBケーブルが正しく接続されていることを確認して、電源アダプタを差し込み、 乾電池を入れ直して、もう一度バージョンアップを実行してください。

#### 💵) お知らせ

バージョンアップを正常に終了させないと、PWRランプが遅い点滅(緑)し、以下の機能を除き本商品が動作できなくなります。

アナログポートに接続したアナログ通信機器での発信、着信

データポートに接続したパソコンからの同期64 kbit/sのインターネット接続
 バージョンアップを実行しても、バージョンアップ前の設定は保存されます。ただし、以下の内容は保

•カレンダ設定 •直前の料金情報 •累積料金情報 •データ通信履歴



バージョンアップ中は、本商品の電源を切らないでください。故障の原因となります。

1

にし



本商品のバージョンアップを行うには

(前ページの続きです)

<b>3</b> [オフライン]が選択されているこ とを確認し、[OK]をクリックする。	バージョンアップの選択 ファームウェア バージョン パージョンアップ方法の選択一 くプフライン 1	ROM Version VXXX
	-	

▲[参照]をクリックする。

オフラインバージョンアップ
本装置のバージョンアップを行う場合、参照ボタンをクリック してバージョンアップファイルを選択してください。
バージョンアップファイル
●照
事行(S) = +++ A

5 [ファイルの場所]で、バージョン アップファイルを保存したフォルダ を選択する。



**6** バージョンアップファイルを選択し て [ 開く ] をクリックする。

オフラインバージョンアゥブファイルの選択	<u>? ×</u>
ファイルの場所中: [1] デスウトッブ	
Ва         Это (146,0)           111         Это (146,0)           212         Это (146,0)	2 2 8 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10



### **8**[OK]をクリックする。



バージョンアップが始まります。

(次ページへ続きます) 177

1



本商品のバージョンアップを行うには

(前ページの続きです)

9 完了画面が表示されたら、[OK] をクリックする。 バージョンアップが終了し、本商品は自動

ハーションアッフか終了し、本商品は自動 的にリセットされます。







# オプションをご利用になるには

**1** しらまドライバ

2ご参考に

本商品のオプションとして、INSメイトV30S/Tユニットを別売しています。ご 利用になるときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

#### INS**メイト**V30S/T**ユニット**

本商品以外のINSネット64用通信機器を接続したり、すでにお持ちのDSUをご利用になることができます。









S/Tユニットの取り付け、取り外しは電源アダプタを電源コンセントから抜き、乾電池を取り外した状態で行ってください。感電やけがの原因となることがあります。

179



オプションをご利用になるには

## S/T**ユニットを準備する**

S/Tユニットを装着することにより、外付けDSUを使用したり、INSネット64用通信機器を最大7台ま で接続することができます。

INSネット64用通信機器を接続する台数によって、終端抵抗スイッチの設定、配線方法が異なります。 あらかじめS/Tユニットの設定を行ってください。



- ・内蔵DSUをご使用になる場合はONにします。
- ・外付けDSUをご使用になる場合はOFFに します。



 接続するINSネット64用通信 機器の台数、配線方法に合わせ て、S/Tユニットの終端抵抗ス イッチを設定します。(●P186)



3 電源アダプタをコンセントから抜き、乾電池を取り外します。



本商品のボトムカバーを取り外 します。

④の部分を押しながら、⑤の方向へスライド させます。


2ご参考に

(5)

S/TユニットのS/T端子を持ち、S/Tユニットの中央白色部分を押して、本商品に取り付けます。 取り付けガイドに沿って取り付けてくださ

取り付けガイトに沿って取り付けてくたさい。 無理に押し込まないでください。





必要に応じて次のページへ進みます。

- ・すでにお持ちのDSUを接続する(●P184)
- ・本商品以外のINSネット64用通信機器を接続する(●P185)
- ・S/Tユニットを取り外す(●P182)

### 5707 お願い

S/Tユニットのスイッチを設定する場合は、S/Tユニットを本商品から取り外した状態で行い、スイッチ は確実に切り替えてください。 本商品内部に異物を差し込んだり、落としたりしないでください。 S/Tユニットに付属のボトムカバーは1個(1色)です。



S/Tユニットの取り付け、取り外しは電源アダプタを電源コンセントから抜き、乾電池を取り外した状態で行ってください。感電やけがの原因となることがあります。



オプションをご利用になるには

# S/T**ユニットを取り外す**

🗋 電源アダプタをコンセントから抜き、乾電池を取り外します。

**②** S/Tユニットのボトムカバーを 取り外します。

> (A)の部分を押しながら、(B)の方向へスライド させます。



3 本商品を押さえながら、S/Tユ ニットのS/T端子を持って、 まっすぐ手前に引きます。 ななめ方向に傾けて引くと、S/Tユニットが 外れません。 外しにくいときは、S/Tユニットの中央白色 部分の長穴にドライバなどを差し込んで手前 に引いてください。 

本商品に付属のボトムカバーを取り付けます。

ボトムカバーは、S/Tユニットを取り付ける前に本商品に取り付けられていたものを使用してください。



1



本商品内部に異物を差し込んだり、落としたりしないでください。 S/Tユニットの長穴にドライバなどを差し込んだまま、ねじったりひねったりしないでください。



S/Tユニットの取り付け、取り外しは電源アダプタを電源コンセントから抜き、乾電池を取り外した状態で行ってください。感電やけがの原因となることがあります。



オプションをご利用になるには

### すでにお持ちのDSUを接続する

すでにDSU、DSU内蔵の機器など(外付けDSU)をお持ちの場合は、S/Tユニットを取り付けること により、外付けDSUをお使いになることができます。

▶ S/Tユニットの内蔵DSUスイッチをOFFにします。



● 配線方法に合わせて、S/Tユニットの終端抵抗スイッチを設定し、本商品に取り付けます。(●P180)

・DSUに終端抵抗の設定がある場合は、終端抵抗スイッチをOFFに設定してください。

- S/T端子に外付けDSUを接続 します。
- INSネット64回線用モジュラ ジャックに外付けDSUを接続 します。





以降は、内蔵DSUをご利用の場合と同様に、通信機器、パソコンなど を接続して電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。(●P29)

**1** USBドライバ

**2**ご参考に

# 本商品以外のINSネット64用通信機器を接続する

S/T端子にケーブル(別売)を接続します。

🚹 S/Tユニットの内蔵DSUスイッチをONにします。

接続する台数、配線方法に合わせて、S/Tユニットの終端抵抗スイッチ
を設定し、本商品に取り付けます。(●P180)

3 INSネット64用通信機器を S/T端子につなぎます。 <sup>接続ケーブルは別途ご用意ください。</sup>



電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。



4

INSネット64用通信機器の接続は、配線が全長で150 m以下となるようにしてください。



オプションをご利用になるには

### INSネット64用通信機器を接続する場合の各スイッチの設定

本商品のほかに、INSネット64用通信機器を最大7台まで接続して使用できます。 接続方法によって内蔵DSUスイッチ、終端抵抗スイッチの設定が異なりますので、次の表でご確認ください。

抙	衰続方法	内蔵DSU スイッチ	終端抵抗 スイッチ	接続図
内蔵DSU	本IN 6 4器続合続ル以合 商ネ用をすでケが下 にト信台る、一0の	ON (お買い 求め時 の状態)	ON (お買い 求め時 の状態)	接続ケーブル 10 m以下 通信機器
	NSネ用の4 84器10台で10のよけ 100よ台場 2~7る 3~70 5~70 5~70 5~70 5~70 5~70 5~70 5~70 5	ON (お買い 求め時 の状態)	OFF	INSメイトV30Slim モジュラジャック (終端抵抗付き) モジュラジャック (終端抵抗付き) ビジュラジャック (終端抵抗付き) ビジュラジャック (終端抵抗つき) ビジュラジャック たいののののののののののののののののののののののののののののののののの
外付けDSU	本 商 品 の みを接続 する場合	OFF	ON (お買い 求め時 の状態)	INSメイト V30Slim SW#抵抗:ON INSネット64用通信機器が本商品1台 モジュラ ジャック
	本 商 品 が ら し か ら 最 遠 端 の 場 合	OFF	ON (お買い 求め時 の状態)	本商品をDSUから見て豊遠端に接続     外付けDSU       モジュラジャック     モジュラジャック       ビジュラジャック     モジュラジャック       (終端抵抗なし)     (終端抵抗なし)       INSメイト V30Slim     (終端抵抗:ON
	本商品が DSUから 最遠端で ない場合	OFF	OFF	外付けDSU       本商品をDSUから見て最遠端でない位置に接続       モジュラジャック       モジュラジャック       モジュラジャック       (終端抵抗付き)       (終端抵抗なし)       (終端抵抗なし)       (1)

86 モジュラジャックの有無は、接続のしかたによって異なります。

186



# RS-232C**ポートインタフェース**

本商品のRS-232Cポートにパソコンなどを接続する場合は、付属品のRS-232C ケーブルを使用してください。RS-232Cポートのインタフェースは次のように なっています。

# コネクタ形状

9ピンコネクタ(オス型)





# RS-232Cポートインタフェースの信号線

ピン 番号	JIS	信号 パソコン	<del>}</del> 方向 V30 Slim	名	称	機能
シェル	(FG)			保安用	接地	装置のフレームアースです。
1	CD	-		キャリス	ア検出	INSメイトV30Slimが、パソコンにデータ受信を要求 していることを示します。 ON :パソコンにデータ受信を要求します OFF:パソコンにデータ受信を要求しません
2	RD	-		受信デ	ータ	INSメイトV30Slimからパソコンへ送られるデータです。
3	SD			送信デ	ータ	パソコンからINSメイトV30Slimへ送られるデータです。
4	ER			データ レディ	端末	パソコンの動作準備ができているかどうかを示します。 ON :パソコンが、データの授受の準備ができている ことを示します OFF :パソコンが、データの授受の準備ができていな いことを示します
5	SG			信号用	接地	相互接続回路に基準電位を与えます。
6	DR	-		データ1 レディ	セット	INSメイトV30Slimの動作準備ができているかどうか を示します。 ON :パソコンとデータの授受を行う準備ができてい ることを示します OFF:パソコンとデータの授受を行う準備ができてい ないことを示します
7	RS			送信要	求	データ送信許可を要求します。 ON :データ送信許可を要求します OFF:データ送信許可を要求しません
8	cs	-		送信可		データ送信可能かどうかを示します。 ON :データ送信が可能です OFF:データ送信できません
9	CI	-		被呼表	示	着信していることをパソコンに示します。 ON :着信があることを示します OFF:着信がないことを示します

### 通信仕様

同期方式	非同期
データ長	8 bit
パリティビット	なし
ストップビット	1 bit
通信速度	9.6/19.2/38.4/57.6/115.2/230.4 (kbit/s)

1



# 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

#### 基本的な使いかた

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	接続方法が間違っている	正しく接続してください	₽29
	電源アダプタがコンセントから抜け ている	電源アダプタを正しく差し込 んでください	₽29
	S/Tユニットの内蔵DSUスイッチ がOFFになっている	内蔵DSUスイッチをONにし てください	₱180、186
	外付けDSUに接続していて、S/T ユニットの内蔵DSUスイッチがON になっている	内蔵DSUスイッチをOFFにし てください	₱₽180、186
停電時に動作しない	停電時動作用の乾電池が消耗して いるか、乾電池の向きが逆になっ ている	新品のアルカリ乾電池を正し い向きに入れてください。	<b>●</b> P27
ACTランプが遅い点滅 をしている	回線接続端子とINSネット64回線 用モジュラジャックがしっかり接続 されていない	付属品の電話機コードでしっ かり接続してください	<b>☞</b> ₽29
	S/Tユニットの内蔵DSUスイッチ がOFFになっている	内蔵DSUスイッチをONにし てください	₱180、186
PWR(POWER)ラ ンプが赤く点滅してい る	停電動作中のため	故障ではありません 停電になっていない場合、電 源アダプタの接続を確認して ください	_
PWR(POWER)ラン プ、ERランプ、ACT ランプが点滅している	バージョンアップ時正常に終了でき なかった	再度バージョンアップ操作を 行ってください	<b>←</b> P175
本体があたたかい	内部には発熱するところがあり、多 少温度が上がる	故障ではありません	_
電源アダプタがあたた かい	内部には発熱するところがあり、多 少温度が上がる	故障ではありません	_

#### アナログ通信機器 / INSネット64機器

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
アナログ通信機器の発 信、着信ができない	アナログ通信機器が正しく接続され ていない	正しく接続してください	<b>☞</b> P31
	回線接続端子とINSネット64回線 用モジュラジャックがしっかり接続 されていない	付属品の電話機コードでしっ かり接続してください	<b>●</b> ₽29
	停電中のため	故障ではありません 停電時動作用の新品のアルカ リ電池を入れてください	<b>●</b> P27
	発信規制の設定が「0発信規制」または「外線発信規制」に設定されている	発信規制の設定を「規制しな い」に設定してください	►P81、152、 CD-ROM
	接続機器の設定が「接続しない」に なっている	接続機器の設定を「接続しない」 以外に設定してください	►P31、50、 62、150

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
アナログ通信機器の発 信、着信ができない	128KマルチリンクPPP(●CD- ROM)でデータ通信中で、かつリ ソースBOD(●CD-ROM)を「使 用しない」に設定している	データ通信を中断してください またはリソースBODを「使用 する」に設定してください	←CD-ROM
アナログ通信機器の着 信ができない	なりわけ動作設定が「セキュリティ (着信拒否 )」に設定されている	なりわけ動作設定を「識別リン ギング」に設定してください	●P92、150、 CD-ROM
	サブアドレスなし着信の設定が「着 信しない」に設定されている	サブアドレスなし着信を「着 信する」に設定してください	●P128、150、 CD-ROM
	着信拒否の設定が「する」に設定さ れている	着信拒否を「しない」に設定 してください	₱₽82、152、 CD-ROM
	グローバル着信の設定が「着信しな い」になっている	グローバル着信を「着信する」 に設定してください	►P122、148、 CD-ROM
	データポート設定のRVS-COM転送 の設定が「ただちに自動転送」に設 定されている	データポート設定のRVS- COM転送を「アナログ通信機 器の操作で転送」に設定して ください	←CD-ROM
	着信転送または疑似着信転送が設定 されている	着信転送を「使用しない」に 設定してください	₱132、142
INSネット64用機器の 発信、着信ができない	S/T端子にINSネット64用機器が 正しく接続されていない	正しく接続してください	►P184
	S/Tユニットの終端抵抗スイッチが 正しく設定されていない	終端抵抗スイッチを正しく設 定してください	₱180、185
アナログボートに接続 したファクスの着信応 答ができない	ファクスを接続したアナログボート のHLCの設定が「する」で、かつ 接続機器の設定が「ファクス付き電 話機・モデム・Lモード対応電話機」 の場合に、発信側が携帯電話機、 PHS対応電話機、INSネット64用 通信機器などから発信した	携帯電話機、PHS対応電話機、 INSネット64用通信機器など からの着信は、HLCの設定が 「電話」となるため着信しま せん 電話もファクスも着信を受け るようにするときは、HLC設 定を「しない」に設定してく ださい	●P129、154、 CD-ROM
	FAX自動転送(●P109)の設定が 「する」に設定されていてファクス がTEL1ポートに接続されている	ファクスをTEL2ポートに接 続してください	_

(次ページへ続きます)



故障かな?と思ったら

(前ページの続きです)

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
着信時に内線着信音が 鳴り、応答するとモデ ム音が聞こえる	ナンバー・ディスプレイ未対応のア ナログ通信機器が接続されている状 態で、ナンバー・ディスプレイ発信 者番号通知が「する」に設定されて いる	ナンバー・ディスプレイ発信 者番号通知を「しない」に設 定してください またはナンバー・ディスプレ イに対応したアナログ通信機 器を接続してください	₱₽50、62、 114、150
	モデムダイヤルイン未対応のアナロ グ通信機器が接続されている状態 で、モデムダイヤルイン着信電話番 号通知が「する」に設定されている	モデムダイヤルイン着信電話 番号通知を「しない」に設定 してください またはモデムダイヤルインに 対応したアナログ通信機器を 接続してください	₱125,150, CD-ROM
通話中に着信があると モデム音が聞こえる	キャッチホン・ディスプレイ未対応 のアナログ通信機器が接続されてい る状態で、キャッチホン・ディスプ レイ発信者番号通知が「する」に設 定されている	キャッチホン・ディスプレイ 発信者番号通知を「しない」 に設定してください またはキャッチホン・ディス プレイに対応したアナログ通 信機器を接続してください	₱₽117、154、 CD-ROM
通話後、ハンドセットを 置くと着信音が鳴った	ハンドセットを置いてから取りあげ るまでの間隔が短いため、内線機能	ハンドセットの操作をゆっく り行ってください	<b>☞</b> ₽80
り、発信しようとしてハンドセットを取りあげる	がはたらいている	フッキング検出タイマを「長 い」に設定してください	●P85、146、 CD-ROM
と' フッフッフッフッ」と いう発信音が聞こえる		内線機能の設定を「使用しな い」に設定してください	●P85、144、 CD-ROM
TEL1ポートにファク スを接続しているが、 ファクス受信時1~2秒 で切断されてしまう	FAX自動転送機能がはたらき、 TEL2ポートへ転送されている	FAX自動転送を「しない」に 設定してください	►P109、144、 CD-ROM
アナログ通信機器で相 手の声や自分の声が大 きく聞こえる	アナログ通信機器によっては受話音 量が大きくなる場合がある	アナログ通信機器のPADを設 定してください アナログ通信機器のPAD設定 方法は、アナログ通信機器の 取扱説明書などをご覧ください	_
		アナログ通信機器のPAD設定 がない場合は、本商品の受話 音量調整を「小」に設定して ください	₱₽81、152、 CD-ROM

こんかとき	<b>百</b> 日	確認してください	参昭ページ
アナログ通信機器で通話中に雑音が入る	本商品のFG端子がアースに接続さ れていない	本商品のFG端子にアースを 接続してください アナログ通信機器にFG端子 がある場合はFG端子をアー スに接続してください	₽₽29
	コードレス電話機や携帯電話機、 PHS対応電話機などを本商品に近 づけて使用している	コードレス電話機や携帯電話 機、PHS対応電話機などを本 商品から離してください	-
アナログボートに接続 した料金表示機能付き 電話機の料金表示と本 商品の通信料金表示が 一致しない	電話番号案内(104)や携帯電話 機、PHS対応電話機に電話をした 場合は正しく課金されない	故障ではありません	_
INSキャッチホンが利 用できない	FAX自動転送が「する」に設定され ている	FAX自動転送を「しない」に 設定してください	₱₽109、144、 CD-ROM
疑似キャッチホンが利 用できない	FAX自動転送が「する」に設定され ている	FAX自動転送を「しない」に 設定してください	●P109、144、 CD-ROM
ナンバー・ディスプレ イが利用できない	INSナンバー・ディスプレイを契約 していない	INSナンバー・ディスプレイ を契約してください	₽114
	ナンバー・ディスプレイ発信者番号 通知が「しない」になっている	ナンバー・ディスプレイ発信 者番号通知を「する」に設定 してください	₽114、150
	ナンバー・ディスプレイ対応のアナ ログ通信機器が接続されていない	ナンバー・ディスプレイ対応 のアナログ通信機器を接続し てください	₽114
キャッチホン・ディス プレイが利用できない	ナンバー・ディスプレイ発信者番号 通知が「しない」になっている	ナンバー・ディスプレイ発信 者番号通知を「する」に設定 してください	■P116、150
	キャッチホン・ディスプレイ発信者 番号通知の設定が「しない」になっ ている	キャッチホン・ディスプレイ 発信者番号通知を「する」に 設定してください	
	キャッチホン・ディスプレイ対応の アナログ通信機器が接続されていな い	キャッチホン・ディスプレイ 対応のアナログ通信機器を接 続してください	₽116
INSボイスワープ / INSボイスワープセレ クトが利用できない	発信者番号が登録されていない	TEL1ポートまたはTEL2 ボート設定画面の発信者番号 欄にINSボイスワープ/INS ボイスワープセレクトを行う 電話番号を登録してください	●P137、152

ľ



故障かな?と思ったら

(前ページの続きです)

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
INSメッセージ到着お 知らせサービスが利用 できない	メッセージありランプ表示または メッセージあり情報通知が「しない」 になっている	メッセージありランプ表示ま たはメッセージあり情報通知 を「する」にしてください	₱P107、 146、150、 CD-ROM
	INSメッセージ到着お知らせサービ ス対応のアナログ通信機器が接続さ れていない	INSメッセージ到着お知らせ サービスに対応したアナログ 通信機器を接続してください	₽107
INSネット64用通信機 器で通話中に雑音が入 る	本商品のFG端子がアースに接続さ れていない	本商品のFG端子にアースを 接続してください 接続したパソコンにFG端子 がある場合はFG端子をアー スに接続してください	<b>☞</b> P31

1 しらいドライバ2 ご参考に

パソコン接続

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
設定ユーティリティが 開けない	RS-232Cポートをご利用のとき本商品 とパソコンの端末速度が合っていない	パソコンの通信速度設定を確 認してください	_
インターネットに接続 できない	MacintoshでRS-232Cポートを ご利用のとき、ER信号制御を「常 時ON」に設定していない	ER信号制御を「常時ON」に 設定してください	CD-ROM
	USBポートをご利用のときUSBド ライバをインストールしていない	USBドライバをインストール してください	●P41、55、 59、CD-ROM
	本商品とパソコンが接続されていな い	本商品とパソコンの接続を確 認してください	_
	インターネット接続時に、接続の設 定が正しく設定されていない	別冊「インターネット接続ガ イド」の「インターネットに うまく接続できないときの チェックポイント」を参照し てください	☞別冊
パソコン内蔵のモデム が使えない	パソコンの回線接続端子に電話回線 を接続していない	パソコンの回線接続端子と本商 品のTEL1ポートまたはTEL2 ポートを接続してください	_
USBポートが使用でき ない	USBドライバをインストールして いない	USBドライバをインストール してください	₱₽41、55、 59、CD-ROM
	OSのバージョンがUSBに対応して いない	使用しているパソコンのOSの バージョンを確認してください	₱₽36、37
	COMポートが開いていない	COMポートが開いているか 確認してください	₱72、160
	USBケーブルが正しく接続されて いない	USBケーブルの接続を確認し てください	●P41、55、 59、CD-ROM
USBドライバをインス トールしたが動作しな い(Windows <sup>®</sup> 98 / 98 Second Edition / Meの「デバイスマネー ジャ」画面のUSBドラ イパに「!」が付いて いる)	USBドライバが正しく設定されて いない	USBドライバを正しく設定し てください	<b>☞</b> P160



#### OS**関連**

- Q.添付されているCD-ROM内の設定ユーティリティ、モデム定義ファイル、CCLファイルが対応 しているOSの種類は?
- A.Windows<sup>®</sup> 95、Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 98 Second Edition、Windows<sup>®</sup> Me、 Windows<sup>®</sup> 2000、Windows NT<sup>®</sup> 4.0、Mac OS 8.1、8.5、8.6、9、9.1、9.2、Xに対 応しています。
- Q.添付されているCD-ROM内の設定ユーティリティ、モデム定義ファイル、CCLファイルは英語版OS(Windows<sup>®</sup>、Mac OS)に対応していますか?
- A.英語版OS(Windows<sup>®</sup>、Mac OS)には対応していません。

Q.設定ユーティリティはWindows<sup>®</sup> 3.1に対応していますか?

- A.対応していません。設定を行う場合はパソコンのターミナルモードからATコマンドで設定してください。
- Q.モデム定義ファイルはWindows<sup>®</sup> 3.1に対応していますか?
- A.対応していません。専用CD-ROM内のATコマンド一覧の中から使用するコマンドを選択して、 ご使用のPPPダイヤルソフトに設定してください。
- Q.USBポートでデータ通信をしたいのですが?
- A.Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 98 Second Edition、Windows<sup>®</sup> Me、Windows<sup>®</sup> 2000、 Mac OS 8.6、9、9.1、9.2またはMac OS Xがインストールされていることが必要です。

#### 設置/接続

- Q.内蔵のDSUを使用しないようにできますか?
- A.INSメイトV30S/Tユニット(オプション)をご利用になることにより、内蔵DSUを使用しな いようにできます。

Q.極性反転スイッチはついていますか?

A.本商品はINSネット回線の極性が反転していても自動認識して正常動作を行います。お客様が極 性を意識する必要はありません。

Q.リセットスイッチ、電源スイッチはありますか?

A.ありません。本商品をリセットする場合は電源プラグをコンセントから抜いて(乾電池を入れて いる場合は電池も一度取り外して),再度差し込んでください(再度乾電池を取り付けてくださ い)。この場合、設定内容は変更されません。なお、本商品のすべての設定内容をリセットする にはパソコンのターミナルソフトからATコマンドでATZ98と入力してください。または、電話 機からリセット処理(機能番号:999 ●P148、173)を行ってください。

Q.乾電池は必ず入れないといけないのでしょうか?

A.乾電池を入れていなくても通電状態の時は問題ありません。乾電池を入れていると不意の停電 の際でも、すべてのポートが使用できます。なお、乾電池はお客様でご準備願います。

1

- Q.乾電池には何を使ってもいいのですか?
- A.公称電圧1.5 Vのアルカリ単3乾電池に限ります。電圧の低い1.2 Vのニカド電池や、長時間の 使用に耐えないマンガン電池は使用しないでください。また、定期的に乾電池を交換してくだ さい。
- Q.停電時に使用できる機能は何ですか?
- A.パソコンなどがバッテリで動作をしていれば、すべての機能が使用できます。
- Q.停電になって電池動作モードに切り替わったあと、何時間の動作ができますか?
- A.アナログ通信機器の場合、新品の乾電池で待ち受け時間約3時間、または1つのアナログポート の通話で通話時間約2時間の動作ができます。
- Q.INSメイトV30S/Tユニット(オプション)のS/T端子に他のDSU内蔵INSネット64用通信機 器を接続することができますか?
- A.DSUを未使用にできるタイプ(当社製:INSメイトV70G-MAX、本商品など)が接続できま す。DSUを未使用にできないタイプの場合は、そのINSネット64用通信機器にS/T端子があれ ば、本商品のDSUを未使用にすることにより接続することができます。
- Q.S/T端子に他のINSネット64用通信機器を何台接続することができますか?
- A.INSメイトV30S/Tユニット(オプション)を取り付けると、INSネット64用通信機器を、最 大7台まで接続して使用できます。接続のしかたによって終端抵抗スイッチの設定が異なります。 INSネット64用通信機器を1台接続する場合、接続ケーブルが10 m以下であれば、終端抵抗 スイッチが「ON」の状態で使用できます。

INSネット64用通信機器の接続が1台で、接続ケーブルが10 m以上の場合、および2~7台接 続する場合は、終端抵抗スイッチを「OFF」に設定してください。また本商品から見てINSネッ ト64用通信機器接続ジャックに接続した最遠端に位置するモジュラジャックには、必ず終端抵 抗付きモジュラジャックをご使用ください。( **●**P186)

- Q.電話機を本体から離れた場所に設置する場合、アナログポートからの配線は何mまで可能でしょうか?
- A.使用する電話機により異なりますが、配線するケーブルが0.5 の場合で約200 mを目安とし てください。
- Q.アナログポートから屋外に配線することはできますか?
- A.できません。雷などによる故障の原因になりますので屋外配線は行わないでください。
- Q.アナログポートはすべてのアナログ通信機器で使用できますか?
- A.一般のアナログ回線(電話回線)との仕様の違いにより、お使いいただけないアナログ通信機 器もありますのでご注意願います。
- Q.購入時にRS-232CケーブルやUSBケーブルは添付されていますか?
- A.パソコン接続のためのケーブル類としてRS-232Cケーブル、USBケーブルがそれぞれ1本(1 個)添付されています。
- Q.USBポートしかないMacintosh (iMac、PowerMac、iBook、PowerBookなど)が接続でき ますか?
- A.できます。



#### ランプ表示

Q.ACTランプが遅い点滅をしています。何が原因でしょうか?

- A.回線に異常があります。本商品は電源プラグを電源コンセントに差し込むと、自動的に自己診 断を行います。自己診断中はPWR、ACTおよびERランプが点灯します。自己診断が終了する とACTランプおよびERランプが消灯します。自己診断が終了したあとでもACTランプが遅い点 滅のままのときは、INSネット64回線が接続されているか確認してください。それでもACTラ ンプが遅い点滅をする場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- Q.PWRランプが赤く点滅しています。何が原因でしょうか?
- A.乾電池で動作中です。パソコンの背面のコンセントなどから本商品の電源をとっている場合に、 パソコンの電源を切ると、電池動作モードに切り替わる場合があり、乾電池が消耗します。電 源はパソコンの背面以外のコンセントからとることをおすすめします。
- Q.インターネットに接続していますが本商品のERランプが点灯しています。これは正常でしょうか?
- A.ERランプのERはデータ端末レディの意味であり、パソコンが通信開始の準備ができていること を表しますので正常動作です。
- Q.パソコン、電話機を使用していない状態で、本体のACTランプが点灯と点滅の繰り返しとなっています。なぜでしょうか?
- A.フレックスホンサービスの着信転送または疑似着信転送を起動中です。着信転送を起動しない 場合は解除してください。

#### アナログポート

- Q.着信時にアナログポートに接続した電話機のベルが最初の5回ほどは短いサイクルで鳴り、その 後普通の呼び出し音に変わります。何か設定が必要でしょうか?
- A.アナログポートにナンバー・ディスプレイ対応の電話機が接続されていない状態で、「ナンバー・ ディスプレイ発信者番号通知」の設定が「する」になっています。ナンバー・ディスプレイ対応 の電話機が接続されていない場合は、「ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知」の設定を「しな い」にしてください。

詳しくは、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

Q.相手側が先に終話した場合、切断信号(新たな切断信号)は出力されますか? A.出力されません。

- Q.アナログポートに接続した電話機から発信しようとして、ダイヤルボタンを押してもツーという発信音が止まらずに発信できません。着信はできますがなぜでしょうか?
- A.電話機のダイヤル種別と本商品のダイヤル種別の設定を合わせる必要があります。本商品の設定はPB固定(初期値)またはDP固定のいずれかです。

Q.1つのアナログポートに複数の電話機をブランチ接続することができますか?

A.1つのアナログポートには1台のアナログ通信機器を接続してください。

2ご参考に

Q.アナログポートに接続した電話機からアナログポートの設定ができますか? A.TEL1、TEL2どちらのポートからでも設定できます。ただし同時にはできません。

- Q.インターネットに接続するのに「ISDNの場合はターミナルアダプタのアナログボートにモデム を接続してください」といわれましたがどうすればよいのですか?
- A.パソコンにモデムが内蔵されている場合は、本商品のアナログポートとパソコン内蔵モデムの 回線ジャックの間をパソコンに添付の電話機コードや市販の電話機コードで接続してください。



Q.無通信監視機能とは?

- A.データポート通信中に通信相手とデータのやりとりがないとき(無通信状態)に通信を切断す る機能です。監視時間を分単位で設定(0~10分:0は監視しない/初期値10分)することが できます。ただし、インターネットサービスプロバイダによっては監視パケットなどを定期的 に発信する場合があり、この場合は切断されませんので必ずパソコンから切断操作を行うか、 強制切断タイマとの併用でご利用ください。
- Q.強制切断タイマとは?
- A.データポート通信中に通信時間が設定した時間を超えたとき、強制的に通信を切断させることができます。無通信監視機能と異なり、インターネットサービスプロバイダから監視パケットが送出されても、強制的に通信を切断します。強制切断タイマは時間単位で設定(0~10時間:0は切断しない/初期値10時間)することができます。うっかりした切断忘れ防止のためにも、設定しておくことをおすすめします。
- Q.本商品を2台対向でパソコン通信を行おうとしていますが、うまく接続できません。なにが原因 でしょうか?
- A.パソコン通信ソフトは非同期専用ではありませんか。本商品は非同期 / 同期PPP変換、128K マルチリンクPPP(発信のみ)での通信が可能です。非同期用のパソコン通信ソフトでは接続 できません。
- Q.データポートに接続したパソコンからFAXモデムを使用してファクス送受信することができますか?
- A.できません。パソコンからFAXモデムを使用してファクス送受信する場合はアナログポートに 接続してご利用ください。

Q.PIAFSでの発着信ができますか?

A.PIAFSには対応していません。



(前ページの続きです)

- Q.128KマルチリンクPPPでプロバイダに接続できません。非同期/同期PPP変換(64 kbit/s) では接続できます。なぜでしょうか?
- A.以下の点をご確認ください。
  - 加入されているプロバイダは128KマルチリンクPPPに対応していますか?また128Kマル チリンクPPP対応のアクセスポイントの電話番号に接続されていますか。
  - モデム定義ファイルは「INSMATEV30Slim MP」または「INSMATEV30Slim USB MP」 を選択されていますか。
  - 本商品とパソコン間の通信速度は230.4 kbit/sで使用することをおすすめします。 Windows対応機種で使用する場合、お使いになるパソコンが230.4 kbit/sに対応していな いときは、230.4 kbit/sに対応した市販の高速RS-232Cボードを別途ご用意ください。 Macintoshで使用する場合、230.4 kbit/s対応の機種をお使いください。115.2 kbit/sで 使用する場合は、十分な通信速度が出ない場合があります。

リソースBODを使用しない状態でアナログポートを使用していませんか。

- Q.128KマルチリンクPPP接続時は料金が高くなりますか?
- A.非同期 / 同期PPP変換の倍の料金が必要です。ただしINSテレホーダイご利用の場合は、INS テレホーダイによる料金となります。
- Q.リソースBODの設定をして128KマルチリンクPPP接続を利用しています。アナログポートから発信する時は正常に発信できますが(Bチャネル1本削除)、着信時は話中となります。なぜでしょうか?
- A.当社との契約で通信中着信通知サービスが必要です(月額料金:無料)。着信時すでにBチャネ ルの空きがない(インターネット接続でBチャネル2本使用中)状態でもDチャネルを通じて、 着信があったことを通知します。
- Q.スループットBODを利用して時間帯によりBチャネル接続数を自動変更することはできますか?
- A.時間帯による自動変更はできません。データ量による自動変更のみ可能です。
- Q.Windows◎パソコンの「マイコンピュータ」 「コントロールパネル」 「モデムのプロパ ティ」 「詳細情報」を参照すると「ATI5~AT+FCLASS=?」が「ERROR」表示となり ますが正常でしょうか?
- A.正常です。本商品は「ATI5~AT+FCLASS=?」はサポートしておりませんので「ERROR」 をパソコンに返します。
- Q.メガソフト社RVS-COMが利用できますか?

A.利用できます。

Q.データポートのコールバック機能はありますか?

A.ありません。

Q.非同期/同期PPP変換で接続したとき、どこで確認できますか? A.ACTランプが緑色に点灯することで確認できます。

Q.128KマルチリンクPPPは利用しないように設定できますか?

A.モデム定義ファイルとして「INSMATEV30Slim SYNC」または「INSMATEV30Slim USB SYNC」を選択すれば、128KマルチリンクPPP接続はできなくなります。

2ご参考に

Q.RS-232Cの信号線のER信号を「常時ON」にすることはできますか?

A.できます。設定ユーティリティのデータポート設定内にある「ER信号制御」で「常時ON」としてください。また、ATコマンドのAT&D0でも可能です。

Q.INSなりわけサービスの機能がわからないのですが?

- A.アナログポートへの着信時、登録されている電話番号から着信があった場合に通常とは異なる 着信音を鳴らしたり、登録されている電話番号以外から着信があった場合は着信を拒否するこ とができる機能です。INSなりわけサービスは当社との契約(有料)が必要です。また疑似なり わけ機能を利用して一般の電話回線からの電話を識別するには当社とのINSナンバー・ディスプ レイ(有料)の契約が必要です。
- Q.ATコマンドで発信する場合、相手の電話番号と着サプアドレスの区切り子は何でしょうか? A.区切り子は / です。(例) ATD\*\*\*\*\*\*/\*\*

Q.Macintosh用フリーウェア利用時のダイヤルアップ初期化コマンドを教えてください。 A.非同期 / 同期PPP変換(同期:64 kbit/s) ATQ0V1\$N9=10\$N11=0&D0 128KマルチリンクPPP(同期:128 kbit/s) ATQ0V1\$N9=10\$N11=1&D0 0は数字です。

#### S/T**端子(オプション)**

Q.S/T端子とデータポートの同時利用はできますか? A.それぞれBチャネル1本の利用であれば可能です。

Q.S/T端子に接続した機器をダイヤルイン番号で呼ぶことはできますか? A.できます。ダイヤルイン番号の設定はS/T端子に接続した機器に設定してください。

Q.S/T端子に接続したINSネット64用通信機器でリソースBODが使えますか? A.使えません。リソースBODは本商品のアナログポートの発着信時に使用できます。

Q.データポートに接続したパソコンとS/T端子に接続したターミナルアダプタに接続されている パソコンで同時にインターネット接続ができますか?

A.できます。ただしINSネットのBチャネルが2本とも空きの場合です。



#### バージョンアップ/設定ユーティリティ/モデム定義ファイル/CCLファイル

- Q.ファームウェアバージョンを確認するにはどうすればよいですか?
- A.本商品に添付されているCD-ROMの中のイージーウィザードをパソコンにインストールして、 イージーウィザードの[バージョンアップ]をクリックします。またはイージーウィザードの [設定ユーティリティ]をクリックして、設定ユーティリティメインメニュー(起動直後の画面) の「バージョン情報」の「ファームウェアバージョン」にて確認することができます。また、本 商品のファームウェアバージョンアップにともない設定ユーティリティもバージョンアップされ ることがあります。その場合の設定ユーティリティのバージョン確認は設定ユーティリティメイ ンメニュー(起動直後の画面)の「バージョン情報」の「設定ユーティリティバージョン」にて 確認することができます。
- Q.ファームウェアバージョンアップを行ったあと、通信料金、詳細履歴を確認したらすべてクリ アされていましたがなぜですか?
- A.ファームウェアバージョンアップを行う際、「直前の料金情報」、「累積料金情報」、「データ通信 最新・詳細履歴」、「カレンダ設定」の内容はクリアされます。
- Q.ファームウェアバージョンアップを行う際、設定内容がクリアされることはないでしょうか?
- A.バージョンアップを行う前の状態で保持されます。ただし、「直前の料金情報」、「累積料金情報」、 「データ通信最新・詳細履歴」、「カレンダ設定」の内容はクリアされます。
- Q.INSタイムプラスを利用していますが、設定ユーティリティの「料金情報」で確認すると3分9円 で累積されていますがなぜでしょうか?
- A.本商品の「料金情報」表示の内容は通信切断時の交換機からの料金情報をもとにしています。現 在INSタイムプラスを考慮した料金情報が交換機から送出されないためこのようになっておりま す。もちろん料金ご請求の際にはINSタイムプラスの料金を反映した料金となっておりますので ご安心ください。
- Q.他のINSメイトシリーズの設定ユーティリティ、モデム定義ファイル、CCLファイルはINSメ イトV30Slimでも利用可能ですか?
- A.利用できません。設定ユーティリティ、モデム定義ファイル、CCLファイルは機器に添付され ている物をご利用ください。

Q.モデム定義ファイルをなくしてしまいました。ホームページからダウンロードできますか? A.ダウンロードできます。

Q.アップルリモートアクセス(ARA)用の非同期CCLファイルは準備されていますか? A.本商品は非同期通信に対応しておりませんので準備されておりません。

Q.ユーティリティをアンインストールしたいのですが?

A.Windowsの場合、[スタート]ボタンをクリックして[プログラム] [INSメイトV30Slim ユーティリティ] [INSメイトV30Slim ユーティリティアンインストール]をクリックしま す。その後、画面の説明に従い操作します。 Macintoshの場合、[INSメイトV30Slim]フォルダをごみ箱にドラッグします。

なお、USBドライバ、モデム定義ファイル、CCLファイルは削除されません。

ご参考に

# 索引

# アルファベッ<u>ト</u>

ACT (Active) ランプ ······25
ATコマンド ······171
CD-ROM
COMポート
通信ポート選択 ・・・・・・・・・・・72
DP固定 ······31
DSU
すでにお持ちのDSUを
ご使用になるには・・・・・・184
ER (Equipment Ready) ランプ ・・・・・25
FAX自動転送······109
FAX無鳴動着信・・・・・111
FG端子・・・・・26
HLC設定・・・・・129
HLCの設定で呼び分ける ・・・・ 119,129
INSキャッチホン・・・・ 88
すべての電話をキャッチする・・・131,139
優先着信ポート指定と組み合わせて
使う ・・・・・91
INSなりわけサービス・・・・・92
INSナンバー・ディスプレイ ・・・・・114
アナログポートの簡単設定で
設定する・・・・・・・・・・・・・51,62
キャッチホンと組み合わせて
利用する・・・・・・・・・・・・・116
INSナンバー・リクエスト ・・・・・116
INSネット64のサービス・・・・・17
INSキャッチホン・・・・・・・・・88
INSなりわけサービス・・・・・・92
INSナンバー・ディスプレイ ・・・・・114
INSボイスワープ ・・・・・ 130,137
INSボイスワープセレクト・・・130,137
i・ナンバー ・・・・・・・・・ 118,120
三者通話 ••••••98
着信転送・・・・・・・・・・・・130,132
通信中転送・・・・・・・・・・・・・103

発信者番号通知・・・・・・・・・・・・112
フレックスホン ・・・・・・・・・・18
INSボイスワープ ・・・・・・・130,137
無応答時転送・・・・・・・・・・・・・・・131
無条件転送・・・・・・・・・・・・・・130
話中時転送・・・・・・・・・・・・・・・131
INSボイスワープセレクト ・・・・・ 130,137
INSマジックボックス ・・・・・ 131,139
INSメッセージ到着お知らせサービス・・・107
i・ナンバー ・・・・・118,120
アナログポートの簡単設定で
設定する・・・・・・・・・・・・53,65
モデムダイヤルイン・・・・・・124
Lモード・・・・・105
MSG (Message) ランプ・・・25,105,107
OS
パソコンのOSと使用できる
データポート ・・・・・・・・・・36
Q&A ••••••194
PWR (Power) ランプ・・・・・25
Q&A •••••••194
RS-232Cケーブル・・・・・・24
RS-232Cポート・・・・・26
インタフェース・・・・・・・・・・187
パソコンとの接続 ・・・・・・・・・36
RVS-COM
S/T端子 ······181,199
S/Tユニット ・・・・・ 179
SD/RD ( Send Data/
Receive Data ) ランプ・・・・・・・25
TEL1ポート ・・・・・26
TEL2ポート ・・・・・26
USBケーブル・・・・・・・・・・・24
USBドライバ
Windows <sup>®</sup> でUSBドライバを
Windows <sup>®</sup> でUSBドライバを 使用できないとき・・・・・・・160
Windows <sup>®</sup> でUSBドライバを 使用できないとき・・・・・・・160 アップデートする・・・・・・・164



# 索引

イージーウィザードが
利用できないとき・・・・・・17^
削除する・・・・・166
USBポート・・・・・26
パソコンとの接続 ・・・・・・・・・36
Windows <sup>®</sup> 98のバージョン ・・・・・・37

### 五十音

### 【ア行】

アナログポート・・・・・26
Q&A •••••• 196
アナログポートの簡単設定・・・・・50,62
電話機から機能を設定する・・・・・140
イージーウィザード ・・・・・・ 41,46,62
インストール
Mac OS •••••55
Mac OS X •••••• 59
Windows <sup>®</sup> ······38
インターネット接続ガイド・・・・・20
オプション・・・・・・・・・・・・・・・・・・179
音量
受話音量を調節する ・・・・・・・・81
【力行】
回線接続端子・・・・・26
カレンダ設定・・・・・76
乾電池・・・・・27
疑似キャッチホン・・・・・89
アナログポートの簡単設定で
設定する・・・・・・・・・・・・・51,63
疑似三者通話・・・・・99
疑似着信転送 ••••••••130,132
疑似なりわけ・・・・・93
機能・・・・・16
キャッチホン・・・・・・・・・・・・・・・88
INSキャッチホン・・・・・・・・・・88

INSナンバー・ディスプレイと
組み合わせて利用する・・・・・・116
アナログポートの簡単設定で
設定する・・・・・・・・・・・・・50,62
疑似キャッチホン ・・・・・・・・・・89
すべての電話をキャッチする・・・・・139
なりわけと組み合わせて利用する ・・・ 95
両方のアナログポートに電話機を
接続しているとき ・・・・・・・・・・・・・・・・91
キャッチホン・ディスプレイ ・・・・・116
切替モード・・・・・98
グローバル着信 ・・・・・ 122
故障かな?と思ったら・・・・・188

コネクタ形状 ・・・・・ 187

#### 【サ行】

サーヒ	ニス
-----	----

INSネット64のサービス・・・・・・17
サービスガイド・・・・・16
サブアドレス ・・・・・128
サブアドレスも表示する・・・・・・115
サブアドレスを指定して
電話をかける ・・・・・・・・・・ 81
特定の電話機を呼び出す・・・・・119,128
参考情報 ••••••77,171
三者通話・・・・・98
疑似三者通話 ••••••••••••99
フレックスホン三者通話 ・・・・・・・・98
識別リンギング・・・・・ 94,95
自己診断・・・・・30
終端抵抗スイッチ・・・・・・・・・・・186
手動設定 ••••••171
受話音量調節 · · · · · · 81
仕様 ••••••206
初期化 •••••• 172
セキュリティ (着信拒否) ・・・・・・94,95
接続・・・・・29
INSネット64回線の接続・・・・・・29

USBドライバ 2ご参考に

Ο&Δ ····· 194
プリログ通信機品を「ロのの
技統9 る
タイヤル式(DP)のアナログ通信
機器を接続する ・・・・・・・・・・31
他のINSネット64用通信機器を
接続する・・・・・185
電話機などの接続 ・・・・・・・・・・31
パソコンとの接続 ・・・・・・・・・36
接続機器の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・129
接続早わかりガイド・・・・・20
設定
設定一覧・・・・・142
設定をお買い求め時の状態に
戻す・・・・・172
電話機から機能を設定する・・・・・・140
設定記入シート・・・・・171
設定ユーティリティ
カレンダ設定・・・・・・・・・・・・・・・・・76
記載・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
其本 <sup>运</sup> 加 07
※平泳F 73 通信ポート選択
アニュー回面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
セット内容····································
外付けついているので、184
【夕行】
ダイヤル式 (DP) ······31,81
ダイヤルイン
アナログポートの簡単設定で
設定する・・・・・・・・・・・・54,66

設定する・・・・・・・・・・・・・・54,66	;
モデムダイヤルイン・・・・・・126	6
ダイヤル桁間タイマ・・・・・ 81	
ダイヤル終了識別・・・・・81	
ダイヤル種別・・・・・・・・・・・・・・・・・31,81	
着信・・・・・82	
お話し中にかかってきた電話に出る・・・90	)

着信音	ī			
+	= ヤ	ッ	チ	ホ

キャッナハノ有信首で相手を
識別する ・・・・・・・・・・・・・・・95
着信音を鳴らさずにファクスを
受信する・・・・・・・・・・・・・・・111
着信音が鳴る電話機を指定する ・・・・ 87
着信音で相手を識別する ・・・・・・・92
着信拒否 •••••• 82,96
非通知の着信を拒否する ・・・・・・・97
着信転送
疑似着信転送・・・・・・・・・・130,132
着信転送 ( フレックスホン )・・・ 130,132
停止 / 再開・・・・・・・・・・・・・・・136
通信中着信識別通知・・・・・・・・・・・・95
通信中転送 ••••••••••••••••103
通信料金
各ポートの料金情報 ・・・・・・・・・73
停電・・・・・27
データ通信
詳細履歴 ・・・・・ 73
データポート
Q&A ••••••197
設定 ・・・・・73
電源アダプタ・・・・・24
電源アダプタコード端子・・・・・・・26
転送
お話し中に別の電話番号に
転送する・・・・・103
外からの電話を別の相手に
転送する・・・・・132
電話機からファクスへ
自動転送する・・・・・・・・・・・109
内線で転送する ・・・・・・・・・・・86
電池
電池カバー ・・・・・・・・・・・・・・・26
電池動作モード ・・・・・・・・・・・・27
電池ホルダ ・・・・・・・・・・・・・・・26
電話機コード・・・・・24



# 索引

#### 電話番号

電話番号が通知されない着信を
拒否する ・・・・・ 97
電話番号が通知されないときの
メッセージで応答する・・・・・・116
電話番号の通知のされかた・・・・・112
電話を受ける・・・・・82
お話し中にかかってきた電話に
出る ・・・・・90
電話に出られないときの
いろいろな方法 ・・・・・・・・・・130
電話をかける・・・・・80
電話がかけられることの確認 ・・・・・33
同期64 kbit/s・・・・・43
動作確認・・・・・30
【ナ行】
内線機能の停止・・・・・・・・・・・・・・・・85
内線着信ナンバー・ディスプレイ・・・・・85
内線通話・・・・・84
内線転送・・・・・86
電話機からファクスに転送する・・・・・82
内線呼出信号設定・・・・・85
内蔵DSUスイッチ ・・・・・ 180,186
なりわけ
INSなりわけサービス・・・・・・92
キャッチホンと組み合わせて
利用する ・・・・・ 95
疑似なりわけ ・・・・・・・・・・・・・93
なりわけ動作設定 ・・・・・ 92,94
ナンバー・ディスプレイ ・・・・・51,63
INSナンバー・ディスプレイ ・・・・・ 114
アナログポートの簡単設定で
設定する・・・・・・・・・・・・・50,62
【八行】
バージョン・・・・・・・・・・・・・・・・・175,200
設定ユーティリティのバージョンを
確認する ・・・・・ 73

バージョンアップ・・・・・・175,200
パソコン活用編 ・・・・・・・・・・ 77,171
パソコンとの接続・・・・・36
発信・・・・・80
発信規制 ・・・・・ 81
発信者番号 ••••••112
一般回線からの電話番号も
表示する・・・・・・・・・・・・・・114
発信者番号通知・・・・・・・・・・・112
非通知 · · · · · · · · 112
非通知の着信を拒否する ・・・・・・・・97
非通知理由・・・・・・・・・・・・・・・116
非同期 / 同期PPP 変換 · · · · · · · · 43
ファクス
着信音を鳴らさずに受信する・・・・・111
電話機からファクスに転送する ・・・・ 82
電話機からファクスに
自動転送する・・・・・・・・・・109
ファクスを受ける ・・・・・・・・・82
ファクスを送る ・・・・・・・・・・・80
フッキング・・・・・・・・・・・・・・・85
フレックスホン・・・・・18
INSキャッチホン・・・・・・・・・・・88
三者通話 ・・・・・ 98
着信転送・・・・・・・・・・・・・130,132
通信中転送・・・・・・・・・・・・・・・103
ヘルプ・・・・・73
保守サービスのご案内 ・・・・・207
ボトムカバー・・・・26
【マ行】
マルチリンク128K ・・・・・・43
ミキシングモード・・・・・98
迷惑電話防止 · · · · · · · · · · · · · · · · · 96
モデムダイヤルイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・118 124

モデムダイヤルイン・・・・・・・・118,124 i・ナンバーを利用する場合・・・・・・124 ダイヤルインを利用する場合・・・・・・126

# 【ヤ行】

優先着信ポート指定・・・・・87
呼出音
内線の呼出音を変える ・・・・・・・・85
呼び分け・・・・・・・・・・・・・・・・118
【ラ行】
ランプ表示・・・・・25
センタにメッセージが
あるとき・・・・・・・・・105,107
着信転送、疑似着信転送が
行われているとき・・・・・・・・・・136
リセット処理 ・・・・・148
【ワ行】
話者切替タイマ・・・・・102,104



仕様

回線	適用回線	INSネット64	
	通信交換方式	Bチャネル回線交換	
	接続インタフェース	6ピンモジュラジャック	
	インタフェース形態	P - MP接続	
	レイヤ1起動種別	呼毎起動または常時起動	
RS- 232C ポート	電気的条件	ITU-T勧告 V.28準拠	
	論理的条件	ITU-T勧告 V.24準拠	
	物理的条件	D-SUB9ピンコネクタ	
	端末速度(kbit/s)	非同期	9.6/19.2(38.4/57.6/115.2/230.4) ( )内はV.28規格外
	通信速度(kbit/s)	非同期 / 同期変換	64/128
	接続手順	ATコマンド	
	フロー制御	RS/CS	
USB ポート	端末速度	非同期12 Mbit/s	
アナログボート		6ピンモジュラジャック×2	
		約-48 V給電(待機時)極性反転あり	
		ナンバー・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ対応	
使用電源		AC100 V±10 V (50/60 Hz)	
		乾電池によるDC9 V(停電時)	
消費電力		約9 W	
外形寸法		約174 mm(高さ)×約134 mm(奥行)×約49 mm(幅)	
質量		約0.6 kg(電源アダプタ含む)	
使用条件		温度0~40 湿度20~85 % RH(結露しないこと)	

S / T点インタフェース(オプション):8ピンモジュラジャック 本商品に使用可能な電源アダプタは、 〒 91-54860 または 〒 91-58582 (定格入力:AC100 V 10 VA50/60 Hz 出力:DC11 V 450 mA)です。



# 保守サービスのご案内

**1** USBドライバ

保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしま すので、「保証書」は大切に保管してください。

(詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつ ど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費 用・部品代をいただきます。)
	(故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいする ための費用が不要になります。

故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ: 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、7年間 保有しています。



©2001 NTTEAST · NTTWEST

本2237-1(2001.10) INSメイトV30SLIMトリセツ

当社ホームページ:http://www.ntt-east.co.jp/ced/ http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供していま す。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ: 200120 - 109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。